京城日報

朝刊（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價　一部金五錢▲壹ヶ月金壹圓十五錢▲三ヶ月共前金參圓卅五錢▲六ヶ月同六圓五十錢▲一ヶ年同十三圓▲郵券代金一割增

廣告料金　五號十六字詰一行一圓三十錢　五號同特別二圓六十錢▲二號八字詰同二圓六十錢▲四號十字詰同二圓

發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光化門長四〇〇番　振替京城三〇〇番

北樺太の資源
牧畜事業の現狀（12）

◇最後に北樺太に於ける重なる家畜を見ると牛馬羊豚鷄鵞鴨及家鴨等であつて更に放牧獸類として見逃すべからざるが馴鹿である牛は住民の營業上最も重要なる位置を占め一戸の飼養數は多きは十數頭に達し少きも二三頭を下らない馬二乃至四頭豚は何れも四五頭を有し牛馬に對しては各部落に共同牧場地を有する◇六月上旬から十月に至る間は放牧するを常とし牧場には百頭乃至二百頭に對して牧夫一名乃至二名を使役し監視せしむる、家畜の頭數は瀆として知るに由がないが假に千九百十三年の露國官憲調査によると牛四千四百卅九頭內乳牛千七百卅八頭、馬千九百五十六頭豚千四百九十頭、山羊百九十一頭、鷄七千七百卅六羽家鴨百九十六羽、鵞鳥三百十八羽で其當時の平均價格牝牛百九留馬百留豚廿留乃至卅留であつた◇今特に土人の全財產なりと云はれて居る馴鹿に付て見ると千九百十三年ボメルクシエーフ氏の調査に依ればオロチヨン、ツングース族の飼養する馴鹿數大約千五百三十七頭と云はれて居つたが最近の調査に依れば三千二百七十頭を算して居る◇然しながら轉々遊牧する土人々口すら知る事が出來ないのに之が大飼育に係る馴鹿數の如き素より正確を期する事が出來ない◇近來亞港に去來する土人の言に徵するに一族で二千頭內外を有するものも少くない模樣であるから實數は豫想外なものがあらう◇馴鹿の毛皮は土人の衣服となり家屋となり肉は冬期の主食物で更に馴鹿は唯一の交通機關であるツンドラ地帶の地衣類は馴鹿の主要なる飼料であつて冬期は森林地帶のサルノオガセを常食として居る◇之が區域東海岸一帶の地は好適な馴鹿放牧地帶である其平均壽命は廿年で二才以降は年毎に分娩する乳は飲料に適しクリームを製すべく醱酵して火酒を釀造し其殘滓から乳麺麭が出來る一頭の價格は平均四肢腱皮五圓、腦部皮一圓枝角五圓臟皮十圓牛肉六十圓合計約八十五圓であつて將來邦人の注目すべき事業の一つである事は疑はれない◇其外銀狐森林動物等の見るべきものもあるが先づ之れを以て本稿を打切る事とする◇本稿が北樺太の地勢交通宗敎々育行政等に及ぼさず主として物資方面の概要を述べたるは目下日露撤兵交涉の俎上に乘つて居る北樺太處置問題が重に物資の價値如何にあつたからである◇而して北樺太の資源調査は單なる歷史的關係を離れ假に我國石炭の狀態に考へても最近に於ける我國石炭の輸出額は平均二百九十萬噸を下らず然も其產額は大正三年に於て二千卅九萬三千四百十九噸なりしものが大正六年には二千六百三十六萬千四百二十噸となり翌七年には二千八百二萬九千四百二十五噸に達し逐年增して止まない狀態である、果して然らば我帝國領土內に埋藏せる石炭に對して一部學者の論據した議論四十年說の如きは到底夢想だも爲し得ざる事となる譯である、木材に於ても同樣である又將來最も必要に迫らるゝ石油に於て然りである◇斯く觀じ來るならば此機會に於て接壤國たる特殊地位にある我帝國が此地に資源開發に着手して利益を隣國と共に分つ事は日露親善の實を擧ぐる途であると共に對岸尼港七百の靈を慰むる所以であらう（完）

社會事業の改善
加藤咄堂

社會の進步向上の道程として世界的に於ては幾多の革命的社會運動思想問題等が擡頭し、我國に於ても又諸般の社會問題が惹起した。而して將來も益々此種の問題は複雜化して減ずる事なく盛んに持續されんとして居る。各種の勞働爭議、農業爭議等の頻發は時を移さず繰返されてある。其據つて來る所の原因は觀者によつて多少の相違は免れざるとは言へ其處に人類社會の向上と云ふ痛烈な叫びがあることを窺はれる。併し眞の人類社會の向上發展は單に物質に共同の精神人類相愛の精神に依たねば不可であることに注意せねばならぬ。今日共產的思想を有する者が個々現れるが利己的なる共產では決して人類社會の發達は希望し得られないのみならず反つて其向上發達を阻害する。而して之等の思想は多くは自己的に走るものであるから結局何等人類社會の向上發達に貢獻する所がないのである。時代の推移と社會の變遷とに依り共產的方法によらなくとも勞働者や一般下級者の爲めには數多の施設を見てゐるが、今日の如く移植民の排斥をする爲人口問題の喧しくない時代には失業の叫びもなく從つて之に對する施設も考究される必要もなかつたが、今日では失業者救濟策としては職業紹介所の設備、諸種の社會保險、即ち大正十三年度より實施さるゝ健康保險、其他今後の施設に俟つべき失業保險、勞働保險、疾病保險等があり相續稅財產稅率の按排の如きも一は下級者に對する一種の保護施設である。右の如く漸進的ではあるが社會施設は極めて緩慢に改善せられ來つたけれど未だ富、人種其他に對する不均衡不平等に因る不平の聲を聽くは一面今日尙幾多の改造改善を要するものがある事を證明するもので、今後の施設に俟つ處頗る多いと信ずる

幼稚な科學思想
中村與資平

歐洲大戰の結果各方面から甚だしき壓迫を加へられ其存立及び將來さへ危殆に瀕して居ると見られて居た獨逸が更に甦へつて世界の舞臺を一手に引受け、國運を挽回せんとして世界に大活動を開始し世界の國々を一驚せしめて其心膽を寒からしめつゝあるのは實に國民擧つて科學に培養され科學に用意して居る賜に外ならないと思ふ。彼の國では國民全體が科學者であつて又技術家である、此科學の普及が獨逸をして甦らしめ更に世界の產業界に覇を成さしめる大なる根源であると思ふ。又我々をして常に驚嘆せしめるのは、實に獨逸の產業が獨創的にして到底他國の擬似模倣を許さゞる偉大なる權威あることである。是實に國民が一致協同して科學に生き其應用に多大なる苦心を拂はれて來たが爲めであると思ふ、されば獨逸國民は實に科學の權化であつて世界に於ける優良の人種たることを許さるゝ所以である。一方飜つて我が日本はどうかと云ふに所謂智識階級なる人々と雖も其の大多數或は其の殆どが自己の職業以外の事に何等の智識を持つて居らない。電燈は何うして點るか。飛行機は如何にして飛ぶか、無線電話は如何なる作用に據るか、全然無智識である。此見地よりすると到底日本及び日本人は文明國の域に達せざるものと云つても甚だしい過言ではあるまい。」科學智識普及しない國民には重要產業上の安定がない、況や發達に於てをやである、殊に近時我國の產業が常に世界の脅威を受けて甚だしく萎縮し不振を極めて居るのは實に國民に科學的智識の普及せざるに因由するのである。併し速かに科學智識を涵養するは容易の業でない即ち年長者に對し基礎科學の硏究を强ゆるは事實不可能である然れば徹底的に之が普及を圖るには窮極最も科學的方面に深甚なる智識慾を有する第二の國民たる少年少女に俟つより他に適當なる方法がないのである故に學校或は家庭に於て適當なる雜誌其他の方法によつて一日一時の猶豫なく直に硏究に着手せしめたいものである。斯くして科學思想の一般に普及すると共に我國產業立國の基礎も漸く堅固を加へ國民の經濟生活も又安固を來すであらう。吾人は今日に於ける急務として何を措いても科學思想普及の緊急を力說せんとするものである。

ウエルズの理想鄕（一）
KY生

エチ、ジー、ウエルズの經歷や其文藝及び思想界に於ける位置を說明する事は全く蛇足である。氏は昨年リテラリーダイジエストで世界十二偉人の選に入つた程の人で氏の著書の幾つかは日本文に譯されて居る、中でも世界文化史大系新理想鄕などは廣く讀まれて居る氏は青年時代から科學を專門に硏究した人丈あつて氏の描ける小說は一面に於てサイエンスの達し得べき究極を說明して居るものとも見られる、更に角氏が世界に於いて如何なる位置の人であるかは、一昨年ワシントン會議にロンドンタイムスの特派員として渡米した時米國の主なる人々が英佛の大使以上に彼を歡待したのでも分る。而も其當時ニウヨーク タイムスは斯んな事を云つた『我が米國民がウエルズを英佛其他の使臣と同樣に扱ふのは甚だしき不合理である。ウエルズ氏に對しては肉親の愛を以て接すべきである、氏は英國人ではない。世界共有の人である、彼は英國人であると共に米國人である』然し我日本には之れ程のウエルズ氏よりも更に偉い人がある。それは例の島清である 島田クンは昨年巴里に着くと間もなく日本第一の青年文豪、天才詩人とか云ふ振込みで巴里一流のホテルに投宿した。ウエルズ氏をデイナーに招待した。ウエルズ氏も日本の事はあまり知らなかつたと見えて日本一の文豪とはどんな豪い人かと忙がしい中を早速招きに應じて來たものだ。島清に會つた氏は其天才振りに驚いたものか、又自分の不明に極りがわるかつたのか其後島清とあつた事は新聞に出される迄をくびにも出さなかつたとの事だ。

話は橫道にそれたが現世に物足りないのは誰しも同じ事で昔から斯くありたいと思ふ理想的世界を書いた人は少くない。が最も有名なものはプラトーの『ペブリツク』やアウガステイスの『ゼ、シテイ、オブゴツド』即ち『神の都』である。其後トーマスモーアは之等の書によつて一つの理想鄕を描いた小說を出した。今日理想鄕をユートピアと云ふのはモーアが其理想の國をユートピアと名づけたからである 此書はバイブルヤ、『ピルグリムスプログレス』又はサーヴアンテスのドンキホーテ等に次いで最も多くの國人に讀まれた。初めはラテン語で書かれ千五百十六年にルーヴアンで發行された。次いで千五百十七年に巴里、千五百十八年にベーゼル千五百十九年にはヴエニスで出されたがいづれもラテン語であつた。之れが始めて英語に譯されたのは千五百五十一年で譯者はテフエー、ロビンソンであつた。社會が複雜になるにつれて理想鄕に對する憧憬は多くの現代人の腦に描かれる事になつた。最近理想鄕を描いた者には『エドウアードベラミー』の『ルツキングバクウアード』之は原始的生活の簡易さを讃美したものである『ウイリヤム、モーリス』も其著『ニウス、フロム、ノーホエヤー』で一種のユートピアに對する理想を發表して居る然し自分が最も面白いと思つたのは本年マクミラン社から發行されたウエルズ氏の『メン、ライク、ゴツド』即ち『神の如き人々』である。

ローマより（六月十五日）
守屋榮夫

小生は月の十三夕ナポリ發、ネーブルスを經、灰に埋れて千年を睡りしポンペーを訪ひ、稀に蜥蜴ぞ眠る石のかけらに祕められしポンペーの廢墟草惣々ローマに入り申候、『ローマは一日にして成らず』と申され候如くローマは矢張一日にての見物はむつかしく御座候、もう二日足を棒にしてかけまはり候へども、尙幾多見る可き所を殘すには少々閉口仕候、ローマは古代美術を除けば何等感興に値するものは無之、愛國黨ファシチス黨天下を取りて已に半年餘、改革の曙光わづかに見えそめたる位に御座候、伊太利の復興は、佛國と同じく未だ疑問の域を脫せざるものと存じ候、自動車、飛行機、帽子の名產地のこととてこうした方面の刺戟に逢ふこと尠からず候、十七日ゼノアへ向ふ豫定に有之候

保險金支拂 二十四時間主義

日本に始めての新らしい保險

各人樣々の境遇に應じてその安全と幸福を計るのが保險なのです。我社では左の樣な諸種の保險があつて、どれでも皆樣の御好みに任せてゐます。

▲貯蓄保險＝どうしたら經濟界の不況にも脅かされず、安全に確實に貯蓄することが出來るか？此の問題を解決したのが我社獨特の貯蓄保險です。

△子寶保險＝子供を育てるのは樂みですが又苦勞です。お金がどん〳〵かゝるからです。子寶保險に入つて置けばその苦勞がなくなります。

△少年少女保險＝更にその子供が成長すれば、男ならば學校に入れねばならず、女ならば他家に嫁入させねばなりません。その莫大な費用は、此の保險に入る事に依つて樂々と支出されます。

△終身保險と養老保險＝此の保險は、左の二種に分れて居ります。

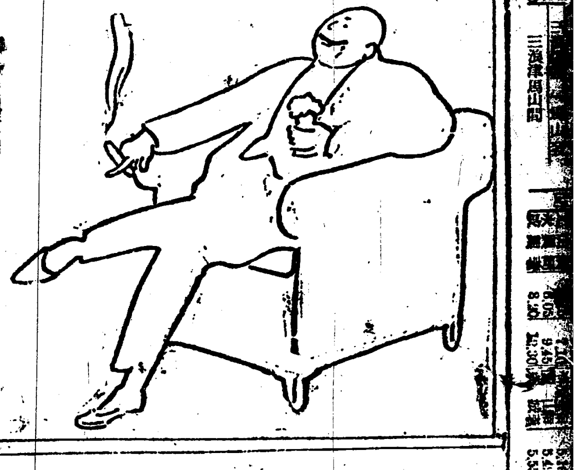
●利益保險年分配＝利益分配の率が多く、開業後十ケ年を通じて各社の第二位を占め、大正十一年度の分配金總額は十四萬三千圓に達し前年度より二割七分を增加しました

●利益不配無＝之は分配金のない代りにグツと保險料を安くし實益を多くした保險であります。

△月掛保險＝我社は保險料の拂込が毎月にして樂々と出來る樣にしました。

（詳細は御一報次第說明致します）

八千代生命保險株式會社　東京市麴町區內幸町一丁目三番地　社長 小原達明



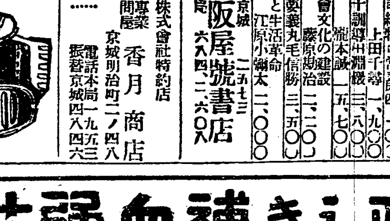
サッポロビール

靴革著荷御案內
一米國ワグナー會社製　一米國プレミヤム會社製　一米國スタンダート會社製
象皮　キツト皮　キヤフ皮　ボツクス皮
右代理店として直輸入仕り候殊に大連港は無稅港なるを以て內地に比し非常なる安價を以て販賣致し候間多少に不拘御用命仰付被下度候
滿洲代理店 直輸入商　大連市但馬町通　前田洋行　電話七七六八 五七六二番　振替大連四九一番

京城南大門外（御成湯ヲ左ヘ上ル）　小兒科 內科　久保田醫院　電話本局一五三七番

最も好配當の信託預金
利金配當　普通 年七分四五厘　特別 年七分八九厘
日本勸業信託株式會社　東京市麴町區（日本勸業銀行構內）　電話銀座二四三三—九　振替東京 六二九〇〇　（市內支店）淺草、兜町、上野、須田町、四谷

蛇 頂 店
毒虫の妙藥
是れ一つあれば のみ、蚊、南京虫、サナダへ毒蛇に襲はれても大丈夫 されば必ず
御一人一ツは おもち下さい　但し一個參拾錢
（說明書御報次第呈送）　京都寺町 振替大阪六三三八　鳩居堂

タビと運動靴の御仕入は弊店へ

【商報世界一進呈】 東京神田區三崎町三ノ一　合名會社 柳澤商店

東洋捕鯨株式會社特約店
鯨 尾羽 皮 鯨油其他……
專業 問屋　香月商店　京城明治町二ノ四八　電話本局一九五三　振替京城四八四六

最新刊
星は亂れ飛ぶ　沖野岩三郎　一、九〇
支那に於ける紡績業　濱田峰太郎　三、八〇
社會問題概論　赤木朝治　二、二〇
時代相第二卷　村上信　二、八〇
詩集こがね蟲　金子光晴　一、六〇
忙しすぎる　佐藤春雄　一、七〇
人生地理學前編　牧口常三郎　四、一〇
時弊苦言　上田千尋　一、九〇
噫!!殉職の十訓導　出淵櫻　三、八〇
日本評論史　瀧本誠一　五、七〇
新聞紙と社會文化の建設　藤原勘治　二、二〇
實用昆蟲學要義　丸毛信勝　三、五〇
新自然科學と生活革命　江原小彌太　二、〇〇
京城本町　大阪屋號書店　振替京城二五七三　電話本局 六八四、二六〇八

□終刊！□有島武郎記念號□七月廿八日發行□
本號特價五拾錢 郵稅一錢
故人の絕筆（歌九首）
本號執筆者　河上肇　秋田雨雀　藤森成吉　茂木由子　與謝野晶子　橋浦泰雄　末光績　木村德藏　足助素一
寫眞三葉。自畫像一。筆蹟二。
東京牛込神樂町　振替東京四三八八九　叢文閣

學生募集
東洋第一　參觀隨意
東京蒲田驛前
日本自動車學校
自動車運轉手修繕技術者　飛行家飛行機發動機技術者　養成（ハガキにて申込次第案內書郵呈）

驚クベキ特效藥
酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人ノ變化ノ原因ハ血質線ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血質線ガ有害作用ノ毒物ニ觸レテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血質線トハ生殖線、腎臟、肝臟、膵臟、甲狀線、腦線、松果線等ニシテ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睪丸の病、慢性痳病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ隨所ニ顯ハルヽモ要スルニ皆ナ血質線ノ故障ニ外ナラヌノデアリマス故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血質線ノ完全無缺ヲ圖ラネバナラヌ
酸素丸ハ右ニ示ス血質線ノ病氣一切ニ卓効ヲ奏スル新發明デアリマス元來右等ノ病ハ容易ニ治シ難キモノトセラレタルモ我ガ酸素丸ハ服用スルニ確實ニ奏効スルノミナラス病症慢性ニテ頑固ナルモノホド偉効顯著ナルヲ感ジガアリマス大概早キハ三四日遲クトモ二週間ニテ奏効ガ顯ハレマス實ニ前記各病者ノ一大福音デアルト同時ニ虛弱者ヤ老衰者ガ强壯保健ノ目的ニ用ヒテ其効ノ偉大ナル事ハ確カニ何首烏ヤ人參ニ勝ルコトヲ請合ヒ致シマス
價一ハ七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓　代金引替ハ御斷リ致シマス
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四五三番

正しき補血强壯增進劑
ブルトーゼ
三大特長
一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥やし榮養を盛にし體力を强壯ならしむ。
補血强壯增進劑　單味ブルトーゼ
神經質疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑　ヨードブルトーゼ
健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ
賣捌各地藥店にあり　說明書進呈
發賣元　藤澤友吉商店　藤澤友吉京城支店
代理店　高井商店

科學知識
全國雜誌店にあります　八月號要目　定價五拾錢 送料二錢
□表紙　航空機の海岸警備（彩色版）
口繪　クラゲ類（自然色）伊太利火山とポンペイ市街・其他寫眞數葉
◇轉地の問題……醫學士 眞鍋嘉一郎
◇　鳴の說明……理學博士 藤原咲平
◇　は結局どうなるか……工學博士 佐野利器
◇　業小史……工業試驗所技師 熊澤治郎吉
◇伊太利火山の活動近況……理學博士 今村明恒
航空船の話（軍用航空機に就て其二）……山階宮殿下御執筆
海洋七趣
△洋上に覇を爭ふ優秀船……Y T 生
△軍艦の夏と消熱裝置
△最新の航海機數種……日本郵船會社海務部長 武田良太郎
△船舶の發達と科學文明＝特別畫報
△美しいくらげの武器……理學士 篠原雄
△最速泳法クロールストローク……理學士 飯田光太郎
△モナコ王の海洋學……水產學士 伊東孝一
◇工業夜話……◇科學時事……◇八月の天象氣象……◇其他數編
東京市京橋區木挽町四ノ九　科學知識普及會　振替東京四六六〇二番

日露豫備交渉彙報

ヨ氏召還訓電
日本を去るか温泉で療養せよと

【東京電報】ヨッフェ氏の言に依ればカラハン氏がヨッフェ氏の代即として來ると云ふ事に就ては露國政府より何等の通知に接しないが一日露國外務大臣チチエリン氏よりヨッフエ氏に宛た電報が到着したが此の電報はヨ氏に速かに日本を去る事を命じたもので若し病状の如何によつて日本を去ることが出來なければ日本の温泉地に於て當分療養すべしとの勸告も含まれてゐる併しヨ氏は出來ることならどうかして直接モスコーへ歸りたいとの意向を有してゐると

覺書の誤謬と不本意とは 基礎觀念の差違
日本側は白紙主義で進み 露國は基本三條件に拘泥

【東京電報】ヨッフェ氏の作製した露國覺書は記録振りが餘りに露國的であつて日本に取つては甚だ不本意なものであるので三十日の外相官邸に於ける會議で日本政府は特に川上代表をして主張せしめた點を明瞭にする爲め記録を作成したことは昨夕報じた如くであるが、斯くの如くなる原因として（一）ヨッフェ氏が露國の立場に在ること（二）ヨ氏の性格が獨斷的であること云ふ自然的理由の外に（三）終始一貫交渉の基礎となつた日露双方の交渉に對する基礎觀念の相違を逸してはならぬ。即ち日本は白紙主義で進み、露國は依然として基本三條件なるものを念頭に置いて居たことである、我國の白紙主義で進むと云ふ方針はヨッフェ氏に談判を避けて私的會談として諸政策に對する双方の最後の吐は何處にあるかを知らんとした之が今回の豫備交渉の目的であるので日本は最初一回の交渉は無かつたものとして話を進めた所ヨッフェ氏の態度は案外に相當と云ふよりも寧ろ謙愼したのを通り越して頑固な主張に終始し常に後藤子との交渉を想起して交渉を紛糾せしめた點三回會議に於ける暗示は洵に遺憾に堪へなかつたのであつたが其後は主義の問題の討議が少かつたので幸にして此の困難を再び見ることがなかつたが愈々豫備交渉を終了するに當つて覺書に再び現れて來た。即ちヨ氏は覺書は之を本國に報告する關係から事となつたのである蓋しヨ氏は後藤子との話合に於ける諒解を以て本國に報附を懇願した關係もあり今回の成果が後藤子との話合とは相當の距離がある事實に省て勢ひ斯くならざるを得なかつたのでヨ氏には同情すべき所もあるが併し覺書の誤謬と

交渉開始の 當初を確める

略。川上代表が第一回私的會見を試みた時及び第一回の正式會見の際と三度之をヨ氏に通じヨ氏も當然之を諒解して居なければならなかつた筈である。然るに第一回會議の際ヨ氏は大體異存はないが併し諸條件に就する露國側の意嚮は貴下に於て既に承知のことゝ思ふから、今改めて申上げないが御含み置きを願ひ度ひ」と答へ第一歩に於て兩代表間に意志の疏隔を來した而して之が交渉を通じて最大なる障害となるべきことを惧れしたが果して會議第三日尼港の責任問題に就て早くも之を立證した、既に今回の交渉は正式交渉を開始するに足る基礎を發見し得るや否やを試みんが爲めのもので其形式も露國の主張を主として念頭に置き一、撤兵二、平等權三、正式承認を主調として作成した、其爲に自己の主張を記すこと多く日本側の主張を記すこと少く更に日本側の主張を諒解するに當つても後藤子との交渉に於ける日本の主張が先入主となり露國的獨斷的に誤解が生れる

不本意とは主として常識からの基礎觀念の差違に基く所であると云はなければならぬ

日本側の議事錄は
三日頃ヨ氏に渡す

【東京電報】日本側の議事要錄大文は來る三日頃ヨッフェ氏に手交すべく該文は或は露國側の意に副はない點があつても別に訂正するの要なく只川上代表が主張した點丈けを一括して參考の爲めに露國側に渡して置くものである尚右と同時に日本政府から豫備交渉打切りに關する聲明を發表する筈である

内容が見物
決裂の形式か終了の形式か

【東京電報】一日我代表川上氏より日露豫備交渉に關する議事要録が露國代表者側に交付さるゝ事となつて居るが此の議事録の內容如何に依つて今回の日露豫備交渉の結末が決裂の形式となるか終了の形式となるかが判定する譯である

日露會商と風說否認
カラハン氏は駐支全權

【北京三十一日發電】最近日露交渉に關しカラハン氏が東京駐在全權たる可しとか、日露交渉は停頓せりとか色々說を爲すものあるも之れに對し當地の露國代表は本日之を悉く否認し日露交渉に於て日本が將來誠意なき態度に出でたる場合は會議停頓するかも知れぬが現在に於て斯かる事實は決してない、又カラハン氏の任務は全く駐支全權であると說明した

カ氏の北京着は九月
ヨ氏に代り交渉するか否かは不明

【東京電報】確な報に依るとカラハン氏は八月二日モスコーを發しイルクーツク、チタ、ハルビン等を經巡し途中三週間を費して九月二三日頃ペキンに到着の豫定であるが氏がヨッフェ氏に代り勞農政府極東外交全權となり同時にペキン駐箚露國代表となるべく然しヨ氏に代つて日露交渉の任に當るや否やは未だ明かでない併し今後日露正式交渉が開かるゝとせば當然全權に任命さるであらう

北樺太の石油利權
確實にシ會社のものとなる

【倫敦卅一日發】二十八日米國前內務長官フォール氏は露國から倫敦に到着したが新聞記者との會見に曰く今次の露國視察旅行の一動機は北樺太のシンクレーア會社の油田利權問題に關しシンクレーアを補佐することであつたが極東共和國から許可せられた右の利權は莫斯科政府に於て如何なる態度に出るか明かでなかつたが極東共和國ソビエット合併の際北樺太の完全なる權限を有するに至りシンクレーア及フォルシンは遂に北樺太の利權に就き其認可を得完全に之を正規のものとなすことを得た

佛白對英回答提示

【東京電報】某所着電 在倫敦佛白大使は七月三十日午後各別に英國外務省に出頭し賠償問題に關する各自國政府の回答を提示したと云ふ

獨肉類野菜等騰貴

【伯林三十一日發電】獨逸食料市場にては未だ騰貴の形勢絶えず獨逸人民の便宜を圖る爲め伯林市は多數の市場を開いた而も供給不足のため獸肉類及野菜の値段は五割乃至十割方騰貴したと

東支鐵道租借權を 支那に返還要求
各國は華府條約に反すると抗議

【倫敦三十一日發電】支那側の東支鐵道土地租借權回收計畫は愈々實現され三十一日張作霖氏からオストロウモフ長官に對し八月一日を以て支那側に返還すべしとの要求をした是を除いた日米英佛領事は華府會議に反するものとして直に支那側に向つて抗議した

事件漸く重大化す

【長春電報】張作霖氏の命に依り八月一日より東支鐵道沿線の土地鐵道用地を除く外支那側に回收しやうとしたが各國人の既得權に大影響あるので日英米佛の領事團は此事に抗議し且鐵道附屬內の地畝地權は既て領事館にて保護し居れるが

東支鐵地券格納庫占領さる
件は重大化しつゝあり

【長春電報】卅一日突然支那官憲は武力を以て東支鐵道土地課地券格納庫を占領した

長沙排日暴動鎭靜

【東京電報】海軍省公表第一遣外艦隊司令官發三十一日伏見は[illegible]に向け長沙を發す右は長沙沿岸の排日暴動が鎭靜に歸したからである

醜い顧氏就任の裏面

【北京三十一日發電】顧維鈞氏就任の裏面に絡る事情として傳へらるゝ所に依ると顧領爪哇の砂糖王である同氏夫人の父親が先般の稅法改正で從來の約二倍に當る九百萬圓と云ふ稅金を取られる事になつたので顧維鈞氏を外交總長にして減稅をオランダ公使に懇請させる爲めに特に立たせたものであると

陸軍豫算減額

【東京電報】陸軍省十三年度豫算の編成は漸く終つた減額の主なるものは

一、軍事費及び本省費の減少三百七十九萬圓
一、繼續費其他の減少三百八十萬圓又其外に重なるもの
一、給與及待遇改善に要する經費二百七十九萬餘圓
一、法律の改正に基く經費六十餘萬圓
一、土地建物の整理に要する經費八百六十四萬圓
一、衞戍病院の設備改善費二百三十餘萬圓

の新規要求額五十萬圓を四十萬圓として繼續費の削減は全部を通じ約一割內外の削減となつた

國際勞働代表詮衡

【東京電報】第五回國際勞働會議に出席すべき資本家代表の選定については東京商業會議所に一任することになつたので川崎造船社長松方幸次郎氏に交渉する所あつたが氏は之を固辭した爲に富士紡績の宮島清次郎氏を推さんと內交渉しつゝあるが之も見込がないらしく結局第二流の資本家から選定されるであらうと

蠶絲局豫算

【東京電報】十三年度豫算外蠶絲局に關する內務省の豫算會議は三十一、一兩日內相官邸で開かれ各部局の

相馬子爵渡歐

【東京電報】式部官子爵相馬孟胤氏は朝香宮御用掛を仰せ付けられ御滯歐中の鳩彥王同妃兩殿下の御旅行に隨行を命ぜられ近く渡歐すると

露避難民全部退却せん
彼等は永久に日本の平和を祈る

元山避難民中今日迄殘つてゐたものに對しては今回總督府から一人當り二十圓日本赤十字社から十圓宛の旅費を遣つて全部朝鮮を立退かせることとなつた爲過般來京城を通過して北行し或は上海方面に向ふ露國人の數は毎日百名乃至百五十名の多きに達してゐたが其の內最後まで殘つてゐた者も一兩日中には全部同地を引揚げそれ／＼の方面に向ふ筈で尚グレボフ將軍直屬の部下は三隻の軍艦に搭乘して上海方面に亡命の筈である今彼等が元山退去に際しての感想なる者を聞くに彼等は何れも日本官民今日迄の同情に對し心から感謝の意を表はし自分達が今日迄同地の佛教徒が好意的に建てくれた露國正教派の寺院に行つて祈つたことは日本國民が永久的平和を樂しむことの出來る爲めだなどと告白してゐた因に元山に避難以來同地及び其附近で死亡した露國人二百六十一名の遺骨は同地佛教徒僧侶及び露國名譽領事等が發起となつて墓地を相し一人毎に墓碑を建て彼等の幽魂を弔つてやることに決定したと

朝鮮事情宣傳に努力
內地資本家に朝鮮を諒解せしむる爲 呉々も內地資金の流入が肝要

朝鮮の農村振興としては土地改良に最も重きを措かねばならぬ事は世間熟知の事柄でこれが爲め總督府では土地開墾に就ては夫々補助を與へ之が奬勵に全力を擧げてゐるが概ね開墾後其水利組合によつて直に多くの利益を豫期するものがある爲め失敗するのである。殊に內地資本家の如きは充分の下調査も爲さず目前の利益を得んとして遂に大失敗を來す者が甚だ多い、單にそれのみでなく一朝失敗すれば朝鮮の水利は絶對に駄目だといふ調子で觸々それが爲め朝鮮を誤解される事は決して僅少ではないのである。從つて遂に投資者も減少するといふ事になるのである。假に今朝鮮水利組合の現狀を見るに派遣西部、瑞益、密陽、馬九坪、全益、金海、大正、通日、古阜、大開、大渚、三橋川、驪興、森林池、定寧、深谷、益沃、都泉、明岩堤、長芝堰、同仁、大山、鎭南浦、於雲、石隅、咸安、普門、北面、大同、陽東、臨津、和同、塔原堤、永北、安城、茲子洞、梁山、忠州、高城、羅堤、陽城の四十二ケ所の水利組合があるが

此の豫算を調査すると大正九年が百四十四萬五千五百八十九圓、大正十年が八百四十萬九千四百廿一圓、大正十一年が八百萬七百七十三圓で之によると實に大正十年より大正十一年は四十萬圓以上の減少である。更に其內容の如きも組合費收入は大正十年が百七萬四千餘圓で大正十一年は百四十一萬圓で組合收入としては大正十一年が多いがこれは組合費の昂騰に外ならない。一方歳出に於ける事業費は云へば大正十年は六百三十五萬餘圓で大正十一年は五百八十三萬餘圓と云ふ減少を見て居る。これは全く事業の

不振に基因するものに過ぎないので所謂水利事業の縮減であらねばならぬ。是等の根本は云へば事業資金の缺乏から來た事は勿論であるが一面に於て內地資本家が朝鮮を諒解せぬのに基くことも決して勘くないのである。斯うした事實に鑑みる時は大いに朝鮮の事情を內地に宣傳して其の投資流入を圖らねばならぬ事は最大急務であるが本府各局課でも朝鮮事情宣傳の爲めに各種の印刷物を頒布するとか又は各方面に諒解を得せしむるとか種々の方法を講じて大いに

朝鮮宣傳に努力する事となり目下其具體案を作成中であるから遠からずして之れが實現を見る事となるであらう而して斯くの如き事は獨り官のみに俟たず官民一致して朝鮮の紹介に大いに努力し以て出來得るだけ資金の流入を圖らねばならぬと當局者は語つた。

灌漑計畫と增米
着々實施中

朝鮮には現在百五十四萬町步の畓があるがその中僅に三十二萬町步を除き他は全く灌漑設備を缺いでゐる。土地改良課にて調査した處に依ると技術上より灌漑設備を爲し得るもの八十餘萬町步、實際上より容易に灌漑設備を爲し得るもの四十餘萬町步に達して居るが總督府では産米增殖計畫の一部として大正八年より十五ケ年以內に此の內四十萬町步に人工灌漑工事を施す計畫中で現に着々實行しつゝあるが更に之れと相俟つて耕種方法の改良を爲す爲め各道及郡に百八十名の技術員を配置し農民の指導に當らしむる外優良品種の普及と種子の更新とに多大の努力を爲しつゝありそれが爲め從來鮮農の惡習であつた怠惰の慣習も漸次矯正されて來たと

辭令

【東京電報】一日付左の通り發表された

拓殖事務局長 元田敏夫
朝鮮及關東州滿洲へ出張を命ず
朝鮮總督府參事官 鵜澤憲
朝鮮總督府林野調査委員會委員兼務仰付

米大統領病因
蟹を食つた爲め

【桑港合同三十日發電】大統領侍醫の言に依ればハーヂング氏の病氣はバンクーバに到着する前に蟹を食した爲めで其蟹の體內には海岸一部にある鑛山から流れる鑛分を含んでゐたのだらうと云つてゐる

下半期貿易と金融
今日以上惡化の虞れ無し

上半期の金融は徹頭徹尾緊褌に終過したが主因は輸入增加にあつた對外貿易が出超期に入るとの理由の下に下半期の貿易を樂觀する向きが多いが既に七月も經過したに拘らず米國財界沈衰の爲め我生絲に對する買氣が思ふやうに起らない上半期は三億九千萬圓の大入超を示し更に下半期が輸出不振を持續するに於いては今年の貿易は例年に無い大入超に終るだらうとの悲觀的豫想が早くも

財界の一部に唱へられてゐるやうだ、由來本年の對外貿易は棉花の輸入遲延、米國財界の反動來、生絲其他物價の高騰及び支那の日貨排斥等の爲め輸入超過から輸出超過への轉換をして著しく遲延せしめた爲めいつもならば上半期の六月末には出超をさへ見るべきであるのに今年に於ては全然反對に輸入超過の激增を告げてゐる、併し此の貿易の逆調は七月に入り稍緩和せられ上中二旬に於て四港貿易が三千百餘萬圓入超となつてゐるので七月中に於ける全國の對外貿易は前月に比すれば入超額の激減を見るべく豫想されてゐるが生絲の輸出が捗々しく無い上に棉花の輸入が稍繼續せられてゐるので相當多額の入超を告ぐべきものと思はれる素より貿易の前途に就ては之を豫知する事不可能であるが米國も生絲を久しく買控へてゐた爲生絲在荷が激減を來してゐるのと一方米國産物の出廻り期に入り

資金が大分動いて來たやうだから我絲價がモ少し下つて來たら向後買氣が勃然として起つて來ぬとも限らない尤も生絲も一時に比し大分安くなつて來たから今日以上に下る餘地があるか何うか分らぬが是れ以上の昂騰を見なければ米國筋が買付いても決して引合ぬ事は無いやうだ若し下半期に於て對米貿易が常軌的に出超を呈するとしても支那の日貨排斥が全般に亘て默繼となり輸出が復活せぬ限り貿易の總額は豫期以下に減ずる者と見なければならぬ、ソコデ金融は何うかと云ふと金利引下げの要望がある位に民間資金の枯渇してゐる際であるから政府としても外資輸入に對して極端の反對も爲し能はぬであらうし且つ穿價政策も

或程度迄緩和策を採るだらうと思はれるから貿易が大出超とならずとも入超を免れ得ば金融は幾分緩和されるであらう、朝鮮は內地の大勢に順應して行くから悲觀材料の發生せざる限り平凡的に經過するであらうが今日以上に惡化する虞は無いやうだ（某實業家談）

滿銀認可

【東京電報】滿洲四銀行合併に依る滿洲銀行は一日附を以て認可された

京取 短期擴張計畫

財界不振の結果新規事業の興起せるなく株式界は愈々興味薄となり自然斯界の不況を見る事となり京取市場出來高の如きも前々期即ち大正十一年五月末に比し過般短期取引開始後漸次減少し現今は假に十一年五月末出來高を百とすれば十一年十一月末は三十に激減し本年五月末は遂に百分の二十となり八割方の減退となり短期取引は十一年五月末を百とすれば同年十一月末は八十七今年五月末は九十七にして僅に百分の三方の減退に過ぎぬが而も之を全體の上から見れば取引高は非常なる減少で財界益々不況を示せる今日取引高の前途に對するときは更に悲觀せざるを得ざるものがある而して短期取引の內容に比し短期の比較的優勢なるは後者は前者に比し投機氣分の濃厚なると日歩の妙味あるに基因するべく而も現在短期上場株は主として投機株に限られ地株は比較的少く地株賣買不振の原因も取引制度上の缺陷に基くに非ずやとの疑問あり市場は地株賣買不振の意味に於て近く短期擴張の申請をなすべく目下調査中であると傳へらる

寸日評壇

霖雨と洪水、洪水と鐵道の故障乃至耕地作物の被害といふプログラムは、程度の差こそあれ、內地も朝鮮も同樣毎年繰返さるゝ雨師の惡戯であるが人間にして雨師を制御する術を發見し得ない限りは、治水に依りて之に對抗しなくてはならぬ。然し其には巨額の經費を要する、其經費は國民が負擔する外はない、果して負擔に堪へ得るや否やで問題が困難になる、さりながら如何に困難でも昨日は南、今日は西といふ風に雨師の暴虐が激しく、現に平壤の如きは濁流に瀕しつゝ治水の急施を叫びたくなる、爲政當局も無論躊躇へて叫びたいであらう、否それよりも泣きたい位かも知れぬが、治水の基本調査も七八分通りは進捗して居るとのこと、殘る三三分の調査完了の上は愈々成案を得て中央の問題と成るであらうと思はれる、そこで今日迄の調査の結果か、或は調査する迄もなく分つて居たのか、何れにもせよ、朝鮮に於ては治水に依つて可なり大きな耕地が得られる、其れは內地の治水事業と異ひ、經費の內、少からざる額を補塡し得る程のものらしい、治に耳寄りの話である。

◇衣食に事缺かぬ筈の社會主義者が、南鮮の或地方に於て無産者の同志主義者が騷出して退つたさうだ、これなら面白になる

◇例の顧維鈞君、例の大向ふを唸らせるつもりか、日本公使に就任の挨拶をしなかつた、遂は上かつたが、一寸驚かされてギャフンと參つたのは餘り釆氣なかつた、序に『日貨排斥は國民の自發的行爲で政府では何うすることも出來ない』など啖呵を切つたのを取消したらモ少し男を上げやうものを。

◇高內務總長は顧維鈞氏が我芳澤公使に對して與へた非禮な行動は政府の意志を代表したものではなく全く個人として爲した事であるといつてゐる、假りに高總長の心事は諒とするとしても支那の遣り口は何時も危うだ何にか對外問題が起ると政府は兎角責任を回避しやうとする、外交總長が公務上敢て爲したる行動に對し誰が個人的行爲と見るものがあらうか、尤も支那の昨今は財政窮迫、大總統空位、國土割據、土匪横行、對外問題堆積といふ目も當てられぬ際であるから顧政府內閣とやらも少しは血迷つてゐるのかも知れぬ。

◇大阪の木村權右衛門氏が金一千萬圓也を社會事業に寄附したのは洵に上出來だがそれにはこんな挿話が潜んでゐるさうだ……先代鬼權が大阪で網島佳吉翁に逢つた時『金儲するのが人間の本務ではない、少しは社會的協同生活といふ事を知れ』とたしなめられた、鬼權感ずるところあつてか息を引き取る最期の際に當代の木村氏に遺言して『社會事業に寄附せよ』といつて一本の指を出したさうだ、指一本……當代大に首をひねつたが何うも見當がつかない考へ抜いた揚句、今頃は親爺も彼の世で閻魔の前に遣つてゐるのだらう、罪滅ぼしだ、多いに越したことはあるまいと、そこで金一千萬圓也の寄附となつた譯ださうだが、地下の先代『オーイ、桁が違ひまつせ』とわめかなかつたか何うか。

副業共進會彙報

◇鮮內の參考出品 本會に對する朝鮮內よりの參考出品も亦申込み多數に上り各道取纏め分のみにても既に六百餘點に達せるが其の他特殊官衙及學校等より直接申込に係るもの少からず其の中既に出品種目の決定せるもの左の如し

（一）中央試驗所 同所は動的出品として改良手織機、力織機、足踏機、紋織裝置機、匈器用蹴轆轤、同篩込機を出品し其の作業を實演し一般の觀覽に供するの外磁器製造、琺瑯器製造の工程順序を詳細に示したるもの及漆器（朝鮮膠漆、瓦斯漆）、漆汁、手板、紙類、製粉、石鹸、松脂（明紬紋熟紬、法綿）、陶磁器類（湯呑、一輪生、花瓶、磁製ルツボ、菓子器、砂鉢、碍子、磁製蒸發皿、琺瑯鐵器、エナメル看板）、酒類（濁酒、ブランデー、杏露酒、ラスベリー酒）、葡萄生葡萄酒、ウヰスキー、苺チャム、農用植物標本等合せて四十五點を出陳す

（二）勸業模範場 同場は勸業模範場蠶業試驗所の飼育の利用蠶及蠶兒各種飼付成績の動物及蠶蛹の經過、作蠶、穿蠶の經過、蠶種製造の雌雄鑑別器、繭、寫眞等とす

（三）勸業模範場女子蠶業講習所 種繭、生糸、紬屑物利用の細絹製織より衣服に至る迄の順序、朝鮮衣服一揃及絹綿物を以て巧妙に其の順序を示したるもの及其の生産物玉繭、玉糸屑糸、絹綿、屑繭、屑絹製チョッキ及ズボン、同機粉玉糸製糸器を以て屑物利用の方法と其生産物を示したるもの其他寫眞、及統計等とす

（四）水原高等農林學校 桑林關係に關する事項の實物標本一組にして長さ二間半高さ二間幅二尺の容積を要する規模のもの

（五）平壤刑務所 七點にして國地、入ッ絹、鋼座湘團地、等何れも囚人の生產せる織物類なり

火災保險料率
協定維持問題

火災保險の料率協定維持と云ふ事は從々問題になる事だが實際に料率違反の事實は多いのは甚だ困つたものである之れは各社の競爭に依つて協定違反者を出さぬやうにする以外に契約者の方でも自ら協定と云ふものに理解を持ち協定率以下では保險に應じないのみならず之を各社に通知して貰ひたい。現行の保險料率が不當であるならば協定率以下で保險を契約して行く事は保險の目的を達する所以であるが保險は結局保險の出來る最低率で之れ以下で保險する事は危險の支拂に應じないやうな危險な會社である。故に朝鮮でも協定を破つて居る會社は比較的基礎薄弱の會社で此等の會社は一朝有事の際は如何なる文句をつけて保險の支拂に應じないかも知れぬ。世界一般を通じて最低の率で之以下にする事は會社も契約者も共に非常なる危險を冒す事になつて了ふ。英國の如く國民の保險思想が發達した處では協定を破りたくも契約者が承知しない位で協定維持困難など云ふ事は聞き度もきかれない位である。自分は業者の一人として會社と共に契約者側にも一大自覺を促したい（某當業者談）

公會私會

◇殖銀株主總會開期 朝鮮殖產銀行にては八月十七日銀行集會所に於て第十回株主總會を開催し、第十期營業報告承認の件及第十期利益金分配案議決の件及理事一名の補缺に付き補缺候補者選擧の件並に前理事中村光吉氏に慰勞金贈呈の件を附議する筈である

◇府內警察署長會議 京畿道警察部長は一日午後二時半より府內各警察署長及各課主任を招待し部長室に於て最近續發する主義者の講演に對する取締方法に付き協議した

人事消息

▲元田局長視察 元田拓殖事務局長は三日午後七時半東京驛發四日神戶解纜香港丸で八日大連著關東州の產業及金融狀況を視察するに決した（東京電報）

▲元村忠南警察部衞生課長 一日夜入城浦屋へ

不動產競賣期日公告
京城地方法院

左ノ不動產ヲ大正拾貳年八月七日午前十時競賣ニ付ス入札保證金ハ最低競賣價額ノ拾分ノ一トス

一楊州郡[illegible]面岩里八拾六番地 一田六百三十坪 最低競賣價格金百七圓
同郡同面同里八拾八番地 一田壹千七十坪 最低競賣價格金參百八拾貳圓五十錢
同郡同面同里壹百參番地 最低競賣價格金[illegible]圓五十錢
同郡同面同里[illegible]番地 最低競賣價格金[illegible]圓五十錢
債務者 株式會社漢城銀行 李秀明
一京城府東崇洞百十一番地 一垈三十三坪 最低競賣價格金九十九圓
右地上建設 一木造草葺平家建本家 壹棟 此建坪拾參坪九合四勺 最低競賣價格金百五十圓
申立人 成田 債務者 洪完圭
一京城府勸農洞百十九番地 最低競賣價格金貳百十圓
申立人 李 債務者 趙 李 世
一京城府[illegible]三十五坪 最低競賣價格金二百圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪五坪五合 最低競賣價格金六百五十圓
申立人 金 債務者 永名東
一京城府旭町二丁目九番地 一垈百八十二坪 最低競賣價格金壹萬壹千四百圓
京城府元町三丁目五拾五番地 一垈六百十坪 最低競賣價格金貳千七百四拾五圓
同 所五拾五番地ノ貳 一垈壹百四十坪 最低競賣價格金七百圓
同 所五十三番地ノ壹 一田八百二十八坪 最低競賣價格金貳千九百圓
申立人 株式會社加島銀行 債務者 外七
一漣川郡郡南面旺林里參壹四番地 一畓六百九十坪 最低競賣價格金百九十三圓
同 所參六參番地 債務者 增田信啟

一京城府武橋町七拾四番地ノ貳 一垈拾四坪五合 最低競賣價格金千百七十六圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪十七坪參合九勺 最低競賣價格金七百八十三圓
申立人 金 債務者 朴 外一人
一京城府御成町五拾九番地 一垈二十五坪 最低競賣價格金八百七十五圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪拾四坪八勺 最低競賣價格金五百九十二圓
申立人 株式會社漢城銀行 債務者 黃性烈
一京城府樓下洞百八拾參番地ノ壹 一垈二十四坪 最低競賣價格金二百十六圓
右地上建設 一木造草葺平家建本家 壹棟 此建坪拾二坪二合四勺 最低競賣價格金二百二十圓
申立人 秀島 債務者 尹在弘
高陽郡崇仁面安岩里二百十五番地 一垈六十一坪 最低競賣價格金二十四圓四十五錢
同 所二百十三番地 一垈二十六坪 最低競賣價格金九圓十錢
楊州郡伊淡面東豆川里百九十七番地 一垈四十四坪 最低競賣價格金拾三圓二十錢
申立人 島羽 債務者 美啓
同 所百九十八番地 最低競賣價格金二百九十圓
第三號一木造草葺平家建本家 一棟 此建坪二十五坪九合 最低競賣價格金三百二十圓
申立人 金世 債務者 孔亨順
楊州郡和道面松川里 一林野二十五町九畝步

四標 東川 西山 南山 北路 最低競賣價格金壹千五百圓
申立人 吳學 債務者 崔吉
始興郡南面堂井里參拾二番地ノ貳 一畓五百四十七坪 最低競賣價格金百九十一圓
同 所九十四番地 一田四百七十坪 最低競賣價格金百四十一圓
申立人 李完熙 債務者 美鐘
一京城府西大門町壹丁目九拾八番地ノ 一垈八十五坪 最低競賣價格金四千二百五十圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪十九坪九合貳勺
附屬木造瓦葺平家建納屋 壹棟 此建坪十坪四合四勺
附屬木造鉎丹葺平家建納屋 壹棟 此建坪八坪五合六勺
附屬木造鉎丹葺平家建納屋 壹棟 此建坪三坪六合
附屬木造鉎丹葺貳階建納屋 壹棟 此建坪五坪七合六勺 外二階建五坪七合六勺
最低競賣價格金三千四百圓
申立人 中込仁造 債務者 李貞玉
一京城府黃金町五丁目二百五十九番地 一垈三十六坪 最低競賣價格金七百二十圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 一棟 此建坪十二坪七勺五才
附屬木造瓦葺平家建 壹棟 此建坪二坪九合 最低競賣價格金七百圓
申立人 金泰洪 債務者 金泳 外一人
高陽郡纛島面九宜里五百十九番地 一田百八十九坪 最低競賣價格金二十八圓
申立人 山田七三 債務者 延聖求
一京城府蓮池洞二十番地 一垈六十二坪 最低競賣價格金三百七十二圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 一棟 此建坪九坪四合九勺 最低競賣價格金二百四十圓
申立人 柳成 債務者 興益 俊
一京城府諫洞百貳十五番地 一垈三十四坪 最低競賣價格金八百五十圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 一棟 此建坪二十二坪參合八勺四才 最低競賣價格金八百九十五圓
申立人 徐基鎬 債務者 李

一京城府孝子洞百五番地 一垈十九坪 最低競賣價格金百五十二圓
右地上建設 一木造草葺平家建本家 壹棟 此建坪八坪三合二勺八才 最低競賣價格金百八十三圓
申立人 淺原政一 債務者 供肯
一京城府崇四洞百九十八番地 一垈三十三坪 最低競賣價格金二百六十四圓
右地上建設 一木造草葺平家建本家 一棟 此建坪七坪八合 最低競賣價格金百八十圓
申立人 三澤佐四郎 債務者 張行濟
一田二百四十坪 最低競賣價格金二千百六十圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 一棟 此建坪拾二坪 最低競賣價格金九百六十圓
申立人 目良卯市 債務者 吳敬獸
漣川郡南面庚申里八十五番地 一畓七百七十一坪 最低競賣價格金三十九圓
同郡同面同里壹百貳拾五番地 一田八百九坪 最低競賣價格金四十八圓五拾錢
同郡同面同里 一畓二千六十六坪 最低競賣價格金二十一圓
同郡同面同里 一田壹千二百四十四坪 最低競賣價格金七十四圓五十錢
同郡同面同里 一畓二千二百三坪 最低競賣價格金二十一圓
同郡同面同里 一田四百八十八坪 最低競賣價格金二十九圓
同郡同面同里 一畓二千八百三十七坪 最低競賣價格金五百六十七圓
同郡同面同里 一垈三百三十八坪 最低競賣價格金六圓
同郡同面湘水里 最低競賣價格金四百八十五圓

一田五千二百三十坪 最低競賣價格金三百十四圓
抱川郡蘇屹面二加八里四百番地 一畓壹千八百八十九坪 最低競賣價格金四百七十二圓
申立人 株式會社漢城銀行 債務者 趙
京城府社稷洞二十五番地 一垈四十四坪 最低競賣價格金二百六十四圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪九坪參合五勺 最低競賣價格金四百三十九圓
一木造草葺平家建本家 一棟 此建坪六坪九合七勺 最低競賣價格金百二十圓
申立人 許雅 債務者 金
抱川郡內面花峴里七三八番地 一木造草葺平家建本家 一棟 此建坪五十坪 最低競賣價格金四百圓
申立人 金 債務者 崔
一京城府八判洞十七番地 一垈二十七坪 最低競賣價格金二百七十圓
右地上建設 一木造草葺平家建本家 壹棟 此建坪十五坪七合九勺六才 最低競賣價格金三百六十圓
申立人 宋 債務者 朴
一京城府和泉町參拾番地ノ壹 一垈九坪 最低競賣價格金四百七十五圓
右地上建設 一木造瓦葺平家建本家 一棟 此建坪十二坪四合一勺 最低競賣價格金四百六十圓
申立人 株式會社漢城銀行 債務者 金榮浩
一京城府若草町百六十七番地ノ二 一木造鉎丹葺平家建本家 壹棟 此建坪十八坪七合 最低競賣價格金三百六十圓
申立人 甲村粂太郎 債務者 梁紋藏
一京城府蛤洞百二十三番地 一木造瓦葺平家建本家 壹棟 此建坪八坪七合六勺 最低競賣價格金四百八十圓
申立人 趙世 債務者 榮見
京城府內資洞百十六番地 一垈十三坪 最低競賣價格金百五十六圓
右地上建設 一木造草葺平家建本家 一棟 此建坪六坪七合五勺 最低競賣價格金百五十圓
申立人 加藤 債務者 美波松

御料理 由良之助
安東縣
電話二五九 五九二番

仁川 上城酒造場

御料理 太陽樓
安東縣
電話七三番

京城本町一丁目 中村眼鏡店

嫁入 御婚禮用は特に京式簪笄 破格に安價なる既製品數種あり 東京式 御婚禮用 本町三丁目京劇劇裏 錺箱師 村瀨香濟店

…なくて…挿子なき者は一日も其…に殘ることは出來ぬ、國家は…の士を養ふ程寛大である

…王様に御會ひになりましたら我の王様如何にも見窄しい風體なので…いきなり何ぞ先生の態せるやと云

…人は…と思ひます、飯が食へぬ…島に投入をして居るのである、よい職業があれば直ぐ其の方へ行か

…考へるのは間違であり…只我々が彼家の勢力を委託せら…て居る範圍に於ては、我々として…自ら恃む所がなければならぬと思

…に徹底しなくては役に立…するのであります、私は最初に申しました通り、今後皆さんの隔意なき御援助に多大の期待を懸けて…の皆さんに負荷して居る…る責任を果すに於て遺憾のない様に努力せられむことを切望して止みませぬ。（完）

餓鬼道にある罹災民

一人前のパンを三人で分けて露命を繋ぐ

貯藏の白米は浸水して使用に堪へず

慘憺たる平壌大洪水の跡

平壌の浸水家屋は一萬數千に達し死傷者の報じた分は十三名で倒壊家屋四十戸であるが詳細は不明で人畜の死傷は莫大であらう、避難民は鐘路、若松、山手、高等普通の各學校及び公會堂、大勝寺に收容されたが何れも滿員の有様である、交通は全く杜絶し平壌は目下孤立の有様で糧食を得るの途なく貯藏されてゐる小量の白米は浸水して使用困難であるから總督府は軍隊の堅パン七百人分の給與を受け對岸にも分配してゐるが、これとても永く續かず一人前の堅パンを三人に分けて露命を繋ぐといふ慘狀である今や平壌は飢餓と渇渇に瀕し宛然餓鬼道にある人世の慘事是より大なるはなからう、前代未聞の大洪水の爲め道府郡を除く他の官公署及び銀行會社は殆ど全部浸水し執務も重要書類を安全地帶に移送するも、平壌署も消防組と共に引揚げ救護部と協力して引續き救濟と警戒に努めて居る、（平壌特電）

…勞の極に達した財界不況の折柄此の慘狀を見て市民は全く途方に暮てゐる當分は債權及び債務を此儘延期し食料購買に對しては警察より便宜…

攝政宮殿下

西奈須野へ行啓

攝政殿下には來る五日午前十一時二十分葉山御用邸御出門午後零時五十五分東京驛御著自動車にて上野驛へ成らせられ午後一時二十分上野驛御發西奈須野松方別邸に入らせられ約十日間御滯留あらせらる由（東京電報）

洪水は減つたが

一滴の水も飲めぬ

顔も洗へぬ平壌府民

白米は先を見越して暴騰

平壌の洪水も漸次減水しつゝあるが水源池に濁水浸入したる爲め當分斷水の見込無きに至り九萬の市民は今日より忽ち飲料水に缺乏を來し一椀の水さへ無く、顔を洗ふ水も無く、又白米も騰し先を見越して白米を貯へながら賣らず米商に對し非難の聲漸く高し（平壌特電）

全市暗黒

市民途方に暮る

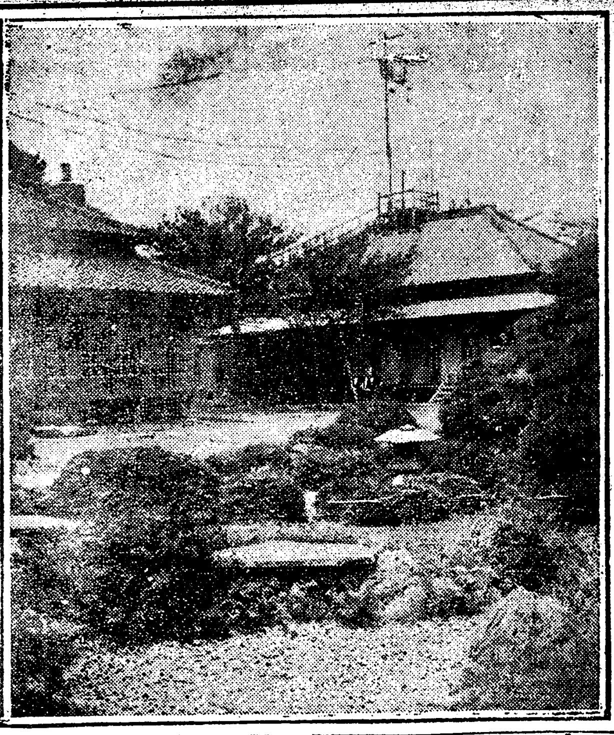
一日朝四時三十四尺四寸を最高としてさしも猛威を逞しくした水勢も漸次減退し稍安堵した爲め市民は疲…を貰ひ纏めて支拂はしむべしと社會課第上種々協議する者がある鐵道當局は復舊の見込立たず又發電所の浸水で點燈不能の爲め暗黒の夜を迎へねばならぬかと不安と恐怖とに市民は包まれてゐる又石油蝋燭等も缺乏を告げてゐる

タンク自動車で飲料水を配給

水道水源池は浸水し斷水の結果貯水池に殘つた千二百石の水量を以て今後三日間九萬の市民の飲料としてタンク自動車を以て配給してゐるが目下の所那邊の見込みがない

山階宮邸の無線電信塔

江田島海軍兵學校に御在學中の山階宮萩麿王殿下には熱心なる無線電信の御研究者にて、此程その御邸内に無線電信塔を建てられ、毎日御研究を重ねられて居る



京城男女學生の衛生成績（五）

慘めな發育狀態

公立普通校の女生徒

公立普通學校の女兒で完全に標準に達した平均數は身長、體重、胸圍を通じて一つも發見する事が出來ぬ

標準（身長）	尺	公普女
七歳	三、四八	三、五六
八歳	三、六二	三、七五
九歳	三、七七	三、八〇
十歳	三、九二	三、九五
十一歳	四、〇八	▲四、〇六
十二歳	四、二四	四、二六
十三歳	四、四六	▲四、三九
十四歳	四、六〇	▲四、五一
十五歳	四、七五	▲四、六一
十六歳	四、八四	▲四、七九

標準に達して居るのは七、八、九、十、十二歳の部だけである、體重に至つては八歳の部が一つ標準に達してゐるのみである

標準（體重）	貫	公普女
七歳	四、五〇〇	▲四、四九九
八歳	四、九〇〇	五、三九七
九歳	五、三八〇	▲五、一〇三
十歳	五、九〇〇	▲五、六六五
十一歳	六、四八〇	▲六、二八九
十二歳	七、二〇〇	▲六、八七三
十三歳	八、二〇〇	▲七、四六九
十四歳	九、二六〇	▲八、一三三
十五歳	一〇、三九〇	▲八、八八六
十六歳	一一、三九〇	▲一〇、〇四七

實に慘憺たるものと謂はねばならぬ胸圍を見ると更に又ケウイを感ぜざるを得ない

公普女身長		同胸圍
七歳	三、五六	▲一、六二
八歳	三、七五	▲一、七七
九歳	三、八〇	▲一、六四
十歳	三、九五	▲一、七八
十一歳	四、〇六	▲一、八八
十二歳	四、二六	▲一、九三
十三歳	四、三九	▲二、〇〇
十四歳	四、五一	▲二、〇五
十五歳	四、六一	▲二、〇八
十六歳	四、七九	▲二、一九

何と云つても驚かはしい現象である發育概評では甲が百七名乙が七百十三名丙が五百三十八名である脊柱は甲は七十三名乙が千二百四十三名丙が三十二名脊柱の正が一千三百廿一名で十六名の彎曲、視力では正視が千二百十名近視が百四十四名倚トラホームが五十九名扁桃腺肥大が二十一名と云ふ狀況である、而して小學校女兒童に比して劣つて居るのは身長に於いては八才の部だけで他は皆小さい、體重も八才の部が重いだけで殘りは全部劣つて居る胸圍は十二才の部だけが大で他は總て狹小である

本稿は一と先づ之を以て擱筆する事にするが實際に統計表を取扱つて見て始めて第二國民の體格の劣惡なる事に三嘆せざるを得なかつた、此の現象は決して默止すべき問題でなく家庭、學校の一問題たるのみならず社會的大問題である父兄は勿論、學校當局者並に社會一般の反省と考慮を求めて已まぬ次第である（終）

汶山長湍間

二日午前零時より開通

京義線汶山長湍間の浸水被害は一時全く不明であつたが午後三時頃より漸次減水し都合に線路被害も尠く目下の處二日午前零時頃迄には開通の見込で京義線は二日より全部開通することゝなり列車運轉は平常の如く開始する筈である

京元線一部開通

京元線高山驛附近の線路水害は一日午後に至つて復舊し京城高山間の列車運轉を爲してゐるが高山元山間の被害は目下の處開通期の見込立たざる模様である

平壌驛構內減水

西浦間の線路も被害輕少

堤防決潰の爲め氾濫せる大同江の濁流に襲れた平壌市街は上水道の斷水交通杜絶の憂き目に數千の避難民は恨めしげに空を仰いで手を拱き只管天候回復を待つのみであつたが一日午後より大同江は漸く減水に向ひ夕方頃より浸水せる市中は漸次減水し府民も此に安堵の思ひをしたが一時不通であつた平壌驛構內は鐵道線路水中より現れ午後三時より列車運轉を見るに至つた又平壌西浦間の線路は其被害割合に尠く二日午前零時半頃から開通の見込である

漢江二十七尺

龍山住民は高地へ避難

一日午前中は一時間二尺平均の增水量を示し前途を杞憂された漢江水量も一日午後三時二十三尺五寸になり同六時二十六尺同九時二十七尺一寸となり本年の最高水量となつたが午前中の增水率に比し午後は四寸平均である、上流加平は午後三時を最高三十四尺六寸五分を示し同六時二十九尺四寸三分に減水したが三時の最高水量が京城附近に達するは二日午前三時頃なるを以て漢江は約二十九尺までは達する見込である

…り以下麻浦東幕沿岸全部浸水し住民は高所に避難しつゝあり警察署消防隊は徹宵警戒し府出張所にては何時でも炊出しの用意をして居る

落電で即死

一日午前十時頃氏名不詳年齡三十歳位の鮮人男が沙斤里附近に於て落雷の爲即死した

本社にも落雷

窓硝子を破壞

一日午前十時頃本社電話交換室の保安器に落雷しヒユーズを切斷したる爲め點燈電燈は悉く消滅し又動力線にも故障を生じ落雷のため營業局庶務部及び廣告部の窓硝子二十餘枚を破壞した、之と前後して代理部にも落雷して執務中の栗崎部長に感したが人命に異狀なかつた

府當局で炊出準備

一日朝の豪雨に依る浸水家屋は雨歇み次第減水したが午後六時よりは更に漢江氾濫の爲め元町三丁目電車通…

四十戸流失

東大門署へ屆出づ

東大門署に一鮮人が午後四時頃目擊したとの屆出によれば、蠶島には四十戸の家屋が軒を列べて流失しつゝあつたと

二名漂流

忽ち濁流に呑まる

一日午後二時時實知事、谷府尹一行は漢江洪水視察の爲め二村洞から元町四丁目附近を視察したが、折柄の洪水は濁流渦を卷いて物凄しいばかりであつた、午後三時頃河中に鮮人家屋の屋根に鮮人二人乘つた儘流れて來るのを發見したが沿岸の人々があれよ／＼と叫ぶ間に急流に押流されて其姿が見えなくなつた

トルストフ中將から

白軍藏相へ決鬪を申込む

セミヨノフ將軍の保險事件に關聯して

決鬪の對手は九州へ潛伏

浦鹽の政變に破れて敗殘の身を長春に寄てゐる白軍の頭領陸軍中將ウラル、コサツク軍のゲーウキツチ、トルストフが神戶中山手通り一丁目イソヤン、ホテルに居住する當時白軍の大藏大臣格ヤンツキー軍陸銀行の頭取でウラル騎兵組合の理事であつたパウル、イソノウキツチ、チエレーフに對して由々敷談判を申込んで來た

それは曩にセミヨノフ將軍の保險事件として報道された奇怪な事件がそれで即ち大正九年一月に白軍が浦鹽から神戶經由で南露に向け義勇艦ウーラー號で雜貨及び軍需品を送らんとしたところ同艦は同年三月中コンスタンチノープル沖で火災を起して沈沒したが積荷物はヤング、ツーデー保險會社神戶支店に保險額卅萬九千圓の保險契約があるので政變一段落の後トルストフはチエレーフに保險金受取方を委任したところ同人は昨年十月迄其委託金を一文もトルストフに送金せぬのでトルストフは本年三月頃大阪の橋本辯護士に右保險金の取立方を依賴して來たがチエレーフは既に昨年末迄に十萬圓の保險金を取出し殘り廿萬圓は本年に入つてから會社に交渉し半分に負けて受取つてゐるので同辯護士はチエレーフに談判を申込む一方神戶檢事局に告發しやつと今日迄に五萬圓を吐出したが殘りは言を左右にして渡さず最後に右保險金は當時掠奪を恐れて白軍名義にしたが事實は自分の貨物だなど云ひ居つたので之を聞いたトルストフは神戶へ出向いて飽く迄決鬪すると云ふ手紙を送つたのでチエレーフは大に恐れを抱き其筋に保護方を賴んだ上三日前九州の溫泉岳に身を潛めた一方三十一日トルストフから浩瀚な證據書類が神戶の某方面に到著したが多分兩三日內にトルストフが神戶に現れる事になるだらう（神戶電報）

人夫の大爭鬪

負傷者八名

慶南晉州郡二班城面で目下工事中の南朝鮮鐵道敷設に從事の支那人人夫と鮮人人夫との間に大爭鬪があつて多數の負傷者八名を出したので晉州警察署から警官が出張した（晉州特電）

數千圓詐欺

犯人は逃走

一日朝鮮銀行群山支店にて數千圓の詐欺に罹りたる事發見して大騷ぎとなつたが犯人は金某鉉（二）外一名で風を喰つて逃走したので目下搜索中

義妹を殺し己も自殺

原因は失戀

和歌山縣海草郡西山東村前田彥之丞（二）は妻玉江の妹坂かね子（一七）と關係してゐたが姉の玉江は之が爲め彥之丞と別れかね子も前非を悔いて分かれたので彥之丞自暴となり一日朝自宅で鋭利な出刃庖丁を以てかね子を慘殺し自分は丸裸の儘自宅を飛び出し附近の池へ投身自殺を遂げた（和歌山電報）

僞造收入印紙

二十萬枚發見

犯人は所轄署へ檢擧さる

富山市內旅館某の天井に十九萬八千枚の僞造收入印紙を隱匿してあつたのを此程發見し富山署で活動の結果犯人は市內清水町小杉末次郎（三七）の所爲と判明したが僞造した印紙は帝國政府發行の收入印紙と形狀及び色彩は酷似したゞ何處とあるところへ『有効』といふ二字を現し又大日本帝國收入印紙と書いてあるところへ『富山賣藥』といふ文字を現して一見收入印紙と同様である僞造印紙大部分は既に使用され今回發見された十九萬枚は其使ひ殘りであると（富山電報）

海濱生活

元山　京城第一高女臨海團

◇廿四日朝となりても雨まだ止まず床を離るゝのも懶い、正午になつて明るくなつて天の一方に青い空を望んだ時はコロンボスがアメリカの陸地を始めて見た時の喜びとあのアラビアの隊商が數十日の渇と疲勞を癒す沃地に出會つた時の歡びがあつた。◇雨は止み天全く晴れた海へ海へと口々に叫ばるゝ、甲斐々々しく支度して松濤園の海水浴場に行く。◇今年新しく設備された松濤園遊園地、波の音と松の風を聞くやうな清雅な場所である、之が俗化されねばよいがと思つた ◇海水溫度廿三度陰々として跳廻る乙女子等今日始めて海の幸に接して顏は健康の色に輝いてゐる、全數の五分の一は泳ぐことが出來る、金剛な爲めには先づ浮くことを教へる水溫の低きと今日は初日であるため惜しいけれど一時間ばかりして陸上へ、一日の入水はどんなに私共に食慾を興へて呉れたことでせう ◇二十五日は日本晴の海水浴日和である、海路曳き船にて浴場に行く、水溫や、高し。泳ぎ得る人數の增加を定めた。◇由來島國に生を受けた吾等は男も女も水に親しまねばならぬ。それに水を恐るゝ婦人が多いとは嘆かはしきことである。泳ぎ得ることは島國婦人の國に對する義務である。羅馬人は泳ぎを知らぬ人は馬鹿と罵つた、吾等島帝國民にして泳ぎを知らぬ人は不忠者だと言はねばならぬ論法が成立はせぬか。母性の體格改造の必要のある今日、泳ぐことは他の陸上運動競技と等しく逞しき母體を造るに最も適した運動であらねばならぬ海に行け海に來れ從弱なる體格の所有主なる御婦人方！（…五日夜）

◇海に浸つて疲れた身體に鞭つて午後五時より元山女學校と庭球の試合をやつた味方は急造の選手であり先方は堂々たる選手揃ひ始めから問題にならないのである。豫定通り三組とも善戰したれど勝てなかつた今秋の大會では確に一方の强者だ。三分の一の日數を過ぎたが未だ一人の病人もなく皆元氣旺盛であるたるは誠に喜ばしき次第である。明日の天氣を祈りつゝ安き眠に入る（七月廿…）

女優專門學校

帝劇內に設立

帝劇では從來の附屬女優養成所は種々の弊害もあり其他種々の都合から之を閉鎖して新に專門學校に依る女優學校を設立する事になり九月から開校するに決定した入學資格は高等女學校卒業若くば之と同等以上の學力を有するものである（東京電報）

技手行方不明

南アルプス山中で

南アルプス山中に於て山梨縣山林課技手藤山濱ゞは行方不明となつた（松本電報）

富士山頂に生魚

鰹の刺身が食膳に上る

三十日午後富士山頂に鰹々と威勢の好い肴屋の呼聲が聞えたので各室では競うて買つたが生魚が山頂の室の食膳に上つた事は今迄にないので非常に評判になつたその刺身は一きれ五錢宛で大宮町から五里の間を擔ぎ上げたものださうだ（御殿場電報）

小川博士訴へらる

原告は獨逸國立銀行

獨逸國立銀行から數日前東京荒塚辯護士を代理人として獨大教授法學博士小川鄕太郎氏外二名を相手取り司法省內の特殊權利審理會が決定した損害に對して不服の訴へを起し大阪地方裁判所で近く口頭辯論が開廷の筈であるが獨逸銀行側の主張は正規の利子を附し保管中で預金契約は存續してゐるから日本の特殊權利審理會の損害額の決定は不合理だと云ふのであると（京都電報）

二百六十名の

墓碑建立

避難露人の爲に

元山に避難中死亡せる亡命露人は二百六十一名の多數にのぼりたるが今回の退鮮に際し是等同胞の遺骨を放任して退去するは情に於て忍びずと協議の上死亡者の遺骨を鄭重に保存すべく墓碑を建立することに決し目下具體案を協議中であると

退鮮する

露國避難民へ

元山に殘留せる露國避難民は寒氣來襲迄に半永久的自治の途を講ずる必要より最近續々浦潮方面に向け退鮮しつゝあり日々京城驛を通過するもの百名以上を算して居るが京城キリスト教青年會では之等不幸なる同胞を慰むる爲丹羽清次郎氏松本雅太郎氏其他多數の同會々員は早朝より京城驛構內に出張避難民一人に對しパン二斤砂糖半斤菓子、果物若干づゝを寄贈して居るがいづれも淚を流して其美しい同情を受けて居ると

福井縣物產

陳列即賣會

出品七千餘點

既報―福井縣物產陳列即賣會は今二日より五日まで永樂町京城商品陳列所に於て開催されるが陳列品は絹織物三千點、紋羽三百點、綿織物千點、洋傘五百點、漆器、其他打刃物、雨傘、食料品等を合せて七千百點であると

慶應7九德0

釜山の野球戰

釜山九德對慶應軍の野球戰は引續き一日午后四時から開始された慶應軍は一回に一點二回に二點五回に四點を獲得せるに對し九德軍は善戰したが七回目まで得點なく折惡しく雨に邪魔され七對零のスコアーでドロンゲームとなつた慶應軍一行は同夜八時四十分發京城へ向つた（釜山特電）

…ヨツフエ氏送別の意味で川上代表夫妻他一行を招き一日夜精養軒で大宴會…要約川通譯官夫妻はヨ氏夫人令嬢其…を開く事は既報の通りであるが…

大每慈善團

昨日愈々出發

（東京電報）…つたが直に正氣づいた…只前部に…つた今回は京釜道だけで旅程三十日…百四十里に亘る筈である

一市場て掏る

一日午前八時…輕傷を負ふたのみであつた

水榮町…妓玉龍（二七）は三十一日夜九時過無斷家出したので搜索方を願出た

粉乳界の支配者

小兒科大家
高洲醫學博士
大久保醫學博士
酒井醫學士
實驗御推奬

絶對にくさらぬミルク
美味滋養
水でも湯でも直ぐ溶ける
値段生乳の三分一

作業服 堅牢優美廉價
働くには此服に限る
カタログ進呈
京城南大門通四丁目
ユニオン商會
電話本局二五六二

綿
フトンワタ
中入ワタ
小袖ワタ
製造販賣
朝鮮製綿會社
京城齊藥町

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
釜山幸町（電話二三三番 振替京城二三九）

スターサイダー
スターレモン
京城淸凉社

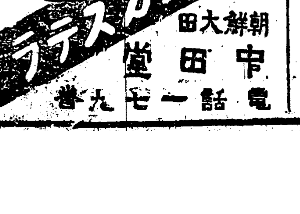
御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來海い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髪の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる名称澤山あり御買求の際頭上箱の「二婦人商標」に御注意あれ

本舖 東京 大阪 三宅堂

盆提灯が參りました
看板は都へ!!
平壤山手町瑞氣通
都看板店

大田案內

大田春日町一丁目
銘酒朝の花
ますや酒店
長電話一六七番



忠南名物
リンゴカステラ
朝鮮大田中田堂
電話一七九番

大田春日町一丁目
相浦式ビタミンパン
製造元 京愛商會
長電話三一六番

純白寒水石
石灰 生石灰
大田石灰製造所
大田春日町一丁目
振替京城八二六番 長電話一八六番

大田春日町一丁目
土木建築請負業
須々木權次郎
電話一二六番

珍菓 鶴の子
忠南名産
忠南大田驛前通
本舖 宮菓子舖

大田本町一丁目
一般診療に應ず
院主 和智醫院
長電話 和智 三一番

大田本町一丁目
西原自轉車店
長電話三五四番

大田春日町一丁目
小橋自轉車店
長電話二五番

一般診療に應ず
大田鐵道病院
電話 局內內科十四番 外科十番 公衆長四十九番

大田春日町一丁目
玉突 西洋料理 自由軒
定食は一圓より 一皿三十錢より
電話二七八番

大田電氣株式會社
長電話一四二番 三三七番

魂の力（第三十一回）

中川雨之助作　小寺柳村畫

紙屑

「オイ、君。君は斯な所へ何を仕に來たのだ」

大館は悠平や英子の手前、殊に自己の權式を示さうとでもするやうに、頭ごなしに然う云つた。

「僕は、社長さんにお目に懸りたくて、來たのですが、社長さんがお不在だつたから、お嬢さんに、お目に懸つたのです」

「お嬢さんの御迷惑をも考へないで、何うせ押の强いことを言つて、無理にお願ひ仕たんだらふ」

「いゝえ、然うではありません。私の方から進んでお目に懸つたのでございます」

英子が聞き兼ねて、然う云つた。

「あゝ然うですか」と云つたが、大館は、裏切られたやうで、聊か體が悪かつた。而うして彼の顏には、嶮難が一層太くなつて來た。

「オイそれは何だ」と、彼は更に卓子の上にある請願書を見附けて、眼をしやくるやうにした。

「これは工賃値上げの請願書です。これを社長さんのお手許へ差出さうと思つて持つて來たのです」

泉は臆する色も無く言つた。

「それなら何故僕の手許へ差出さないのか。僕の手を經出して、社長へ差出すのが、順序だといふ位のことは分つてるだらふ」

「貴方のお手許へ、差出すことは厭なかつたのです」

「何故だ？」

「僕を始め、この請願書に名を連ねてゐる總ての者は、それを好まなかつたからです」

「好むも好まないも、支配人と云ふ地位に對してでも、それを守るのが當然ぢやないか」

「僕たちの運動は、誠意に根した運動です。誠意の無い人には、縋ることを好まないのです」

「僕に誠意が無いとでも云ふのか」

「然うです」泉は言下に答へた。

「馬鹿ッ。詐が然な無謀な我儘な事務なんかに誠意を寄せられるものか。お前たちの運動には誠意を表しない代りに、我々は會社の爲には、充分の誠意を持つて居る。お前たちの運動に反對する、それが即ち會社に對する僕の誠意なんだ」

大館は昂然と斯く言放つて、ツッと後方を見た。

悠平も英子も、何時か此室から姿を消して終つてゐた。大館は折角のお世辭も何の效が無かつたので、頗る張合拔けがした。

「ソレ見ろ、社長も令嬢も、厭さ。お前から逃げてお終ひなすつた。お前もモウ宜い加減にして歸れ」

「歸ります。けれども此請願書だけは社長のお手許へ差出して置いてから歸ります」

「然うか、詐。それでは我輩が取次いでやろふ」

大館の眼は怪しく光つた。

彼は忽ち猿臂を伸べて、請願書を鷲摑みにした。

「アッ」と驚いて、泉がそれを取戻さうとする間もなく、請願書は大館の手で、見る／＼ヅタ／＼に引裂かれた。

百有餘名の職工が、血のやうな熱誠を押した請願書は、やがて一と握りの紙屑となつて、床の上に投げ出された。

「失敬なッ。何をするかッ」

叫ぶと同時に、泉は隼のやうな勢ひで、大館に飛び懸つて行つた。

「亂暴をすると許さんぞ」

吼えるやうな、大館の聲が、泉の頭上で破裂した。

椅子の顛れる音。

物々しい音響が、應接室から廊內へ亂れて來た。

間もなく應接室の一隅では、書生や車夫のために泉が取押へられて居た。彼は顏色が蒼ざめて、血走る眼に涙を一ぱいに湛へて、佶と大館を睨むでゐた。

大館は洋服のカラーを引裂かれ、チョッキの釦を飛ばして、是も息をはずませながら、泉を睨んで立つて居る

コークス着荷
仁川宮町　萩谷炭業合資會社

名菓　松の薫
トキワ謹製　明治屋　發賣元

京日文苑　投稿歡迎

短歌題「赤」尾上柴舟選
俳句題「納涼」內藤鳴雪選
川柳題「裸」井上劍花坊選
締切　八月十五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社「京日文苑」宛の事
其他　各地會報歡迎

短歌　尾上柴舟選

題『酒』

◇　今田　錦村（京城）

老いせる父に添ひ飲む瓶の酒火にあぶりつゝ物を思へり

◇　津田ちか子（京城）

たのしみのあらんかぎりをつくさんとこの夜をうたひうま酒をのむ
うつくしとひとこそほめてをのこらは櫻にそむき酒くみかはす

◇　板垣　修（京城）

酒飲みと云ふにあらねばわが父の五勺の酒によへる愛しさ
ほろ醉ひて歸り來し道わからずと幾度も云ふ伯父の愛しさ

◇　稲田　紫鳥（元山）

かなしみにのみたる酒のさめなんとするかなしさは尙もかなしき
酒のみに父はひたりてゐたまふと便り來りぬかなしきかなや

◇　村上　義威（京城）

酒飲むも世のつきあひと云ふ聞けば飲みえぬ我は何かさでしき

俳句　內藤鳴雪選

題『河骨』‖（一）‖

水減りに河骨莖の枯れかゝる　京城　巨泉
河骨の水にごり居る小雨かな　京城　晉茶
河骨や淀みがちなる田の流れ　同　鶴堂
河骨や蜩鈴に石投げて見る　龍山　吼
○
河骨や朝霧晴れし水の色　京城　漢山
玉簾に河骨涼しく活けてあり　平壤　朴堂
○
巽間洩る日や河骨の花光る　京城　胃邑
○
河骨に飛石揺らぐ渡りかな　同　紫牛
○
河骨を分けて過ぎける田舟かな　龍山　四樂
○
河骨にあくたかゝりて水淀む　京城　流東
○
河骨に一本橋のおもしろき　同　靜花
○
河骨や少し離れて鍋洗ふ　兼二浦　雨蛙
○
河骨や田の水落ちて泡となる　京城　抱二
○
河骨の泡や明るき朝の雨　同　泉園
○
河骨や泥の香を吹く宵の雨　仁川　秋颪
○
河骨に古桶一つ漂へり　兼二浦　納亭
河骨の花を亂して水車踏む

鷄六會例會 ‖（七、二八）‖

題　夕立、竹婦人、炒麥の各題とも『京城鷄六會』の五字のうち一字詠込み

九點
塀の上に高啼く鷄や夕立晴　泉園
夕立や素足眞白き京の人　抱二
八點
夕立や鷄舍と／＼と鳴く聲　楚南
夕立や山六合にかゝる虹　同
七點
城南の街夕立の氣にあり　泉園
夕立や城山の綠みな搖らぐ　抱二
鷄の羽に炒麥の白はらひけり　左人
六點
上ミ京の水より夕立晴れに晃　柯子
夕立にはぐれし鷄の走り晃　同
拘籠に會心の笑みある夜哉　楚南
夕立や濡れ鷄上る廊下株　抱二
明け六つの鐘拘籠に響き晃　左人
五點
鷄鳴の水呼ぶ宿や韓まくら　泉園
殘り餌に鷄の集ひや夕立晴　楚南
四點
城壁の月見つ寢たり竹婦人　獸
白雨や木影につどふ鷄の群　紫雲

蝸牛會句集（紫雲宅にて）

風鈴や涼風拔ける新座敷　寶火
夕顏の月に明るき小庭かな　紫雲
土用入晴れて色よき朝の空　同
眠る子の風鈴に母の肩ひそむ　漢山
風鈴に風落ち暮る、椽の冷え　同
揺るともなき風鈴に蛩深し　同
夕顏の數讀めぬ子の譏り　五郎
滿員の電車苦しき土用かな　同
灯ともりて風鈴涼し夜の市　三星
軒先の風鈴涼味落りけり　志星
風鈴のやさしき音に眠り晃　同
酢を入れて飯焚く妻や土用入　吐風
夕顏やよち／＼歩む裸の子　同
夕顏の草家ほつかり灯ともりぬ　同
夕顏に薄ら明りの門に立つ　吐風
風鈴やひつそりとして皆聾疑　同
夕顏や水干して有る馬幽　同
風鈴や松よりの風草に落つ　柯子
風鈴に夕ごくと人の有らぬさま　同
ふと來しが庭なりし夕顏の咲く　同

其他

夕立にテニスの會の崩れ晃　左人
城壁に夕立ちて莨の脊さ哉　耕牛
ほいなさの雨の法會や麥煎粉　泉園
村會を寺に議す夜や麥こがし　松罪
六尺の丈夫瘦せたり籐枕　綠山
法會すみて寺門出るや夕立す　三星
抱籠や老の浮世の京田舍　白骨
六甲山既に白雨の亘りけり　竹城
夕立晴れて城壁に濃き日の曹し　獸
會場のテント込み合ふ夕立哉　柯子
夕立の富士六合を斜交ひに　久綠
小包の炒麥こぼれ京に著く　左人

南柯支社俳句會　南柯吟

京城支社八月例會は來る五日（日曜日）午後七時より本町一丁目三鐵樓上「不老閣」で開催する。會費五十錢。規定次の通り。一般俳人の出席歡迎

互選宿題『夜鈎』『䳘』各二句吐當日即時締切。高點句へ小波、鳴雪、松雨先生の揮毫半折。鳴雪、小波、鶯塘氏の肉薄短册其他を贈呈する外に特に鶯塘雪松雨先生の選を乞ひ三光句へ選者の揮毫品呈上。尙ほ時間の都合に依り席題の互選を行ふべく宿題用紙は半紙半折。題別に句及び雅號明記のこと。

◇五の日十の日夏季大會　八月五日午後一時から市內永樂町龜屋染物店階上で五の日十の日會の夏季俳句大會が催される新傾向の句に志す人々の出席歡迎

讀者と記者

▲電氣學を獨修したいのですが適當な書物を御教示を願ひます（狸星生）▲生後二ケ月目の子供にあせもが澤山に出來て困ります手當を讀者諸姉に御尋ね致します（不束な母）▲眼白の雛を去る十六日逃しました御見付の方に相當の御禮します（本町三丁目五十四番地高橋安太郎）▲龍山小學校では去る六月十日（日曜日）時の記念日に當り兒童を登校せしめ時の觀念に就て訓話する處あり同日雨天の爲大多數不參の狀態であつた學校當局は同日を授業日數に算定し殆ど缺席處分に附した一般父兄より非難の聲が高い（海水生）△仁川二十女へ五十七名の方から申出であるも一々本欄に掲載しません本人の住所氏名は往復葉書で係宛へ御照會の事（係）△犬の親へも三十餘名の方から照會があつたが小犬は既に約束濟みになつたとの事です（係）▲中學一年生ですが暑中休暇中學課の教へて下さる方なきや（中學生）▲龍山郵便局の貯金係は客にもつと親切にして下さい（月見生）▲仁川生に答ふ舊の己亥年十二月十六日は陽暦明治卅三年一月十六日です（松本生、日の出町生）△M子さんへ英語のお相手をすると云ふ申出でがたくさんあります來社あれ（係）▲或困難なる家庭の學資を得度いのですが內職として封筒か何か濟かして下さる御方は有りませんでせうか（京城府南山町二ノ六村上翁市內）▲大東川の改修も急務は急務であるが大田に下水溝を設けるのは最大急務である見よ蠅や蚊の多い事には大閉口だ（儒生通）

演藝案內

大正館　國活特約　每日每夜
一日より超特別大興行
○實寫「新新曲藝」全一卷
○喜劇「思案の末」全一卷
○實寫「靜かなる自然」全一卷
紐育ジーグフエルト主演フローレンス・リード映畫
○社會劇　**黑豹の鬼**　全七卷
巴里の夜の世界を支配するフォースタインと自稱する美人には娘があつた其娘も母の血を受け第二のフォースタインとなつた後其の愛人と幸福な日を送つた
○オーバーゼヒルを日劇化せし
○大悲劇　純映畫　**彼の山越えて**　全七卷
父七老人には一つの悩みがあつた彼の山の向に愛兒である一郎が居る…一郎は彼の罪の子である罪の子であり一郎の親と呼びての王國である學校を後に父の許へ歸つて來た老人は若しみ多き生涯の終りを告げた時正しき心に蘇生した吾子と共に山を越え怨師の家を訪れる…死せる者…蘇生せる者…兩者が永遠に握手する時が來た

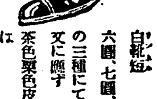
黃金館　松竹キネマ直營　每日每夜
八月一日より特別番組診らしき傑作
○實寫　淺草三社祭　全一卷
ゴールドウヰン映畫　ウヰル、ロシャス主演
▲正喜劇　**金持の親類**　全五卷
貧のどん底に沈みながらノア老人は孤兒二人を育ててゐた上下の差別ある人間生活の中にて潜む美と醜とを深く慘む程面白く脚色した映畫
○ゴールドウヰン映畫ヘレンチャドウイツク、リチャードディック共演
▲大活劇　**絶海の黃金**　全六卷
パリッシュ靑年の空想して書いた小說を本屋が傑作だと云つて買ひ取りに來たはたして如何なる小說か？
○見明太郎、五月信子共演
▲大喜劇　**大愚人**　全七卷
處女なる新時代の女性に濟淨神の如く男子を配し現代の赤裸々に解剖したる新時代の思想の悲劇
特別三大映畫なれ共特別料金値上げせず

喜樂館　日活直營　京城本町壹丁目　電話五九七番
▲八日より特別大映畫公開
日活向島派　大悲劇　**果敢なき戀**　五卷
監督若山治、撮影藤田達之、出演衣笠、島田、花島
自然な結婚の二人には恐ろしい嫉妬が來た夫は紅燈の巷に走る愛人の悅樂に醉ひ家を守る妻は果敢なき初戀の想ひに泣く…
パラマウント映畫　トーマス・ミーハン主演
俠僕と悍馬　五卷
西部の大猛闘大冒險
旗本五人男　五卷
今古無比の大滑稽連續
京都派松の助以下百餘十名出演

京龍座　龍山　電話三二一番
近日ヨリ開演
三週年紀念　特別大興行
館內設備及前掛ニ付休演仕候

肺の疾患に著効ある高貴藥を主劑とし合理的に處方殺菌力適確に奏効す最新藥
結核丸
主効　肺結核、肺尖加答兒、腸結核、結核性肋膜
（中越文郎博士說明書呈）
筑前國太宰府町
製劑本舖　永光圓次郎
振替福岡一八三九二番

しんぞうびやう
心臟病
右永年難病の治療に効能早き妙藥あれ直ちに申込あれ石川縣能美郡辰口村外兵庫縣明石郡
日輪寺別院

小林靴

特價 しく ありかく 洗濯 ある 小林の 出来 すます 白靴は

短靴 白靴 六圓、七圓、八圓の三種にて御注文に應ず
茶色黑色皮短靴は拾貳圓拾參圓拾五圓の三種にて注文に應ず
御注文の際は御身足の寸法と前金壹圓以上御送り下さい
京城明治町 小林靴店 電話本局三五七一番 振替京城五九六番

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

驛名	下り 列車番號 一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

驛名	上り 列車番號 二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡見龍里　价川輕便鐵道

流經新藥 **月經レスバリン**
閉止四五ケ月以內は確實に一瓶作用を以て容易く應用の目的を達し得られ優秀なる効力を有せり
藥價一瓶金貳圓五拾錢　送料四拾五錢　切手代用一割增
三錢切手送れば說明書呈
大阪北區曾根崎上二丁目三九地　常盤藥院　振替大阪三〇三番

最高位一等名譽大金牌
生殖器の回春
◇詳細說明書　新聞名記入申込み次第無代で呈送す
八大醫學博士
無血無痛切らずに治る
包莖
東京市芝區愛宕下町三ノ四
電話芝六六六番　振替東京七三九番
東京　新療法研究所

資本金六百萬圓
明治三十八年創立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目
株式會社　漢城銀行
頭取　韓相龍
電話長光化門八一番
振替口座京城二一〇五番
支店所在地　水原、平壤、大田、開城、京城南大門、釜山、東京、大阪、京城東大門、大邱
出張所在地　東幕、平澤、大和町、京城西大門、京城本町

登錄商標
斷食も下劑もいらず苦しみも疲れもせず驚く程偉大の効力あり（說明書進呈）
十二指腸藥
アシキロン丸
本劑を用ふるときは忽ち顏色櫻色になり元氣百倍する十二指腸蟲又心臟病にも特効あり
藥價‼　七日分一圓　二十三日分三圓　四十日分五圓
調劑本舖　熊本縣隈府町　袋屋藥局
朝鮮代理店　釜山辨天町　藤田藥舖　振替京城一〇一

蜂印香竄葡萄酒
ハチジルシコーザンブダウシユ

シーズン來る………
山水訪ふべく　美酒味はふべし　海に山に……諸君が涼を趁ふて　夏の自然と靜養とを戀ひ求むるの時　そこに懐しき蜂葡萄酒の一杯は　綠陰の泉となりて能く生命の渴を醫さん
東京　近藤利兵衞商店　大阪
2—77

あれを止め
肌膚を柔軟滑澤にして色艶を麗しくする芳香健膚藥
にきびを防ぎ、あかぎれ、ひび、さゝくれ等、忽ちに奏効す
ミツワ雪の雫
主効
皮膚を强健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脫、皮膚龜裂、皮膚皸裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛瘡、濕疹、鱗屑疹、粃糠疹、苔癬、白癬に奏効す。
定價　一個金五拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

肌膚を柔軟滑澤にす
本劑を日常用ひますと、肌膚を柔軟に滑澤にし、肌理を細かにし、肌膚の血行を良くして其の色艶を麗しくし、脂や汗の餘分に出るのを止め、肌膚を包み護つて、黴菌や毒物の入込むのを防ぎ、尙肌膚の榮養を旺盛にし肌膚を强健く且清潔にします。

肌膚のあれ、ひびを治す
冷たい風に當りますと、肌膚が荒れて表皮が細かく剝けてひびこなり、肌膚の色艶が不良くなりますが、湯上りにはもとよりのこと、顏や手足を洗つたとき、本劑を塗けますと、肌膚の荒れることは決してありません、此點では本劑は「あれ知らず」と云ふて可いものであります。

凍傷、火傷に効あり
凍傷の出來さうな部位へ、前々から本劑を塗込んで居ますと、凍傷の豫防になります、又凍傷の出來たときや火傷したとき直に塗りますと、著しい効果があります。

はたけ、擦過傷に効く
はたけは幾分痒くて皮膚が糠のやうに落ち、顏を醜くしますが、本劑を根氣よく用ひますと、いつの間にか消失せます、又蚯蚓腫のやうな擦過傷の出來たとき直に本劑を塗りますと、こがめることなく、速に治ります。

にきび、吹出物を防ぐ
肌膚の脂が出過ぎますと、顏が脂ぎつて汚くなり、にきびや其の他の吹出物が出來ますが、平常本劑を用ひますと、にきびなどは出來ません、又出來た場合に塗りますと、本劑の「にきびとり」の効力が現はれます。

色艶を麗しくす
洗面、入浴、化粧の都度ミツワ石鹼を使つて、肌膚の汚垢を落としてから、本劑を手掌に濡らし、之を擦込むやうに塗り、暫時經てから、湯水で堅く搾つた手拭で、吸込まれぬ餘分の藥液を輕く拭取り、それから白粉を塗けますと、白粉ののりものびもよく、生々とした化粧の出來る麗しい色艶の肌膚になります。

（現品縮寫圖）

貿捌　全國到る處の●藥店●化粧品店●　發賣元　ミツワ石鹼本舖　東京橘町　丸見屋商店
10.2

京城日報
夕刊
第十頁ては合せ刊夕第
本紙定價　一箇月金一圓[illegible]
廣告料　[illegible]
編輯兼發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門[illegible]

獨共産黨示威靜穩

[illegible]秩序維持の爲め政府は依然嚴戒な[illegible]

共産黨一揆防止

【伯林三十一日發電】クノー政府の執りし手段は共産黨の一揆を防止することを得[illegible]戰したる共産黨は食糧一揆を起さんとして活動したが今迄の處警察で强硬に之を抑壓した共産黨の示威運動中には二名の死者と七名の負傷を生じたゞけであると

巴爾幹再び危機迫る

【倫敦三十一日發電】バルカンの形勢再び危殆となりアデンの政變說は未だ公式に確かめられぬ併しベルグラード政府はフロシア人の革命起り損れたる爲め民黨首領ラディッチュ氏を逮捕することを拒絕したと

佛の對英回答期

【倫敦三十一日發電】獨逸賠償問題に關する英國の回答草案に對し白耳義の回答受領と共に英國外相カーゾン卿は巴里政府に至急回答を送附せんことを要求し佛首相は三十日か卅一日送附する旨發表した

濠洲首相聲明批難

——ヒューズ氏下院に於て——

【メルボルン三十一日發電】下院に於てヒューズ氏は首相ブールス氏の聲明の態度を非難して曰く『濠洲は英本國の援助を受け初めて防衞を全うし得るものなれば濠洲は英本國に對して充分貢獻せねばならぬ然るに[illegible]』と

佛生活必需品騰貴

【倫敦三十一日發電】佛國フラン爲替は四磅一分方下落し佛の生活必需品の價格も去る二月以來四磅四分方騰貴した

ハ氏依然重態

三十日少量の滋養分を攝る

【桑港卅日發電】大統領ハーヂング氏の侍醫の發表せる容態書によればハーヂング氏は依然重態なるも三十日は可成り樂に過ごされた同日夕體溫三十八度一分脈搏百二十六呼吸四十四但稍不整脈にして肺に少しく充血し醫學を僅かして居る向同日は少量の滋養分を攝取したと

病原はプトマイン中毒か それとも膽囊炎か

佐藤赤十字病院長談

【東京電話】ハーヂング氏の症狀に付き赤十字病院長佐藤軍醫總監は語る『電文面で判斷に苦しむが蟹を喰つて中毒を起したとあるから多分パタティラ發生の腐敗した蟹を喰つた爲めにプトマイン中毒に罹つたものであらうプトマインとは毒の名で動物體が腐敗した際生ずる毒素である併し重態に陷つた直接の原因はプトマイン中毒ではなく或は膽囊炎を起したものではないかと思はれるプトマイン中毒で死ぬ樣な事は極めて稀であるが膽囊炎なら危險である殊に膽囊部が化膿すれば腹膜炎をも併發じて命を取られる場合が珍しくない尙プトマイン中毒と膽囊炎との直接關係の有無に付ては調べた上でなければ答へは出來ぬ』

日本人協會より見舞

【桑港電報】加州に於ける日本人を代表し桑港の日本人協會にては大統領病氣見舞の爲め花籠一個を贈呈することゝなつたと

日本側としては交渉終了と認めず

此の旨を書簡中に記載

【京城電報】川上、ヨッフェ兩代表ての會商は三十一日を以て打切りたるが露西亞側は之を以て豫備交涉終了せるものと認め居るも日本側としては尙不滿の點あるより之を以て完全に終了せるものとは認めず日本側より議事錄を送附するに際し之れに附記して川上代表よりヨッフェ氏に宛つべき書簡中に日本側としては滿足すべき成果を得るに至らざりし事を遺憾とする旨を記述すべしと

廈門襲はる

支那軍艦の爲め

市街は阿鼻叫喚の慘狀

【廈門電報】三十一日支那軍艦二隻突如廈門に赴き各砲臺を砲擊破壞し續いて市街をも砲擊したので不意を喰らつて狼狽した常備兵一個は砲車を街の高處に持ち行き應戰に努め目下砲戰中であるが廈門市民は不意の出來事とて其混亂名狀すべからず辛ふじて對岸の外人居留地に續々避難しつゝあるも逃げ遲れたもの又は死傷者多數に上り砲彈の爲め住宅を破壞されたもの或は火災を起したるものあり今や廈門は阿鼻叫喚の一大修羅場と化した

國書問題に關し 高總長の辨明

顧氏の措置は個人として過ぎぬ

芳澤公使を招待して意志疎通を圖らん

【北京三十一日發電】日本公使館の某書記官が三十一日午後一時高內務總長を訪問し國書問題に關し顧政內閣の意嚮を質ねたところ高總長は同問題に對する顧維鈞氏の態度は內閣を代表するものでなく單に顧維鈞自身の意志表示に過ぎない內閣は寧ろ芳澤公使が執られたる一切の手續を受けんとするもので此際問題を擴大して日本の反感を買ふことは好まぬされば顧維鈞氏にも此旨諒解させ近く芳澤公使を招待して意志の疏通を計り該問題を圓滿に解決する考へであると

顧氏就任反對運動起る

【北京三十一日發電】去る二十三日顧維鈞氏が就任して以來各方面から反對運動が起つてゐる殊に最近は國書問題で味噌をつけたが更に就任の裏面に觸れる或る種の入り込みたる事情あり反對多しと

保定會議注目さる

【北京三十一日發電】熊炳琦、王克敏氏等は既に保定にあり王承斌氏は三十一日午前天津を發し同じく保定に急行したるが這は八月一日保定に開かるゝ重要會議に列席する爲めなりと同會議にては主として內閣改造缺員補充の問題を協議する筈であると云ふが同時に直隷派の今後の對時局方針に就ても相談があるであらうと想像され之が成行きに注目されてゐる

三井無電竣工と引渡

【北京三十一日發電】日支米三國間の問題となりし三井無線電信は三十日を以て全く竣工したので三井物産より其旨支那政府に通告したが近く試驗通信を爲し政府に引渡す交涉を開く筈であると

ヨッフェ氏起草の 議事要錄內容

川上代表に致した

【京城電報】ヨッフェ氏の手許に於て起草中であつた今回の非公式豫備交涉に關する交涉及議事要錄は既報の如く二十七日夜川上代表に手交されたが右は（一）豫備交涉終了に意見を記述した部分（二）今次の會商に於ける日露兩國代表の主張した諸點の議事錄であつて、其詳細は次ぎの如きものであると

一書簡文　日露非公式豫備交涉は十一回の會商に於て兩國間の懸案總てに亘り審議したから兩國の抱持する意見は略之を承知するを得たものと信ずる從て今次の會商は最初の目的を達成し圓滿に終了を告げたものであるから此會商に於て述べられた結果を以て將來正式交涉を開く場合の兩國意見の基礎とすることが該會商を有意義な結末に致らしむるものと信じ此點に就て貴下の希望の一致することを期待する

一議事要錄

一サガレン處分問題

◇日本側　北サガレンを買收することに依て處分の一方法と見做し其賣買價格を一億三千萬圓と見積るが妥當である

◇露國側　勞農政府が其領土の一部を或一國に賣却するは將來の親善關係を顧念する此意味で日本に對し北サガレン賣却を拒むものではないが其價格は勞農政府農務商局の調査に基き十五億金ルーブルの現金を以て賣却するを至當とする

◇日本側　北サガレンに於ける利權（石油採掘權、石炭發掘權森林伐採權を主とする）を日本に讓渡するを以て、賣却以外の他の處分方法と見做す

◇露國側　將來の修好關係を濃厚ならしむる目的を以て北サガレンの利權讓渡には異存ないが其讓渡方法に就ては日露兩國民の相互的融和並に其經濟的發展に資することを目的とする爲日本の個人又は團體に對して單獨に許與する形式に依るより外は合併のシンヂケートに對して右利權を特許することを以て同地の利權を開發するが至當なる方法であると信ずる、右は予個人の意見であるが本國政府の同意を得ること勿論なり、而して北サガレンの賣却又は利權讓渡は共に露國が日本に對する好意的意志表示であるから之を以て他の問題に關聯するものと解釋すべきでない、從て北サガレン處分が他の問題と相關的の意味に於て露國に不利なる如何なる條件をも承認し得るものでなく北サガレンの處分は全然露國の自由意志に基き決定すべき問題である

一サガレン撤兵問題

◇露國側　北サガレンに於ける日本軍の駐屯は露國の領土を侵害し、露國の主權を蹂躙するもので斯の如きは戰勝國が戰敗國に對する態度である、若し日露親善を助長せんには須らく日露平等の立場から速に其撤兵期を聲明すべきである

◇日本側　北サガレンの撤兵は尼港事件の解決した上で其期日を聲明する

一尼港問題

◇日本側　尼港事件に就て露國政府は全責任を負ひ、日本政府に對し陳謝すべきである

◇露國側　尼港事件は露國革命當時に於ける勃發事件で、而も同地方には何等の露國政權が確立して居なかつた、殊に同地方には白軍跳梁跋扈し、革命に妨害を加へた結果、露國民の殺戮された者實に八千餘人に及ぶ、斯る革命の混亂狀態に於て不逞農民との衝突が屢々惹起されたことがあるが右の事情から尼港事件の如きは露國民が日本人を故意に敵視して殺害したのでなく日本軍の出動其他の爲偶然に革命の渦中に投ぜられたまでゝある併し露國の領土內に於て斯の如き事件の勃發は甚だ遺憾であるから圓滿なる解決の爲日本政府と將來協議の意思あることを言明する

一正式承認問題

◇露國側　日本は露國と正式條約を締結し日露友邦關係を將來に實現する誠意を披瀝されんことを要求する

◇日本側　日本は尼港問題及國際信義問題に於て圓滿なる解決を見た上正式通商條約を締結する意志がある

一國際信義問題

◇日本側　露國政府は舊條約を承認し、舊債務を履行し且沒收した日本人の私有財産を回復若くは賠償する義務がある

◇露國側　露國政府は舊條約を破棄し、舊債務を廢棄し露國領土內に於ける外人の私有財產を沒收することを以て革命の權利なりと見做す、殊に戰時債務の如きは對獨戰爭に於ける共同事業經費であるから、對獨賠償の分配に與らぬ勞農政府が辨償のみを負擔すべき義務は毛頭なく、之の廢棄は當然の權利である

特用作物實收高

大正十一年の氣象狀態は[illegible]特用作物は移植時は高溫乾燥なりし爲め[illegible]出不揃一にして生育遲れたれども[illegible]月以降は時々降雨ありて天候[illegible]なりしを以て[illegible]一般に良好[illegible]天候持續せる爲め[illegible]良なり今其の實收高を調査するに[illegible]地棉は八千八百七十七萬八千三百八十三斤、在來棉は三千九百九十二萬九千七百三十斤、大麻五百五十八萬四千六百五十貫、苧麻十三萬三千七百二十二貫、[illegible]百十五萬五千三百三十二貫、莞草一百十萬六千六百二十三貫、[illegible]四千八百四十四石、[illegible]三萬六千六百九十石にして之を[illegible]の實收高に比すれば[illegible]在來棉八分五厘、大麻三分二厘[illegible]麻八分八厘、楮七分八厘、莞草一割[illegible]一分四厘の增收にして[illegible]一割一分四厘[illegible]一割二分六厘の減收なり

朝鮮航路閑散

[illegible]界は目下夏枯れ[illegible]と移出入共に[illegible]荷薄であるが朝鮮の西鮮[illegible]航路は最近米の移出が漸次增加してゐる、米も定期一時阪地と六百石以上の積荷がきがあつたが、併し今著しく積を減少して來た關係上[illegible]下旬ありとの豫想もある、併し沿線地方は水害後の交通不便に依り出廻り尠少である上高値當時の持米多く[illegible]して吹値待ちの模樣であるから正米相場は案外手堅く今後も引續き移出が增加するか何うか懸測の限りで無い、移入品として[illegible]相變らず[illegible]してゐる[illegible]月の需要期に入れば各航路共多少活況を呈する見込であると

土地會社案は早晚 何等かの形式に於て

—實現されんか—

來年度豫算に計上さるゝや否や不明

來年度豫算に土地改良會社案を來議會に提出するか何うかはまだ判らぬ何れ此の事は總督、總監、局長等の間できめる事であらう何しろ官營にするにしても又は民營にするにしても又は土地會社と云ふ一つの會社を一つ新に作れば頭役の手當など云ふ人件費は增加するが夫は土地改良を專門にやる事になるから却て東拓其他で經營する以上の成績を擧ぐるから失ふ所を償うて餘りあると思ふ、何でも一つ機關でやらせろと云ふのは理想から云へば多少の理由もあるかも知れぬが實際問題として一事業にはそれを專業にする一機關を設くる事がより良い結果を得られる。現に問題となつて居る滿洲不動產銀行にしても東拓の金融部を[illegible]と云ふ議論もあるが東拓の[illegible]を[illegible]せば足りるかと云ふやうな事を云ふた人があるがさう云へば朝鮮銀行も殖產銀行も要らぬ譯になる銀行は日本銀行一つきりにして後は皆其支店にすればよからうなど云ふことになる

此土地會社案なども又復提出して又復握りつぶされたりしては總督府の威嚴にもかゝはるから充分中央當局の了解がなくしては提出する事を[illegible]云ふた通り朝鮮產業の根本となる大問題で之が出來なければ例の十五ケ年に亘る產米增殖計畫も或程度の困難に遭遇するかも知れぬ。又今年度の[illegible]で十五ケ年[illegible]遲くなるのである。從つて此案が出來なくなつた百[illegible]の施設も完璧を期する事が出來なくなるのである。從つて此案が我々の希望する如く來年度豫算に計上されるかどうかは別問題として早晚何等かの形式に於て實現されるべきものではなからうかと思はれる此前本案が議會で握りつぶしの悲運に出會つたのは一般豫算の緊縮方針の犧牲になつたものであるが今後好機會を得て此案が通過すれば朝鮮產業開發上絕大なる効果を齎すべきは勿論である只東拓では以前より此案には不贊成で多數の類似會社を作るよりは東拓をもつと援助し[illegible]か民設の一會社にするか或は十三年度豫算に要求して計上するかは未知數もしまびが[illegible]朝鮮には殆ど絕[illegible]的必要のもの[illegible]とは斷言するに難くないところ[illegible]。只官營にすると云ふ外はない。（總督府某氏談）

ハ氏容態良好

【桑港三十一日至急報】公報に依れば大統領ハーヂング氏其後の容態は良好である

[illegible]業共進會 意外に歡迎さる

出品點數豫期以上に達す

出品勸誘の爲め內地に出張せし

都澤商工課技師歸來談

朝鮮產業共進會出品勸誘の爲め豫て內地へ出張中であつた都澤商工課技師は三十一日歸任したが一般內地人の共進會に對する感想に付左の如く語る。

今回勸誘した方面は京都、石川、富山、新潟、長野[illegible]であつたが最近に於て內地では[illegible]に副業獎勵が熾烈になつた關係上[illegible]る所此等共進會の計畫を有して居る事は一寸注目に値した而して朝鮮に斯かる計畫があると云ふ事を宣傳すると同時に內地の人々も此の計畫が朝鮮としては最初ではあるし旁々非常に歡迎してくれ各參考品出品申し込の如きも當初の豫定よりも遙々突破して二倍乃至五倍の增加と云ふ素晴らしい人氣を見るに至つた特に北陸四縣の如きは常に

裏日本と朝鮮　との貿易が熾烈であり昨年の如きも裏日本から朝鮮に移入した副業品は百五十萬圓にも及んで居ると云ふ有樣であるから此際一層貿易を盛ならしめる計畫もあり彼之れで非常に歡迎してくれた。又長野縣は內地でも可成り副業の盛んな所であるが交通其他の關係上今日迄で餘り朝鮮とは取引がなかつた。ところが此の朝鮮副業共進會を紹介するや一時に朝鮮と云ふものに注目したものゝ如く豫定數の五倍にも達する出品申込があつた。

京都では丁度　京都市商品陳列所が[illegible]市[illegible]副業品展覽會が開催されて居るが[illegible]物價が高い[illegible]つたが此展覽會は物價を低減しやうと云ふ根本たる努力が目的で開催されて居るもので從つて紋、布巾等の加工品及玩具、扇子、灰皿、水引等が陳列されてあつたが其內で最も注目に値するものにシンガーミシンの廣告があつた而して其の陳列方法は四年練習、二年練習、一年練習と云ふ區域に分ち夫々加工品が陳列されてあつたが四年練習で二圓三十錢、一年で一圓二三十錢、四ケ月でも八十錢ぐらゐの一日收入があるとの事である尙上手になつたものは海外に輸出する

立派な加工を　なすものも決して尠くないとの事である。又下手な者でも手慰くらゐは直に加工が出來る事になつて居るが唯此等を副業として論ずる時に此等は機械工業となつて居るので純副業としては何うかと思ふ。更に京都では家庭副業講習會も開催中であつたが之れは生憎時間の都合上參觀するまでに至らなかつたのは殘念であつた。尙一つ有意義な事は副業活動寫眞で京都で開催中であつたが之れは一擧千金を夢見る人と對之人が孜々として副業に從事する所の對照を巧に仕組んだもので內容も可成り面白く

非常な人氣を　呼んで居る此の活動寫眞は幸に東京に出張したものが今度持ち歸る事になつて居るので我共進會開催中に終始公開する筈である。これ等は實に有意義な計畫であると思ふ。各府縣を巡つた印象は大體に於て斯んなものであるが要するに長野縣方面は一體に原始的の副業が行はれ、京都方面は一體に新しい謂はゞ文化的の副業が獎勵されて居る樣である。これ等も一面大に參考とすべき所であるが、此の出品勸誘によつて自分一個の大に感じた所は今回の共進會を機會に備へば織工業、木竹細工、藁織物の如きも今少し其の

獎勵に努力し　一般副業の內容を擴張する事が最も必要と思はれるのである。而して其販路の如きも出來得るだけ各方面に擴張して一日も早く朝鮮の產業發達を期する事が最も肝要ではあるまいかと思ふ。

夏蠶昨年同樣

本年の夏蠶は生絲の氣配不味の爲め春蠶の如くならず先づ昨年と同樣六千石內外であらうと

米豆市價調査

七月下旬京畿道管內重要地に於ける玄米豆相場は玄米三等三十圓六錢白米一等三十六圓十六錢大豆三等十九圓五十錢で前月同期に比して玄米九十八錢白米一圓三十三錢高く大豆にありては保合の狀態なりと

京畿警察官異動

今回左の通り異動ありたり

依願免本官（各通）　道警部補　茂木裕

楊州署勤務道警部補　三井安治

命刑事課勤務　道警部補　古谷修齊

命警務課勤務　道警部補　田畑唯次

命西大門署勤務　道警部補　永井康夫

命楊州署金谷駐在所勤務　道警部補　新海公

命保安課勤務　道警部補　佐久間貢

總督府水害視察

平壤方面の水害に對し總督府內務局より宮永事務官警務局より[illegible]一名何れも一日北行した

・樞密院本會議

【東京電報】一日午前九時三十分から宮中東溜の間に樞密院本會議を開き、領事裁判權撤廢を行ふ領事の任用に關する件外四件を可決した

七寶花瓶を

御成婚記念に獻上

【名古屋電報】名古屋市では攝政宮殿下の御成婚を祝福申上ぐべく七寶燒花瓶を獻上する事となり安藤七寶店に之が製作方を命じ目下燒上げを急いで居る

英將校部隊付允許

[illegible]東京步兵大尉ピー、アール、マレー氏は十一月一日より向ふ六ケ月間我步兵第七十九聯隊付を允許さる

支那留學生通過

支那東三省より派遣の日本留學生二十四名は東三省陸軍講武學堂教育部長鄭方[illegible]氏引率の下に三十日奉天出發卅一日夕京城通過內地に向つた

辭令

（卅一日附）

總督府郡守　鄭禹鎬　文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず

出張命令

（一日附）

總督府事務官　李範益　間島へ出張を命ず

公會私會

◇聯絡會議開催　一日午前十一時より總督府警務局高等警察課長室に於て憲兵隊並に軍司令部と警務局の聯絡會議を開催した

◇林調第二部委員會　總督府では二日午後一時から第一會議室で林野調査第二部委員會を開催すべし

◇地方改良講習會　總督府地方改良講習會は既報の如く二日から向ふ十日間行政講習所內で開催する筈なるが二日は午前十時から第二會議室で總督訓示ある筈

◇福井縣物產陳列即賣會　總督府物產陳列館では二日から四日間福井縣物產陳列即賣會を開催一般縱覽に供する由

◇北星會講演會　北星會主催に係る講演會は一日午後八時から天道教內で開催の筈であるが講師は目下入城中の辯護士布施辰治氏であると

人事消息

▲宮永文一氏（內務局事務官）八月一日午後二時列車にて平壤へ水害視察の爲出張

▲山口鹿太郎氏（京城憲兵隊長）三十一日夕內地へ

▲堀尙喜氏（辯護士）八月一日から事務所を黃金町二丁目百九十九番地（東拓西側）に移轉した

茶話

今少し〳〵と思つて居た降雨も一時にどつと來て昨日今日は大洪水と變り平壤などは一夜で泥濘の海と云ふ慘憺たる狀態を呈した相な▲お負けに水源地にすつかり濁水が浸入したので飲料水がパッタリ杜絕したとは氣の毒な話しだが恐らく飲料水の無い程困ることはあるまい▲所が其處は職掌柄、飲料水が無くなつたと聞いて警務局では此洪水の後の流行病が思ひやられると今から頭痛の態▲丸山局長曰く『近頃は布施とか逸見とか色々な客樣連がやつて來るので朝鮮も忙しくなつたワイ』といふ▲然し其は斯う云ふ客樣連に對して朝鮮は野蠻な所まで取締をすると思ひ給ふな、朝鮮の現狀としては野蠻な際でも取締らねばならぬ事があるのだから……それもこれも惡く心得て居て取締るのだから其邊は大に丸山を諒解してくれぬとね』とやつた相だ▲悉う諒解を求めて置いて取締るので逸見君も仕方がないと丸山局長と大に握手して昨夕ゴッ〳〵內地に歸つたとは些か[illegible]だ

僅か拾八圓で醫者と按摩が不要

本器効力偉大なるを認め醫師が盛に賞用す

―米國で發明した不思議の器機―

本器は幾多の所謂紫光線、電波治療器なるものと其類を異にし電磁の作用を巧に應用なし如何なる病氣にも偉大なる効力ある不思議な機器にして實際的効果に於て歐米醫學士博士等が保證し無類の優良器として御使用を勸め居るは本器以外には一つもなし以て本器の優秀なるを證明するものであります

本器は電燈のある宅なれば一錢の費用もなく永久使用出來婦人小供と雖も少しの危險はありません

本器に對する適應症

腦神經衰弱（不眠症・精神疲勞）

痿痲窒斯（神經痛・半身不隨）

胃腸病（腰痛・肩の凝り）

消化不良（頭の痛み）

藥物にて効なき諸病を治療す、美顏術に用ゆる偉大なる効力あり

THE AMERICAN NEW ELECTRIC VIBRATOR

アメリカンマサーチ

ヴアイブレーター

附屬品一式美裝箱入　特價金拾八圓也　送料五拾錢

（寫眞ハ實物四分ノ一）

特約店

朝鮮支那總代理店

京城本町二丁目

パイン商工株式會社

電話本局三〇七七番　振替京城六八六七番

希望者ハ三錢切手封入申込アレ

運轉手收入多大晴ノ技手學生毎月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ實習費最低廉必ず甲種免許證を[illegible]る設備あり

京城府黃金町三丁目

公認　生徒募集

入學無試驗學則送呈　敎授及校外生有　講習科　抗空部　[illegible]

京城自動車學校

姉妹校

東京市京橋區　東京自動車學校

福岡市中島町　福岡自動車學校

大阪西區市岡町　大阪自動車學校

本校卒業生は鮮內は勿論內地にも就職大成を指導す

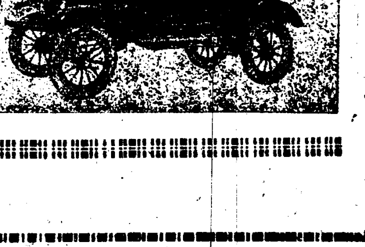
フォード自動車 眞正部分品値下廣告

八月一日カラ値下ゲ致シマシタカラ修繕モ安ク又タ經費モ少ナク成リマスカラ從テ利益ガ多クナリマス

模造品ヲ使ヒマスト知ラズ〳〵損ヲ致シマス

Ford

THE UNIVERSAL CAR



フォード自動車エンジン番號ハ七百萬以上ノモノデナケレバ新車デハアリマセン

總代理店　セールフレザー株式會社　京城支店

平壤全市悉く浸水

罹災者は濡鼠となつて高地へ避難

軍隊、官公吏、青年團總出で救助に努め 愛婦會員は全力をあげて炊出に從事す

未曾有の大洪水—大同江沿岸 四十里全く泥海と化す

大雨のため大同江沿岸四十里は全く泥海と化し家屋の流失頽壞頗る多く平壤の如きも全市浸水し大和町通りすら浸水軒下に達し濁流渦を卷いて襲ひ軍隊府吏員、警察官吏、消防組、青年團等救助に努力し宛然戰場の如き狀態である愛國婦人會は全力をあげて炊出しに努めつゝあり、平壤電氣は一日午前二時發電所に浸水したる爲め發電不可能となり全市暗黑と化し親を呼ぶ者子の名を呼ぶ者阿鼻叫喚の聲は闇を剪りて物悽く罹災者は何れも濡鼠となりて高地に避難し公會堂の如きは之等避難者で忽ちにして滿員となつた、大同江鐵橋工事中の有馬組は材料を流失し此の損害のみにても二萬圓その他の被害甚大である、殖産銀行支店長は浸水を見越して金庫を階上にあげ行員の收容に努めたるため銀行は濁流に包圍されたるも同店の被害は尠い、對岸船橋里一帶は被害殊に甚しく流失家屋多く、飛行隊將卒は救護に努め泥濘名狀すべからず平壤未曾有の大洪水にて去る四十三年の比にあらず郵便局は浮島の如く此の電報を送るさへ命懸で慈惠院の本社支局も浸水床下に達し尚增水しつゝあり（一日午前八時十五分平壤發電）

濁水屋根を覆ふ

溺死者多數ある見込み

一日午前九時より漸次減水したが溺死者尠からざる見込みである、現に今朝も□町にて內地人女一名、慈惠醫院前にて鮮婦人一名溺死せるを見たものがあるが混亂中にて確實なる調査は困難である、平壤新舊市街は工場に浸水し爲めに新舊の銀行は二三日不能の由港町一帶は浸水屋根上に達し鮮人家屋の倒壞多き模樣である（平壤特電）

線路の枕木で 筏を作つて

屋上の避難者を救助

大同江氾濫の爲め三十一日午後九時頃滿鐵機關車庫附近堤防遂に決潰し濁流は恐ろしき水勢となつて一時間內に鐵道社宅に浸水し床上五寸乃至三尺五寸に達し家財の避難準備は勿論身を以て屋上に逃れつゝあり平壤驛警察署よりは堤防決潰と聞くや直に救助船三十隻を出動せしめたが水勢急にして近寄る可くもあらず遂に線路用枕木を以て筏を作り辛じて屋上の避難者を救助し得て局員及其家族は南山小學校、社友會場、保線區、機關車區等に避難中で混雜名狀すべからず

●中の島危險

臨時列車を急行

洞中の島住民も漸く危險に迫りつゝあるので三十一日夜平壤驛より同所まで臨時急救列車を仕立てゝ避難民を收容し上げた

驛構內に 八寸浸水

列車運轉不能

一日朝八時頃より雨歇みて漸次減水しつゝあるも驛構內は尚線路上八寸を保ち列車の運轉不能にて大同江鐵橋も危險に瀕して居り各列車は何れも沙里院黃州兩驛より上下共折返し運轉しつゝあり今の處開通見込なし

□□□□□ 水下洞の家屋倒壞 □□□□□

鴨綠江減水

浸水二千餘戶

鴨綠江は連日の降雨と豪雨の爲三十一日に至り增水十九尺に達し當地六道溝一、二番通り一、二、三、四丁目下川端町江岸通りには床下浸水二百五十戶、支那町一帶は約三千戶浸水せる爲め一時交通杜絕し府船等を以て往復しつゝあつたが稅關民團の兩消防隊は萬一の爲め警戒に努めたるも卅一日午後に至り雨歇みたるを以て漸次減水しつゝあり（安東特電）

納涼中に溺死

東京市下谷區入谷町四〇菓子店營む家主人稻葉新太郎(三)は三十一日午後あまりの暑氣に船遊びを思ひたち妻のぶえの里方なる大岡俊太郎六男政信(七)男登(一)及兄に當る稻垣休太郎妻のぶ子(二)長男久雄(一)以下三名と都合九人船遊びに出かけたが內三人は途中より引返し六人で荒川水路附近に船を漕出した處あやまつて水深二十尺の箇所で船は顚覆し悲鳴を擧げて救助を求むると云ふ大騷ぎを演じたが新太郎は辛くも四名を救ひ揚げたが登(一)のみは溺死し行方不明となつた（東京電報）

十六年來の豪雨

京城の坪當り降雨量六十粍

今一日午前一時二十分頃から降り出した雨は五時四十五分まで降り續いて一旦歇み、六時二十分再び降り始め九時頃から沛然として土砂降りとなり午前十時迄に一坪當り約四十八ミリの降雨量を見たが九時から十時までの一坪當り降雨量は六十ミリ（一石一斗）で實に測候所開設以來の豪雨である、測候所では語る、「湖南地方に低氣壓が發生し三十一日夕方黃海道附近に副低氣壓があり四國九州を縫ふて半島に向け孤狀になつてゐたから此の低氣壓の豪雨を見たので三十一日夕刻までの所では平壤は坪當り五十ミリ以上の降雨を見てゐる、尚今日一日は降り續くであらう』云々

良子女王 御避暑

赤倉溫泉へ

久邇宮良子女王殿下には八月九日御出發赤倉溫泉へ御避暑さるゝ事に決定された（東京電報）

電話不通

ケーブル故障

一日朝豪雨の爲め電話線に故障を生じた箇所が尠くないが、午前十一時五十分迄に市外線では京城春川間京城平壤間京城鐵原間が全然不通となり、市內で約百六十回線不通となつたが故障內譯はケーブル線二線（四十七回線）で局別にすると本局八九回線、光化門二〇回線、龍山局五一回線で中央電話局では市外、市內兩線とも係員を督勵して復舊に努めてゐるから市內線は直に復舊するであらう

電信線故障

入線地氣と斷線

京城郵便局に於ける電信線の故障を聞くと一日朝までは各線とも何等異狀はなかつたが俄に午前十時から京城大邱線、京城春川線、京城鐵原線、京城安東線、京城新義州線、仁川海州線、京城平壤線、京城鎭南浦の八線は地氣又は斷線の爲め不通となつた、原因は取調中であるが多分豪雨の爲め出水山崩の爲であらうと

電車不通

一時間餘停電

豪雨の爲め京城電氣會社の避雷機が燃燒した爲電車は午前九時四十五分から停電し十一時十五分まで交通杜絕したが十二時十五分から復舊した

濁流に洗れて 家が倒れ

二名負傷 消防隊に救助さる

府內黃金町二ノ一四李炳鎬の家屋（朝鮮建平家）は一日午前十時頃明治町方面より流れ來つた濁水の爲め後方の石垣を洗はれて倒壞せる爲め長男誠男(八)次女仁順(三)の二人は危く其下敷とならんとしたが急を聞いて駈つけた南大門消防隊の手に救助されて打撲傷を負ふたのみで生命には別條なかつた

市內の被害

一日午前十時頃光化門郵便局傍の川出水の爲め清溪川の河岸の石垣約二十間崩壞流失して同所の家屋三戶は傾斜して危險の狀態に瀕し又同日午前十一時頃清雲洞公立普校石垣六間位倒壞せるため下水の水清雲洞一二九金文植同洞同番地千應植の家に流れ込み壁を破壞されたので鍾路警察署にては大々手配した

京城春川間

郵便物杜絕

京城春川便は昨日來の豪雨で漣川以東の沿道各所出水の爲め交通杜絕し隨つて郵便物の遞送不能となり今の所漸次減水を待つにあらざれば同方面への郵便遞送の見込は立たないと

電車運轉不能

西大門の崖崩れ

府內西大門停留所前電車線路上に雨のため崖崩れ土砂堆積して遂に運轉不能となつた

京元線被害

列車不通となる

京元線及咸鏡線の水害は引續き猛烈を加へ一日朝來更に其數を增し卅日午前二時頃咸鏡線高原永興間約六十間線路浸水流失し永興驛東間同く浸水流失し又同日午後八時頃咸鏡線高原間に線路流失となり第一〇八列車は運轉休止卅一日午前零時四十分南山安邊間線路不通となつた一日午前一時月井里洗浦間に線路流失六ケ所浸水九ケ所あり列車不通となり減水せる限り復舊の見込なし之が爲め元山行き列車は全く不通となり京城發各列車は福溪まで運轉し隨つて居り其後所々に線路故障續發して京城運輸事務所でも何時列車が中間に於て立往生するやも知れず苦心中である

控訴判決

釜山遺産事件 兩名共執行猶豫

釜山のお家騷動とも稱せられた釜山富平町小野寺治の遺産相續人陽子(三)の後見人財産管理人石井藤太郎及小野の近親者伊藤茂之助等が形見分けの名義にて三萬圓を橫領したる事件の控訴判決は三十一日大邱覆審法院にて前澤裁判長係りにて藤太郎は懲役十月、伊藤茂之助は同一月にて各二年間の執行猶豫となつた（大邱特電）

朝鮮貴族や富豪に 無心を吹かける

一味六名準備中を檢擧さる

忠南天安郡豐田面梅堂里現住所吉林省寧安城內西方兩班無職晩松事命政根（三五）、忠南洪城郡高道面杏山里現住所臥龍洞五九兩班無職金東鎬（三三）、京城昭格洞二八兩班無職金恒圭（四四）、楊州郡伊溪面東豆川里九三兩班無職金完圭（四七）、忠南大田郡鎭岑面松亭里現住所齋洞一二二兩班朝鮮日報記者金炳僖（三六）、振武郡平澤里九五兩班農業申贊雨（四一）の六名は大韓獨立軍より派遣された主謀者政根は間島方面に蟠踞し居る金佐鎭の股肱として殊に密使として京城を中心とし鮮內に出入して鮮內の狀況を金佐鎭に復命する等專ら不逞計畫に參加し偶々普天敎徒申鉉大が鷄林電氣公司を標榜して大詐欺をなさんとして其の筋に發覺し遁れて金佐鎭の下に走り自ら普天敎の牛耳を把る者なりと詐稱し『鮮內の警備は嚴にして武力侵入は不可能であるので一は閣下の證明と文章を以て貴族若くは富豪を說き一は三萬の教徒を擁して來たならば多少の軍資金を得る事は容易いであると說いたので饑餓に瀕して居た佐鎭、政根（一）等は之を信じ佐鎭自ら貴族及富豪に送る所の公函を作成し使者を選擇するが爲め自分等の寫眞を撮影し之を政根に渡し陰五月上旬吉林省寧安城を出發して京城に入らしめた、政根は同月中旬頃京城に入るや先づ佐鎭の弟たる金東鎬に面會して府內朴俊陽、韓圭尙、張吉相、李鍾鎬、金容鎬、又金泰龍、金妙鎬、等に公函を送らんとて協議中を逮捕されたものである

加平方面增水

漢江上流淸平川は一日午前より水量激增し加平方面は危險となり一日午前八時には八米九十四糎、同九時九米二十五糎に增水し目下警戒中

龍山方面浸水

京龍館附近は水深一尺五寸

京城附近卅一日夜來の豪雨は近年なき雨量で漢江を中心に注ぐ諸川は何れも異常に增水して路上に氾濫し加ふるに降りしきる雨水と共に龍山全部は少數の高地を除く外全部床下に浸水三坂通りの大排水溝は溢れて漢江通り三番地中通りを橫切つて京龍館附近は深さ一尺五寸に達し大島町全部と漢江通り一帶兩側商店全部浸水し溝板を路上に散亂し電氣會社出張所前電車通り板溝は上流より押流す水勢に五寸餘下方に移動浮き上りつゝあり元町三丁目附近は孝昌園より押し來る雨水に排水溝兩側の石垣を破壞し家屋崩壞の虞れあり一帶浸水して極力警戒中であるが朝來よりの降雨は漢江增水線路十八尺なるより午前十一時頃中心に漸次減水しつゝあり一日午前門外龍山署管內にて浸水せる家屋は約二千戶に達して居る、吉野町百三十戶、靑葉一、二、三丁目全部約六百戶、練兵町二百戶、大島町全部元町一丁目三十戶、同三丁目二百戶漢江橋二十戶である

漢江も危險か

一時間三尺の割で增水 上流は二十九尺を超ゆ

朝來の降雨で一時十尺まで下降して居た漢江は一日午前八時頃より增水を始め十時十三尺八寸十一時十七尺二寸と一時間三尺を增水歩を示し午後二時一躍二十二尺に上つて來た一時間の平均增水率を以て進まば或は今夕六時頃までには三十尺を突破し京城附近の鐵路線路に浸水し或は堤防缺潰等の慘事を現出するやも知れず、既に麻浦東幕二村洞等は再び浸水し始めた一日午前八時上流加平の水量は二十九尺五寸、同十一時驪州二十八尺九寸である

電車火を吐く

乘客は大狼狽

一日午後三時頃東大門より新龍山行の六十三號電車が乘客を滿載して鍾路一丁目突如發電し騷ぎたり床下より出火せるを發見し大騷ぎとなり監督官驅つけ線防に努めたるため床下を焦がしたるのみにて鎭火した、原因は漏電としく乘客は右往左往して一時大混雜を極めた

花嫁自殺

男に凌辱され 溜池に投身して

平安南道安州郡北門里九三吳樂濬(一七)と昨年十二月結婚して同棲中今年二月十九日夫の實父なる申永國に姦淫されたるのみならず親戚を振廻し誘拐して家出したが特實か嫌がるので止むなく先月末歸宅したのを夫が感付き家庭に不和の絕間なく果ては少年の夫も憤慨して斯かる非人道行爲をする女を妻にするのは男の恥辱なれば離緣すると敦圉くと實父は左はさせずと阻止するので家庭の亂脈甚だしく遂に犧牲女はこの親子の爭ひを愍るにつけ良心の苛責に堪へず遂に十七日龍巖里の北方龍堂池と稱する水深十六八尺の溜池に投身自殺したので安州署の檢死を受け屍體は早時實の伯母劉氏に引渡された

平壤窃盜横行

昨今平壤署管內に窃盜跳梁し被害者頻々たる有樣であるが二十八日午後十一時より二十九日朝までの間に平壤町三十九材木商邊鎭祥(四)方に窃盜忍び入り現金六百圓を盜み去つた（平壤）

燒ヶ岳又も 大爆發

被害多大の見込

日本アルプスの燒ヶ岳は卅一日朝又も大爆發を起し午前十時頃には松本地方一帶に降灰甚しくにあり被害多大の見込である（松本電報）

九十圓の收賄で 台帳を誤魔化す

連類四名公判に附せらる

利川郡淸渓面羅米里六七二姜仁遠（五二）、楊平郡駝岳面松山里一四六七金允根（五七）、廣州郡廣安面木峴里二二一徐兢鎬（五二）京城府鍾路六ノ二五五劉吉燮（一）に係る公文書僞造行使、贈賄收賄事件は京城地方法院宋豫審判事の係りにて審理中の處此程豫審決定したので公判に廻されると共に來る十一日三矢裁判長（大原檢事）係にて公判開廷の筈である

被告劉吉燮は墳墓地を設ける爲大正十年七月十日金允根の仲介で被告徐兢鎬から共所有の廣州郡廣安面木峴里の山野を五百六十圓で買受けたので、墓地設定の手續を昨年十月京畿道知事に出願したが不許可となつた、で前記の三人は何うしていゝかと思案してゐる折柄、本年一月十七日其當時郡廳土木技手として廣州郡面に奉職中であつた被告姜仁遠が幸に墓籍簿帳に右の山野は以前より劉吉燮祖先の墳墓があつたやうに記載してくれと依賴したので姜仁遠は僞の金圓に眼が眩んで二月十八日に同郡備へ付の墓籍簿帳に虛僞の記載をなし、二回に亘つて九十圓を收賄したものである

官金を詐取した爲替主任

共犯三名も起訴さる

東京市芝區車町七九、九段郵便局爲替主任秋山經太郎（三二）麻布田島町五九通信書記補井上猛（二）芝區三嶋町二ノ九同事務員中井政一（三）同一條喜三郎（二）の四名が數年前より官金數千圓を詐取した事件は鈴木檢事の取調に依り三十一日午後九時半より豫審に附され池田豫審判事の令狀で東京刑務所に收監された事件は尙擴大する見込である（東京電報）

釜山で少女が 豺に咬殺さる

青年も熟睡中に肩を噛らる

三十一日午前三時から四時迄の間に釜山谷町二の九六李甲先方に一頭の豺現れ同家の屋外に就寢中であつた同人の二女今華(四)を母親が便所に行きたる隙に乘じて咬殺し其儘屍體を啣へて後方の山中深く逃走せる模樣に同家では忽ち近隣に急報したので直に驅付けた町民約三十六名と共に土城町派出所から急遽出張した徐巡査は時を移さず豺の行方を追跡したが山の中腹迄は點々たる血痕を認めたので大に望みを囑し進んで追跡を試みたが中腹以上は全く追及の手がゝりを失つたので一應引揚げ更に手を分ちて搜索を試みたる結果同午前十時頃に至り蛾嵋山の頂上にて無慘にも肉片の附著せる幼兒の骨のみを發見せるも豺は全く行方不明となつた尚之と前後して草場町三の二七番地禹丸周(三)も屋外にて右肩部を咬まれたので附近の居住民は一大恐慌を來して居るが昨今屋內の酷暑に堪へ兼ね惡角鮮人には屋外就眠の習慣があるので斯の如き思はざる奇禍を招くに至るので屋外就眠は絕對に嚴戒を要すべく近々一大豺狩の催しにつき目下計畫中である（釜山）

ニコチン 中毒除去

兩學士の發見

煙草のニコチン中毒について專心研究を續けてゐた東京醫大醫生學助手後藤秀氏、山本和成の兩醫學士は大學の細菌研究室に籠つて苦心研究の結果藥品を少しも使用せずに、或簡單な方法に依つて煙草のニコチンを除去することを發見した（東京電報）

野球大會延期

三日から開催

朝鮮新聞主催の野球大會は二日からの豫定であつたが雨天の爲め三日から開催することに變更になつた。

◇博多織出張賣出し 博多の織元糸源商會では今回當地に出張し八月一日より五日間同製品の陳列即賣會を市內本町二町目丸三吳服店內で行ふまた同店では右期間中明石羽織セスグン友仙の見切品を格安に提供すると

人參湯

一日午前十一時頃京城電信講習所の前の溝に濁水が恐ろしい勢ひで流れゐると十四五の鮮童が面白がつて小橋の上で飛んだり跳ねたりしてゐる▲と思ふ云ふ調子か水の中にドブンと眞逆樣に落ち込んだ▲他の子供があれ〳〵と大騷ぎしてゐると其子の母親らしい女が今折角溫突を焚いてゐたと見えて、火のついた小さい薪の片を持つて飛び出して來た▲幸ひに水が淺かつたので子供は直ぐに蛙のやうになつて這ひ上つて來た、母親は手で上に引つ張り上げながら『そんな處に行く奴があるか』とばかり火のついた薪で頭をボカリ〳〵▲今濁水を飮んで苦しんであがつてくれば火のついた薪で頭をうたれるので子供は『哀號』とばかり喚へる▲これが眞實の水攻め火攻めか

基隆大火

五十戶燒く

……鑛一の金山で産額月額五十萬圓を出して居る原因目下取調中（基隆電報）

一布施氏の講演

黃海道內地人の講演會は謝絕する樣で更に猛烈な公判の結果について中止すると言はれてゐる……（德州三十日發）……中の國民協會にて二……と二三の……入と……

……驛より社宅の途にありし……石(七)は同列車に……を轢かれ無慘の死を遂げて……

……一包（假六圓）を竊取して逃走し……中を本町署員に取押へられた

朝鮮藝術協會

……隨分熱心に練習中であつたが……自信を得たので來る六、七日の兩日京城で處女公演をやることになつ……

イオリン合奏、三、久保田萬太郎氏作戲曲『雷雨』一幕、四、マンドリン合奏、五、菊池寬氏作戲曲『父歸る』一幕、六、舞踊『越後獅子』七、……

義烈團員が 神戶で捕ける

濠洲又捷つ

……するを待ち受三等船客の一群入金相定としてあつたのに船中で……のらしい（神戶電報）……

帝國遞信省御用 ラーヂ自轉車 英國皇室御料

RUDGE-WHITWORTH COVENTRY

ラーヂ自轉車 五萬臺大懸賞 第二回當籤番號發表

第二回抽籤會を七月三十一日京城日報社樓上に於て警察官京日廣告部長及代理店各位の御立會の上公平に抽籤の結果左の通り當籤仕候

壹等 ラーヂ自轉車（ス付）壹臺 第九十一號
貳等 ラーヂ自轉車 壹臺 第七十七號
參等 十八金側時計 壹本 第五十五號
四等 上等座布團 壹本 第六十號
五等 舶來機械付銀側懷中時計 貳本 第八十八號 第十九號
六等 Aオニタイヤー中袋付 五本 第拾四號、第拾參號、第貳拾四號、第五拾大號
七等 旅行用化粧道具入鞄 拾本 第六號、第拾七號、第二十七號、第三十一號、第三十七號、第四十四號、第六十五號、第七十九號、第九十二號、第壹百號
八等 手提金庫 貳拾四本 第五號、第七號、第三十號、第四十二號、第四十三號、第四十五號、第五十二號、第五十八號、第六十七號、第六十八號、第七十四號、第八十號、第八十三號、第八十五號、第九十六號、第八十八號……
九等 上等ボックス皮折鞄 四拾本 第三號、第四號、第八號、第九號、第十一號、第十一號、第二十一號、第二十二號、第二十六號、第三十六號、第四十一號、第四十八號、第五十號、第五十四號、第六十一號、第六十二號、第七十號、第七十三號、第七十五號、第八十一號、第八十號、第八十四號、第九十號、第九十一號、第九十四號、第九十五號、第九十七號、第九十八號、第九十九號……
拾等 特製置時計 前記以外の番號全部 空籤ナシ 二、ホ、ヘ、ト

景品引換場所 御購入代理店にて引渡申候
景品引換期間 大正十二年八月三十一日迄
引續き第三回景品附賣出中 賣出期間 大正十二年七月一日より九月末日迄

ラーヂ自轉車發賣元 株式會社 日米商店 京城支店 京城府黃金町一丁目

慶北道小作慣行（中）

慶北農務課調査

【大邱】小作料を如何にして納むるかに就て見るに籾十斗を一石とし一石詰として納付するを普通とするが大邱府達城郡の如きは地主が糧食に充當する分に限り之を白米として納付するこの場合にありては籾一石は白米の四斗六升と換算する、納付する場所は總て地主の示して居る處の自宅又は其倉庫であつて、時日は概ね毎年十月より十二月迄とし運賃は小作人の負擔である、但だし遠距離の場合は地主が其半額を負擔する場合もある、若し小作料を延滯した場合は

保證人より 之を納附するを例とし若し小作人が已むを得ざる場合納附する事が出來ない場合は地主は整理換算する事があるがこの場合には相當の利子を附するを例とする、耕作の方法としては畑、東分けにする分配法もあるけれども小作料分配問題が起つた時位極めて小數の場合に限られ普通定額にて斗掛けを使用するを例とする、耕地の區分をなすには地主小作人協議に於ても其主要作物たる籾、麥、大豆を目的とするのであるから、之等の品種耕作法、肥料及び調製法等に就て一定の條件を設くる事なく

唯農事奬勵 として上肥の條件に就き注意を與ふる位である、又小作人は地主の承諾を受けずして地目を變換する事は出來ない、小作人は地主の承諾はなくとも田畔は任意に作物を栽培する事が出來る小作人は畦畔其他の小修繕は小作人自ら之をなすが大修繕になると地主と小作人との共同負擔であつて地主は金錢を負擔し小作人は勞力を負擔する、地稅諸公課の負擔中農事應稅、學校費、學校所有の水田は地主の負擔を例とし其他は殆ど小作人に負擔せしめて居る、然れども唯只法打作法による小作者は多く地主に於て負擔するものもある、水利組合費

全部を負擔 し或は其半分又は用水費は總て地主の負擔となつて居る、種子肥料代は小作人の負擔である代りに藁稈は小作人の所得となる、但打作法に據る時は種子は地主持ち、金肥は小作人持ち、藁稈は折半地稅は地主が負擔する場合も藁稈は折半の收得となつて居る元來種子は地主の負擔であつて小作契約の初年に當り地主は其小作人に種子を貸與し小作人異動の場合は舊小作人より其種子を取上げ、新小作人に貸與する慣例であつたが、近時小作人であつて往々にして

種子を消費 し又は蠶盡して返還せぬものが多くなつた爲に近時は殆ど全部小作人の負擔となつて居る、小作人は種々の名目によりて種々雜多の負擔がある、之を大別すると勞役負擔と金錢負擔であるが前者は地主が家屋等を新築する場合土石木材の運搬、吉凶事ある場合の手助け等で後者は秋收穫時に檢見員の來た場合の酒食代金を負擔する事秋收員に對して酒代として一斗落に付金十錢を納附する事、舍音に於て新小作人移作料として一斗落に付金二十錢以上を徵收し舍音の家屋新築吉凶事の場合は勞役に服するか又は贈物をなす事がある

小作契約を 解除する時期は主要作物の收穫後であつて水田は十一月より翌年三月迄の間即ち立冬から立春迄の間となすを例とする地主が小作人を變更する主要なる理由

滿銀創立總會

【大連】大連、遼東、奉天、滿洲の四銀行合同の滿洲銀行は三十一日午前九時大連商業會議所樓上に於て創立總會を開き具體案を決議したが其骨子とも云ふべき重役の選任に就ては頭取一名、常務三名、取締役七名、監査役六名を擧ぐる原案にて此内常務三名は大連銀行の津村熊之助氏、遼東の中岡森雄氏、滿洲商業銀行の藤平泰一氏に内定して居る選任の暁は津村氏は大連本店に、中岡氏は奉天支店に藤平氏は安東支店に在勤する筈である

大連商議定時總會

【大連】大連商業會議所定時總會は既報の如く二十八日同所樓上に於て開催出席議員七十一名委任狀數百二通合計百七十三で十一年度決算報告を承認し常議員改選の件を附議し投票委員十一名を擧げ左の通り選擧された

▲特別常議員　杉野鋼東遞信局長、矢野大連取引所長、市川埠頭事務所長、藤根滿鐵々道部長、貝瀨滿鐵興業部長（以上五名）

▲常議員　山本武夫、松崎萬三八、米山辰夫、谷良英（以上四名新選）他は前號所報の如く全部再選した

上半輸入海産額

【滿津】本年上半季の滿洲輸入海産物輸入高は生鮮、鹽乾、其他魚、乾魚、昆布等を合計して一千七百六十七萬八千八百六十四斤此の價格六十萬四百二十七圓を示し、昨年同季に比して數量は二倍に激增したが相場が安かつたので價格に於いては大差が無い

蔚山釜山間輕鐵速成運動

一府二郡聯盟の下に一大運動を開始せん

【釜山】蔚釜間輕鐵の速成に對しては從來蔚山、梁山、各郡にて期成同盟會等を組織し屢々中央に對し運動を試みて來たが合同聯盟に際寄せられ幾期通り之が進行を見るに至らざるを以て最近蔚山東萊釜山の一府二郡が歩調を一にして之が速成に向ひ一大運動を試むるに非ざれば容易に目的の貫徹を期し難しと爲し去る廿六日蔚山方面の有志會合の上之れが速成につき協議を重ねた結果を齎し釜山東萊の同意を求むる事となつたので三十一日午前東萊郡守は府廳に小西府尹を訪問し釜山方面の態度決定方につき協議する處があつたので直に商業會議所側の意見を確むべく府尹郡守同道香椎商業會議所會頭を訪問し意見を質す事となつたので愈々一府二郡の同盟聯盟の下に一大運動を開始せらるべく觀測せられて居る

神成大連商議副會頭辭任

【大連】過般開催の上海商議聯合會に於ける排日貨對抗策を審議せる聯合會上大連商議の代表者として出席した副會頭神成季吉氏の行動が一部の問題となり居たるは既報の通りであるが果然伊集院長官よりの招電にて相生商議會頭、篠崎特産部長等急遽旅順に赴き其結果廿六日役員會の議題となつて善後策を協議し左の如く決定發會した

一、神成氏の報告には事實上齟齬の點ある事

二、神成氏が上海商議聯合會にて執つた行動言動を遺憾と認むる事

三、神成氏の常議員及副會頭の辭任を承認する事

奉票暴落原因

【營口】先週土曜日百二十二圓臺の奉票は本週に入り一氣に百四十四圓臺に下落せしが昨今直隸派が武力統一を先にし大選を後にする方針をとるべく之が手段として先づ戰略的に奉天討伐をなし戰勝の餘威をかりて西南を討平し遂に四百餘州を統一すべしと云ふ計畫が眞面目に吳佩孚及曹錕氏等の間に研究されつゝありと云ふ說一般に傳ぜられしも一原因ならむと

平南酒稅徵收成績

【平壤】平安南道第二期酒稅徵收成績を見るに七月二十日現在滿期調定濟賦課金四萬四千九百六十九圓に對し徵收したるものは僅に八十九圓で未濟金額が四萬四千八百七十七圓であつた歩合から見ると一分九厘と云ふ小額で而も之が鎭南浦の分千三百九十九圓の内の納入金であつて平壤の納入がなかつたのである滿期以外の酒は調定額十六萬千三百七十七圓に對し七萬七千七百四十六圓の收入があつてその歩合は四割八分一厘となるが右の内成績最も良好なのが鎭南浦の九割八厘で最も不良なのが平壤の一割一分三厘である

府內植樹奬勵

【清津】清津府管内に在る山林面積は八百五十四町にして内既に植樹を了せるもの四百九町、現に植樹中のもの百二十三町、未着手のもの三百二十二町と成つて居る、府當局は未殖林地の所有者に極力植樹を奬勵してゐる、尙既植地中府有林に屬する植樹數は赤松、落葉松を通じて六十萬本で成育狀態は良好である

水に呪はれた平壤　殖銀支店前

鳥川改修問題

【鳥致院】例年水害で有名な鳥致院は本年は又も猛烈に見舞はれ全町浸水せざるなく唯見る渺々たる泥海と化し繁榮は落ちる、道路は決潰するといふ慘狀である、廿五日内倉川堤防の決潰は鐵道を洗ひ線路を越え洪流は瀧の如く市中を駛り來り吉野町、柳町方面は家財を捨てゝ避難せる有樣であつた、抑も鳥致院の洪水は年中行事と囁へらるゝほどで毎年是が爲めに損害を受つゝある市民こそ全く氣の毒と云はねばならぬ忠淸南北の交通要路でありながら水害の都度交通は斷たれ耕地を流失荒廢せしめては國家に大損失を及ぼし尙水後の經濟等に思ひ至れば決して等閑視すべき問題ではないのである然し是も多年の懸案たる鳥川の改修に依て或る程度迄は輕減し得るのであるから鳥川の改修は或る意味に於て鳥致院の死活にも關する重大問題といつてもよいのである、所が此の問題は昨年國庫補助市費醵出に決し愈今秋工事に着手する事に決定したにも拘らず何故か遲延で一頓挫を來して居るとの事である、今回の出水に苦い經驗を甞めた市民は此の際奮つて其促進に努むべきであらうと某有力者は語つた

簡易保險成績好良

【營口】關東廳遞信局の簡易保險は當地にては熱心勸誘の結果開始以來六月末加入數五百五十四件保險金額十四萬八千七百九十四圓にして人口比例は二〇、七一に當り六月迄は滿洲にて廿三番目にありしを本月は一躍十四番目に上りたり、尙二十八九兩日を保險デーと定め同日は局長始め局員一同は未加入者に就て勸誘した

米田知事一行と共に豪雨を衝いて水害地視察

水に呪はれたる大同江の沿岸

茫々として湖水の如く草木の影を沒す

明治四十三年以來の大洪水

【平壤】三十一日午前二時より降りしきりたる豪雨は更に歇む氣配無く午前八時頃より爲めに大同江氾濫し正午には增水二十七尺に達し明治四十三年以來の大洪水を見るに至れり遂に昨年の洪水より水嵩を增こと三尺、大同江及び普通江に挾まれたる平壤府の危險は漸々に迫り平壤、大同兩署に於いても署長以下非番巡査全部を召集して大活動を開始し警戒に努めて居る一方平壤府にても數百名の人夫を三班に別ちて警戒と避難民救護に從事せしむる外府は恰も戰場に異らず、滔々たる濁流は渦を卷いて物凄じく市街地に浸水する慘狀は櫛の齒を引く如く府內鍾路里、壽町方面の人家三百餘戶床上浸水三尺以上に達し大和町電車通りも浸水し膝を沒する狀態にて電車の通行を停止するに至つた、其他關口町、新市街鐵齊里等にも續々床上浸水を報じ床下浸水の如きは高地住宅を除き殆ど全市に亙る有樣で雨は益々激しく降り頻り慘憺の氣は全市に漲つて市民を脅威すること夥し。道廳に於ても事態容易ならずとし各方面に通牒を發し萬一の場合遺漏なきやう警戒と準備せしめると共に米田知事は原警察部長は德永土木課長李保安課長を隨へて實地視察の爲折柄の豪雨を衝いて自動車を被害地並に大同江普通江の沿岸に馳す予（小西記者）も同乘して道廳を出發したのは午前十一時、先づ昌町陸路里の浸水狀況を觀るに床上浸水家屋は何れも三尺以上に達したるもの約二百五十餘戶床下浸水は數ふるに遑なく刻々增水の見込みありとて家財運搬及老幼避難の爲めに市中に船を浮べて立ち騷ぐ樣は酸鼻を極めて居る、警官消防隊等の飛馳するを拔けて大同江岸に出づれば江水氾濫して大河の如く逆捲く怒濤は山の如く上流より押流して來る人家もあれば木材もあり道に堅固な堤防も僅數尺を殘すのみにて沿岸に櫛比する鮮人家屋は全部泥水に沒するこの調子に進めば水源地も危險に瀕せんやも圖られず水源地に浸水するに於ては夫こそ十萬市民に取つて由々しき大問題なりとて水源地に向ひたるも鐵齊里より先は道路上十數尺の浸水の爲に止むなく謀邊より乙密臺に迂回する此時より風さへ加はりて激しく雨は怒を帶ぶるよりも甚だしく乙密臺の高樹は吹き飛ばさぬばかりである五人の視察一行ピッショ濡鼠となつて眼下に一瞥するところ前面大同江一帶は曠に燃る湖水の如く渺茫として見渡す限り草木の影を沒し綾羅島上の水源地は流石に昨年の洪水に鑑みるところあり十尺の新堤防を築きたれば辛うじて危險より脫するを得たるも附近部落一帶は何れも浸水して屋根のみ眺るが如くに浮いて居る從つて被害の程度も想像外であらう、大同江沿岸より更に普通江沿岸に頭を廻らせると茲は亦格別區域が廣いだけに數萬町歩に亘る農作物は悉く水底に沈み南浦街道の橋梁及び平南線路が天の浮橋のやうに一直線を描いて居る、觀察隊一行は更に普通江の實施を檢分するに增水した大同江の逆流は滿潮と共に此の方面に殺到して沿岸一帶の支那人部落乃至鮮民部落は全部浸水して慘狀目を當られず避難民救護所では盛に焚き出の準備に忙殺されて居る、それより休車場附近を觀察して賑町遊廓附近を通過する道路等何れも下水の氾濫の爲め殆尺餘に亘つて浸潤して改造せねば居住出來ない狀態のもの甚だ多く一時頃一先道廳に引上たるも雨は猶降り歇まず午後一時各消防組は一齊に警鐘を亂打して義勇消防を召集して大警戒を施すと共に土囊を作製して萬一に備へて居る（午後一時）

高地から押寄せる濁流で沙里院も大部分浸水

下流の堤防決潰せんとす

【沙里院】既に久しきに亘り五月雨に祟られた天候は三十一日夜明け頃より篠つく如き豪雨となり夫れが數時間殆ど間斷なく降り續いたのでさなきだに排水の便を缺いだ沙里院市街は高地より押寄する濁流で數條の路面は一大河川と化し兩側の家屋は大部分浸水し殊に銀座通りである東里島崎、中溝安田商店等の如き最も多く屋店手の排水溝より溢れ出づる濁流の尖端に當り又市場支那人部落等の低地では全く防禦の施しやうもなき有樣で一時大混雜を呈したが午前十時頃に至り雨足稍衰へ格別の損害を見ざりしは幸ひであつたが其下流上下里方面では堤防決潰せんとする危地に瀕したので警察署、東拓、面事務所等より出動し夫々應救策を施して警戒した

國境水害狀況

【新義州】今回國境地帶豪雨に就て各所の被害狀況で二十九日迄に平北道廳に達した鴨綠江岸は左の如し

▲江界郡前川に於ける禿魯江は增水八尺餘で渡航中止交通杜絕し益々增水してゐる

▲義州郡武江鎭は增水の爲八尺以上の水越しで同樣交通が杜絕し當分引續き增水の見込

▲渭原郡一帶の鴨綠江は八尺の增水である

撫順炭坑を視る（三）

大連　一記者

大正十一年十月微粉炭燃燒式に依る第三發電所（發電能力一萬二千五百キロワット）完成し同月廿一日より營業開始同時に第一發電所を廢止した。奉天への送電裝置容量三千キロワット中現在一千キロワット送電す又前記硫酸工場は瓦斯發電所に於ける硫安製造用其他各地に供給の硫酸を製出するものにしてパンケー式及びマイヤー式鉛室各二組を備へ鉛室硫酸一日百噸の製造能力を有する原料は硫化鐵鑛及閃亞鉛鑛等なり外に硫酸濃縮ありて強硫酸を製造しつゝあり、骸炭工場は副生物採取式骸炭爐三十基（骸炭製造能力一日約百噸）附屬骸炭爐（骸炭能力一時間三十噸）を有す、又タール蒸溜釜（一日タール六十噸を處理し得る）を備へガゾリン、機關用ベンゾール、防蝕用ナフタリン、木材防腐用クレオソート油、煉炭製造用ピッチ等を製出す

尙同工場裝置の一部を改造して石炭低溫乾溜試驗の結果は良好にしてコーライトは販賣中に屬す又其コーライト中粉化したる部分は煉炭に製造せるが其製造能力は一日六十噸に達する

更に又附帶事業中水道は明治四十二年四月給水を開始した、水源池は運河河畔に在り、汽罐給水及飲料に供す一日給水量一萬五千立方米突で瓦斯は同年十月より供給を開始し其區域は撫順市街及び大山、東鄕、楊柏堡の三區所である、一日供給瓦斯九萬立方呎となす、電氣鐵道には[illegible]と蒸汽機關車を用ひ單に運炭のみの使用に供せしも露砂充塡法實施に伴ふ運砂線の新設出炭增加並に各採炭所交通の利便を計り電氣鐵道に改修し大正三年十月より客貨運輸を開始してゐる

現在軌條延長運炭線三十八哩運砂線四十三哩、露天堀二十六哩合計百〇七哩に達する電燈は炭礦內外社宅並に市街一般に於ける日支需用者に對し架設點燈を爲す、電球は五燭光を除き總てタングステン球を使用し現在需要口數四千二百九十七、點燈數四萬二千九百三十三とす、電話は共同電池式を使用し交換電話五百七十個外に直通電話四百個を算す、又當炭礦は百年の計を定め夙に林業に着眼して杭木自給を策し古城子、東鄕楊柏堡、新屯に各々一ケ所經營し二十萬餘坪の苗圃を設けてテウセンカラマツ、アカシヤ、ドロノキ、ニセアカシヤ等を發苗し以て造林を直營し或は奬勵法を設けて支那人を奬勵造林せしめて居る

大正五年以降大正九年に至る苗木植附總數三百十六萬二千九十一本にして大正十年度は四百萬本十年計畫により七千萬本に達せしめんとしてゐる

救護班は大正二年九月の創設に係る、從業員中各專門の技能を有する者より選拔し六名を以て一班とし各採炭所には一班乃至五班を編成し救命器はプロト式及びドレーゲル式を採用して居る

世はさまぐ　南鮮地方は上天氣

水を大切にして濫費するなと　大邱水道では給水制限

【大邱】連日の降雨で今年は水道水の不足を告ぐる樣な事はあるまいと思はれて居たが梅雨晴れ以來は又毎日カンカンと照り續いて室内の溫度も九十度以上となつて來たので水道水の使用料も又た時節柄多くなつて來た、是が爲に大邱の上水道は逆水地との關係が取れず配水困難となつて來たので八月一日から當分の內給水制限の餘儀なき次第となつた、大邱の上水道は現在の計劃では三萬人に對し一日一人當り五斗四升許りとなつて居るのであるが、實際の給水人口は一萬八千人位しかないのであるから此の位の水量では充分の餘裕がある筈であるけれども唯今一人當りの使用水量は實に二石二斗位を使用して居り實に豫定計劃の二倍半に當るのであるから水道の不足する事は當然の事であると云ふ事が出來る　そこで八月一日以後には毎日午前六時より午後六時までの間に給水する事とし給水者以外には水の分與を嚴禁し水道水にて撒水をせぬ事、衣類の洗濯は公設洗濯場又は井戶水、河水の外せぬ事、水道水は炊事用の外一切使用せぬやうにして貰ひたいとは府當局からの相談である

產前後の休養は賜暇に準ず

慶北道の通牒

【大邱】大正十一年九月十八日附文部省訓令第十八號を以て女教員にして產前產後に適當の時期間休養をなさしむるは國民保健の上より見ても將又教育上に及ぼす影響を除去する上に於て必要の事に屬するを以て地方長官は適當の休養を與へ得る樣訓令したるに基き慶尙北道知事は七月十四日附を以て道通牒第七十號にて左の意味の通牒を各府郡島の長及び各學校に發したり

一、產前の休養に關しては醫師開業の診斷書を添へ學校長に屆け出でしむる事、但し特別の事情ある場合は產婆の證明書を以て醫師の診斷書に代ふる事を得

二、分娩後休養せんとするものは學校長に屆け出でしむる事

三、休養中は賜暇に準じて取扱ふ事

牧の島渡船電燈裝置

【釜山】釜山牧の島間の渡船五艘に夜間電燈の裝置については各船にモーターを据え付け之によつて點燈せしむる計畫の下に過般來其實施を急いで居たが今回取り敢ず内二艘に裝置を終へたので是迄眞つ暗がりであつた同渡船に客室二個機關室二個頭一個と五個の電燈が點火されて渡船客を喜ばして居るが漸次他の三艘にも其裝置を爲すべく目下其工を急いで居る

自動車開通

【慶北】慶北警察部保安課に達したる電話によれば過日來の水害の爲め自動車の交通杜絶中なりし安東、醴泉間は三十日より開通したりと（大邱）

平南金肥奬勵

【平安南道】平安南道では數年前より金肥の獎勵を盛んにした結果今回龍岡郡陽谷面及其他大同郡所在の森農場の如きは大に金肥の效果を認め豆粕二百七十枚を購入して小作人に配給しその代金の半額は農場で負擔し半額は秋の收穫に俟つて小作人が支拂ふのであると（平壤）

東拓模範農洞

大同郡大寶面に新設

【平壤】東拓平壤支店に於ては豫て社有土地集團地である管下大同郡大寶面八淸里を模範農洞たらしめんと本春來種々劃策するところあり當局からも技術員を派して實地踏査と共に細密な指導方法を講じ植付などは內地同樣正條式に改めた、小作人等は茲二三年は何分經驗に乏しい爲め自然と人員手數が從來の植付より餘分に係るけれど增收は確實だと信じ好成績を以て迎へて居ると尙本年から田打式除草器も會社に於て購入配布する由である

釜山驛前廣場に小公園を造る

【釜山】釜山停車場前の廣場に一種の小公園設備を爲すことは釜山中央の目貫の場所として市中に一美觀を添ふるばかりで無く旅客にとりても確に一慰安たるを失はざるも之は軍事輸送の際缺くべからざるものとして從來何等の設備を許されなかつたが這般金剛山にて開かれた軍事輸送會議等に於ても種々研究の結果軍艦其他巨船の投錨は從來と雖も釜山鎭沖合を以てせられたる關係上荷物其他の積卸しも釜山鎭の軍用棧橋から直に釜山鎭に於てするを最も有利とするを以て將來の軍事輸送は主として釜山鎭に於て之を爲し釜山驛は全然補充たらしむべく目下驛附近は一帶の埋立地で用地の如きも何等困難を感ぜないので其地に相當の施設を爲すと同時に驛前の廣場はホテルに通ずる昌慶路及通路を通じ該地域一帶は植込芝生噴水等の施設をなし市中の一美觀たらしめんと目下滿鐵にて夫々計劃中の由である

牛莊地方の赤痢

【營口】牛莊城附近には一週間前より赤痢流行し一戶に二三名の患者もあるあり既に十餘名死亡したので當地の邦人は既然を支那人に使用されるのを厭ひ入る事の出來ぬ樣に警戒を施して居る

英陽公醫任命

英陽郡駐在の公醫は久しく欠員の儘なりしが今回慶北道醫院附江島芳八氏公醫に任命せられ去る二十六日家族同伴着任したるを以て同地の住民は非常に喜悅し居れり（英陽）

教習生入所式

慶尙北道巡查教習所第十六回教習生四十名の爲め八月一日午後一時より同教習所に於て入所式を舉行せり（大邱）

林業講話會

慶北義城郡乃城公立普通學校に於て二十八日午後三時より林業に關する講演會を開きたるが先づ趙郡守の開會の辭に亞ぎ道內務部長、山本技師の有益なる講話あり午後五時頃散會したるが出席者は今回同地方に施行する治山工事に關係ある三個面の有志者約五百名にて非常の盛會なりし（大邱）

釜山病院レントゲン裝置

【釜山】釜山府立病院では從來小規模のレントゲン裝置が頗る不完全で治療上に於ても充分の成績を擧ぐる事を得ざるも經費の關係で改善も自然遲れがちで非常に遺憾とせられて居たが今回愈之が裝置を完全ならしむる事となり過般菊池院長は自ら內地に出張親しく之に關し各種の研究を積み機械の購入に就ても一々自ら選定し爾來其裝置を急いで居たが既に完成したので不日治療を開始する由であるが從來のは小規模で治療費も一回十圓乃至二十圓內外であつたそうだが今回の分は治療費一回五十圓餘を要する由で其効果も頗る顯著なるもの〻由である

地方集會

▲頭取交迭披露宴　【大連】市內監部通奥町角株式會社敎育銀行にては前頭取石本鏆太郎氏辭任し佐藤至誠氏新に頭取に就任したるを以て二十八日午後六時半大廣場ヤマトホテルに市內言論機關關係者五十餘名を招待し新舊頭取の更任披露宴を張つたが酒間頭取石本氏、新頭取佐藤氏交々挨拶を述べて杯を擧げるに對し滿日副社長小山內大六氏一同に代り起つて謝辭を述べ再び擧杯和氣藹々裡に散會したのは九時半頃であつた

地方人事

▲川村滿鐵社長　三宅秘書役を隨へ二十八日入港のバイカル丸にて歸任（大連）

▲中村光吉氏（滿洲銀行創立委員長）二十八日來連三十一日同行總會に於て頭取に選任せらる（大連）

▲向井忠晴氏（三井物產大連支店長）今回倫敦支店長に榮轉（大連）

▲大藏公望男（滿鐵理事）京城へ出張中の處二十七日歸社（大連）

▲中川健藏氏（前滿鐵理事）令孃病氣も快方に向ひ退院したので愈々來る三十一日出帆のバイカル丸にて家族同伴離滿歸東（大連）

▲河野亮一郎氏（大田運輸事務所長）湖南線に於ける各驛運輸の狀況視察を兼ね新任挨拶として三十日出發四日歸所（大田）

▲鹽見懲太郎氏（大田警察署警部）各官公衙其他に著任の挨拶として歷訪（大田）

▲白石鐵二郎氏（忠南道評議員）病氣臥床中（大田）

▲田中市之助氏（大田實業協會長釜山日報大田支店長）西鮮日々新聞社平壤支局長として八月三四日頃赴任の筈（大田）

百圓進呈

淋病梅毒主藥は淋病藥 さし梅毒藥主藥は梅毒 內服藥さし藥等學上有効と確定し 歐米醫科大學 帝國醫科大學 病院等にて實驗證明せる高貴なる事を保證す萬一前記の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す 因あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來試あれ

りん病　ばい毒　請合藥

到八円 特四円 並二円　到四円 特二円 並一円

關西發賣元　大阪市南區三休橋北詰　有田ドラッグ　電話船場一六一四番 二三四四番

關東發賣元　東京日本橋區通四丁目　有田ドラッグ　電話本局三三八四番 一〇七七番

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

有田ドラッグ朝鮮及支那滿洲專賣所所在地

●朝鮮　京城南大門外　同黃金町電車通　同鐘路四　龍山練兵町　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二　太田春日町一　全州高砂町　釜山辨天町　元山本町二　仁川宮町二　馬山都町一　羅南生駒町　新義州常盤町　群山東榮町　平壤郵便本局前　大邱弓町　晉州大安洞　甘浦港　慶南統營面　光州本町　兼二浦本町

●滿洲　安東縣四番通　大連岩代町　沙河口京町　奉天松島町　四平街北四條路　撫順高砂町　長春東一條通　哈爾賓傅家甸

●支那　營口永世街　北京前門外　上海瑪禮遜路　廣東大平路　漢口日本租界　天津北旭街　青島新市場通　濟南普利門外

にせドラッグあり　有田ドラッグ

典型的御女性　良子女王

その御生立と日常御生活（一）

全國民が既に蔵知の通りであらせられる攝政宮と、平和の女神のやうに美しくて崇高な良子女王の御成婚は今秋十月を以て取行はれる事になつて居る、このお二方の並び立たれる光景は、寔に我が國民が欽仰裡に待ち侘びて居る歡びの姿である。近き未來の東宮妃であらせらるべき良子女王の御日常は、すべてが日本婦人の典型的な美の結晶によりて綴られて居る。過渡期の動搖せる思潮の中に立つて迷ひ惱める若い女性にとつて、女王殿下の殆ど奇蹟的に完成されし御人格は、その進路を指せる燈臺の燦々たる光明にも比すべきか、以下號を逐ふて、殿下の御生立ちより御日常を通觀し、崇高なる未來の東宮妃の御教訓をば傳へたいと思ふ。

女王は斯くして御生れ遊ばされた

父母宮殿下の御喜び

風雲はいつしか冷い牢獄の中から解放されて世は春の訪れの賑いて居た。晨ともなればほの〲と白み行く黎明の光りは、恰も紗綱を透して見る樣な軟かい感觸を投げて總ての物を淨化しなければ止まぬ清新の氣に溢れて居た。

◇

それは剛と云ふ敵國なそして露國に滿ちた節季であつたらうか。‖‖恰度明治三十六年の三月六日の朝まだきの事であつた。

鳥居坂の御殿（當時の久邇宮本邸井上侯爵の邸宅を御買上になつたもの）には如きれぬ大きな喜びが滿ち溢れて居た。裏千代（宮家の老女を呼ぶ御言葉）を中心に多くの侍女達は誰ともなしに囁き合ふのであつた「何と云ふお可愛らしいお上臈な■姫宮樣なんでせう」と。げに平和と御歡喜と御慈愛を凡そ女性が持つあらゆる美の表徴としてやがては東宮妃御册立の御よろこびを迎へさせられた我久邇宮良子女王殿下はこうした貴いそして美しい情景の中に呱々の御聲を高らかにあげさせられたのである。

◇

鳥居坂の御本邸は決して御廣い方ではなかつたが、お庭の木々を色彩る青葉はもう惠まれた春の營みに快よい吐息を交はして居た。女王が御誕生遊げされた御室は南に面した日本館階下十五疊の御室で、そこからは直敵石燈ひに幽邃な御庭が眺められた、

温室に咲く　赤いカンナの花

までが母宮殿下の御腕に入らせられるのであつた。女王が御生れ遊ばされてからは、父宮母宮の御よろこびは申すも愚な事であつたが、當時軍人生活にあらせられた御父宮殿下には殊の外御滿足あらせられ、朝は早くより御出ましになり夕べ迫る頃はひには特に御愛馬を急がせられて御歸邸あり日一日と御成長あらせられる女王の御顏を御覽あらせられる事をこよなき御樂しみと遊ばされたのであつた。

◇

母宮殿下には御産後も極めて御健康に渡らせられたので御誕生後十日間はひたすら女王の御からだの爲に、特に母宮殿下の御乳のみを添へまゐらせたのであつた。そて十日目からは工藤もん（埼玉縣埼玉郡○○村大字上野の農家に生れた純朴な女）と呼ぶ婦人が榮ある御乳人に選定されて御殿に上ることゝなり朝となく夕べとなく御乳を差上げたのであつた。その頃よく御殿に伺候しては

平和に輝いた　女王の御姿

を拜しまいらせた人々は母宮殿下の御姉妹に當る故黒田侯夫人や德川達孝伯夫人等で夏の夕べなどは木の間洩る灯影に連れさせ給ひ、いつかしら御微笑を浮べさせらるる樣になつた女王を中心に四方山の御物語り等遊ばされて打ち興じさせらるるのであつた。それに又父宮殿下の御兄弟に當らせられる朝香宮（御遊學中佛國にて御遭難目下巴里郊外にて御靜養中）東久邇宮（目下海外御遊學中）殿下も當時御一緒の御殿に御起居あらせられたので、女王は常にかうした御肉親に自然にスク〱と御成長あらせられたのであつた

父宮殿下の御出征

鳥居坂御留守邸の御團欒

かうした中にも月日は夢の樣に流れて行つた。そうしてもう幾何もなく第一回の御誕生を迎へさせられる日が近づいて來た。丸々と御太り遊ばされた女王はその御いたいけな御姿をお乳人もんの懷に抱かれていと安らかな寢息を遊ばせられたのであつたが、その頃宮家には誠に意味深いそうして永遠に記念しなければならない日が迫つて居た。それは思ふだに畏い極みであつた。日露の大戰は愈々熾烈の度を高め時將に父宮殿下には殿々御決心の程を固めさせられて時の家令角田敬三郎氏（病を得て目下京都に靜養中）を別室に召された、そうして何くれとなく後事を託されたのであつた。當時母宮殿下には第三回の御産褥にあらせられたので女王はこの日裏千代平原糸子（既に故人になつた）の手に抱かれて軍裝凛々しい父宮殿下の御姿が遥く見えなくなるまで御見送り申し上げられた」

◇

冷たい寒い日であつた。父宮殿下には悲痛となく後を顧みさせ給ひて御別れを惜ませられたのである。

送る者　行く者一同の眼

には涙が光つて居た。……あの時程嚴い悲愴な氣持を印象づけられた事は嘗つて經驗した事がなかつたとは當時の家從武田憲三氏（今は退職にあり青山七丁目に住む）の述懷である。殿下が御出征あらせられてからは戰捷の飛報は日毎に宮家へも傳へられた。母宮■子妃殿下には御姉君にも朝融王殿下を初め女王の御妹信子女王殿下（御出征後十日目に御誕生）の御三方の御母性として何くれとなく御心を碎かせられたので御留守居の淋しき明け暮れにも留御家庭には春の海の樣な和いだ空氣が流れ溢つた。かくて女王はやがて

第二回の御誕生　を迎へられた

その頃の女王のお可愛らしさ……あやしき足どりながら裏千代の手を御縋りに御殿の中をあちこちと歩ませ給ひ、美しい御聲で『おたーあ樣』『おもーう樣』等と云ふ片言まじりの御言葉までもお洩らし遊ばされたのである…〻遠く鋼と硝煙の御陣地に立たせ給ひて皇軍の士氣を鼓舞せられた父宮殿下には砲煙彈雨の中にあつて幾度かこのお可愛らしいお人形の樣な女王の御姿を思ひ出だされた事であらうか拜察するだに畏い事である。

◇

御留守居の明け暮れは長い樣で、又短い歳月であつた。父宮殿下が御出征遊ばされてからは、もう二度目の秋も森嚴として女王が待ちにお待ちになつた御凱旋の日も漸々に近づいて居たのである。その年の十二月十九日、東京驛頭には戰呼のどよめきが渦を卷いて流れて居た。この日、父宮邦彦王殿下には全國民が捧げる感謝と喜悦の中に迎へられて目出度く御凱旋遊ばされたのである。（御凱旋の頃は黒木大將が率ゐた第一軍の參謀に在しました）

◇

御留守居の間に女王にはもう四才の御可愛盛りに成らせられ花の蕾の樣な御唇からは『おもう樣』と云ふ御言葉を明瞭に聞く事が出來る樣になつて居た。殺風景な陣地からこの平和と御慈愛と御微笑の御殿に御歸り遊ばされた父宮殿下の御よろこびは又どんなであつたか。……鳥居坂の御本邸にはかうして、いつにも増した樂い御團欒が繹いたのである。

十七八歳の處女に多い　肥でも血色の惡い病

神經衰弱と間違へ易い眼病

十五歳から二十歳までの處女、つまり春季發動期に多くかゝると外國で云はれてゐる萎黄病といふのは、日本で比較的少い樣であるし又原因についても未だ明瞭になつてゐないのであつたが、今度はからずも研究の副産物としてこれが一原因と見なし得る新發見をしたのである、學說としては何れ近々**醫學界**に發表する筈にしてゐる、此病氣にかゝると普通處女時代つまり十七八歳前後は肉附まし血色よくなり何となく生々してゐなければならないのに反して肥えるには肥えてるが血色惡く皮膚の色も何となく底黒く黄色を呈し唇が紅色であるべきのも蒼白く血の氣が少くなる、語り

黄綠色を帶ぶるので萎黄病の名がつけられてゐるのである。（血液中に血色素が減少する病）普通原因としては營養不良、光線の乏しき居住、運動の不適當等が原因とされてゐるが今度私の處に來た患者の中に五人その病氣にかゝつてゐるのを發見した無論皆女である、一人は或地方の醫師の娘で父親につれられて來た時は顏色蒼白意氣消沈とでもいはうか一人外出すら出來ないので

眼の方について調べ遠視一度の手當をして癒してやつた、一ケ月するとや、體がいゝとの報告があり二ケ月後には本人一人で來たがまるで見違へた半年後は全快し頭痛もめまひもなくなつたとの事であつた。此病氣の症狀は一體に頭痛めまひ呼吸せわしく息苦しく、口が惡臭ある時もあるし食事はうんと食べられる時と一寸もいけない時と極端であるし便も惡く月經不順といふ樣な又ヒステリー、神經衰弱とよく似てゐるので今迄我國にあつても神經衰弱として看過してゐたのかも知れない、第二回のは埼玉から來た見習看護婦で一寸見ると貧血病らしいので

寄生蟲の懸念から檢便を何回となくやつて見たが蟲はゐない今度は私の專門である眼の方を見て今までかけてゐた眼鏡を改めさすと數ケ月後には見違へる樣な生々した顏色となつたので本人が歸鄕した時家族の者が驚いたといつてゐた、その次は東京府下の人だが自分では神經衰弱だと思つてゐたものであるが方向違ひの私の處に來て

診察を受けたのであるがこれも眼の方に注意すると見違へる樣に健康になつた、前に擧げた樣な症狀も消えたとの事である、其他の二人も神經衰弱と本人は思ひ込んでゐたのが眼科の方でよくなつた、この病氣は神經衰弱と異つて轉地も何も效果はないのである、以上の結果で見て眼と

萎黄病とは決して見逃すべからざる關係がある事を發見した次第である、根氣がないとか仕事がいやとかいつて體には別に異狀がない時には是非眼科の專門醫に診察を受ける必要がある

柳川鍋の調理

先づ鰌を裂いて骨を取り、牛蒡をささがきにして水に晒し灰汁が出たら熱湯の中へ五分間位入れて茹で引上げて水氣を去り鍋の下へ敷き、其上にどぜうを並べわり下を入れ、煮立つた時、卵を流し、半熟位に煮えたらそれでよろしいのです。割下はみりんと酒を等分にして、少しの砂糖を加へ、煮立たせて後少しの醤油を入ます。

凉しい日本髪の結ひ方

桃割　十三四から十八位までのお嬢さん向には桃割が相變らずはやつてゐます、夏はどうしてもびんたぼはあまり出しません、前髪は少しあんこを入れて大きめにとります、びんはびん付をつけてつめかげんではありますが格好よくふくらまします、髷の大きさは中等です掛けものは丈長で暑い時分ですから銀などが凉しさうです

高島田　びんたぼはやはり前髪同樣につめかげんに致します、前も前と同じですさて高島田は根かけんによつて上品にも下卑にもみえるものです、櫛と髷との間がむづかしいのですからこれで髪結の上手下手がわかるとまでいはれてゐます『いち』は中位の高さにしびんどめたぼどめなどはいつたいに使はないのがよいのです、びんはびんつけをつけて桃割と同じくふくらませます根元は丈長の白がよろしくお年により若い方は一寸位それ以上は八分位が似合ひます、元結は奴が引き立つてみえます

銀杏返し　いまゝでの『いちふ返し』といふ髷は髱が出たぼを長めにしましたが束髪の流行と共に天つきりと上品に詰めて丸たぼに致します、びん尻もそれに伴つて短くなつてゐます、束髪も宜しうございますが油氣なしにゆひますと長い間には頭のためによくありませんから時々は日本髪に結ふやうにおすゝめ致します、前髪はふつくりと丸目に大きくすることがはやつてゐます、掛けものは時節柄ヒスキとか白つぽい細いものとか奥樣方ですとそれにふさはしい櫛と簪などをさすと落ちついてみえます

クローバー巻　七三はもうあかれ氣味でオールバックがはやつてゐます『髷なし』も大分すたれて髷をつけた方がよいやうな傾向になつて來ました、クローバー巻の結び方は極簡單です全部で四つに分けて後の眼根をしばり兩方の耳をとりつけ後へといふ逆毛を作り眞中は矢張二三段逆毛をつけ兩方の前へ出し無味にして後で縛り後は二つに分けて捻ぢ今度は髷のやうにグル〱と絡んで兩はしに據げます、大きなたぼめかびんをつければもうそれであつさりしたものが出來上がります（某女髪結の話）

家庭覺帳

浴湯に鹽　行水の湯や風呂の湯に少々鹽鹹い位に食鹽を入れると、疲れが休まるばかりでなく、毎日其湯で浴びれば風邪を引かなくなる。

走馬燈

下田歌子女史がこの間の實踐女學校同窓會の席上で有島事件に話が及び『秋子さんが輕井澤で死ぬ命があつたら、南米ブラジルあたりへ行けば日本人を歡迎するし、殊に婦人は大もてだから、お子さんでも澤山生んで國家の發展を計ればよかつたのに惜い事をした』と、墮落の安住地を教へて呉れた。ちなみに、下田女史は正三位の教育家である。

◇

大杉榮氏の歸朝談であるが、島田淸次郎氏が洋行中、大概蝶を吹いて伯林で露助に擲られんとしたが巴里では拳闘を心得て居た安成貞雄に引かゝり、カフエーから往來に引摺り出されて、醜笑婦に袋叩きにされたとの事である。その醜態を馬に、船木芳子に暴行を加へたのか、どうかは知らぬ。

◇

その島淸さんが近頃、活動女優の五月信子に、脅迫的艶書を送つたとかで、評判になつてゐる。原文は淫至極のもので『私はあなたの身體を熱望します、貴女を思ふ存分に得たい、私はあなたの爲なら金をいくらでも出して居ます。○日にお尋ねします、待つて居なければ死にます、其前に貴女を殺して…』信子さんもずいぶん異性から手紙を貰ふがこんな下劣なのは生れて始めてゞすと云つてゐる。表裝して家寶にでもすればいゝ。

ロートデサシテ　パット目ヲアケテゴラン　ソノヨイ心地

目ニ見エテ　ズンズトキク　シマズイタマヌ

商標

井上博士ノ　ロート目薬

ロート目薬には消毒した新案の点眼器を添へてあります。定價（法用壹圓・大瓶五拾錢・中瓶參拾錢・小瓶廿錢）本舗　東京　大阪　山田安民藥房　○全國各藥店にあり

醫師も驚くこのキヽメ

淋病患者は即刻用ひて病苦を脱し全快せられよ

淋病最新藥　リントー

本品は最新醫藥學上發見せられたる治淋特効藥にして峻烈なる殺菌力と科學的利尿作用は絶對に他の追随を許さず、効驗の的確、奏効の神速、體内の毒素を一掃する點に於ても實に間然する處なし　而も胃腸腎臟に障害を來さず其他の副作用等を誘起する事なく完全に治療の目的を達せしむる現代無比の合理的新藥なり

藥價			
	三日分 壹円	七日分 貳円	十五日分 四円
特製（急性及創症用）	五日分 參円	十日分 五円	

發行所　大阪道修　高橋盛大堂本店　各國到る所の藥店に販賣す

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入ル）　内科　小兒科　中島病院　入院隨意（普通病室　隔離病室）　院主　中島貞信　電話本局三七八番

京城旭町二丁目八番地　外科　皮膚科　瀬戸醫院　瀬戸潔（電話本局二四九八番）

宮内省御用達　 　ヒゲタ醤油　千葉縣銚子港　銚子醤油株式會社釀造　代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店　電話長八四九番・一四五四番　振替貯金口座京城七五番

★株式會社百三十銀行京城支店　資本金弐千萬圓　本店　大阪高麗橋　頭取　安田善五郎　副頭取　小川爲次郎　支店長　影山省二　電話長本局五八番・一九四番　京城一一三二番　振替貯金　為替取組先内地各方面並に朝鮮滿洲等極少の地に有之候　銀行一般の業務御便利に取扱申候

親切　藥　勉強　釜山辨天町　藤田藥舗　電話長八一一番

登録商標 ㊀ 雨合羽　特製防水布製
▲在來品ノ欠點ヲ完全ニ補フタ理想的雨具　マント型　外套型（曲尺自三尺二寸五分至三尺七寸五分）六圓五十錢　六圓　小兒用（十才以上十三才迄）四圓五十錢　十才以下　四圓　黒色以外ノ色物ハ壹枚ニ付二十錢増シ
▲此ノ外炊事用前掛網打用等寸法及型狀ハ御好ミニ應ズ
▲輕クテ強イ實用向シイト馬車荷車貨車貨物用雨覆　壹坪ニ付　ズツク製　八圓五十錢ヨリ十五圓迄　布製　六圓

耐久保證　携帶輕便　㊀ 學生用雨合羽
▲革ノ如ク強イ朝鮮紙ヲ更ニ強クシタ新案特許品
▲絕體◎雨漏リセズ（輕便ナレバ兒童通學用トシテ妙（カバンヤポケツトニ入レラレ携帶）
特號（大人用曲尺三尺六七寸）二圓七十錢　一號（三尺四五寸）二圓二十錢　二號（三尺一寸）一圓七十錢　三號（二尺六寸）一圓五十錢　黒色外ノ色物ハ壹枚ニ付十錢増シ
合資會社　京日代理部　京城太平通　振替京城三〇〇〇番　電話光化門四六二〇番

醫學博士　古城憲治　賛化病院　京城明治町一丁目　電話二四一番　内科　小兒科　入院隨意　毎日五名を限る施療す

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社本局　電話三三一一番　三三一二番　三三一三番
○釜山支店　佐藤町　電話四二一番　四六四番
●元山支店　海岸通　電話一〇三番
●仁川出張所　海岸町　電話三五一番
●京城代理店　黄金町　日本通運　電話二一七〇

●元山代理店　吉田運漕會社
- 清津丸　八月八日　大阪行
- 雄基丸　八月五日　下關行
- 咸鏡丸　毎日　金剛山遊覧　元山長箭間
- 京城丸　八月九日　江原道行
- 立神丸　八月五日　敦賀行
- 平壤丸　八月五日　元淸直通行
- 成鏡丸　八月三日　淸津行
- 鎮觀丸　八月四日　雄基行
- 釜山丸　八月十一日　浦鹽行

○釜山代理店　大池廻漕部
- 昌福丸　八月七日　横濱行
- 忠清丸　八月十六日　大阪行
- 會寧丸　八月八日　下關行
- 新義州丸　八月十三日　新義州行
- 會寧丸　八月十三日　北鮮行
- 釜山丸　八月九日　浦鹽行
- 金海丸　八月八日　鬱陵島行
- 鏡城丸　八月六日　江原道行
- 昌平丸　八月七日　濟州島行
- 海州丸　八月三日　木浦行

○木浦代理店　商船合名會社
- 昌福丸　八月六日　横濱行
- 新義州丸　八月三日　大阪行
- 讀岳丸　八月二日　釜山行
- 公州丸　八月二日　濟州島行
- 慶興丸　八月十一日　多島海行
- 全州丸　八月七日　仁川行
- 忠清丸　八月三日　新義州行
- 江原丸　八月十四日　青島大連行

○仁川取扱店　堀回漕部
- 昌福丸　八月四日　横濱行
- 忠清丸　八月十二日　大阪行
- 忠州丸　八月六日　新義州行
- 全州丸　八月十二日　木浦行
- 亘濟丸　毎偶數日　海州行
- 盈德丸　八月七日　鎭南浦行
- 江原丸　八月三日　（青島芝罘大連行）
- 平安丸　八月十日　（安東大連青島行）

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經由）
- ×大信丸　八月　日午後三時出
- ×天智丸　八月　日午後三時出
- △福州丸　八月七日午後三時出

●南浦安東縣行
- △東晃丸　八月　日午後三時出
- △第七原田丸　八月六日午後三時出

元山出帆
- ●淸津雄基行　新高丸　八月　日午後四時出帆
- ●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　新高丸　八月五日午後三時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行（但し○印は青島寄港）
- 盛京丸　八月十四日午前十二時出
- 丸　八月　日午後　時出

内地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回　●南米行一年十回　●濠洲行毎月一回　●北米行毎月一回　●孟買行毎月二回　●南洋行同一回
×印一等客御斷　△印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店　電話一式・弐一〇・五五
切符發賣取扱所　京城　内國通運會社支店　電話七〇番　仁川　京城通り旅館　電話一六番　專務仲次　仁川本町　慶田組　電話一八四番　荷捌　仁川港町　慶田組　電話四一一番

三菱商事　仁川出入

回漕大阪行　○往航
- 三瓶山丸　月　日　月　日
- 長浦丸　八月九日入港　八月十九日出港
- 長浦丸　八月四日入港　八月五日出港　鎭南浦行

三菱商事株式會社船舶部　仁川代理店　浦崎商店回漕店　仁川本町四丁目　電話長五〇番　一〇八番

殖銀決算

朝鮮殖産銀行にては十七日午前十時より銀行集會所に於て第十回通常株主總會を開き利益金分配、重役一名補缺の爲め候補者選擧の件並に重役賞與金贈呈の件等を附議する由利益金分配案の内容次の如し

一金千一百四十四萬六千八百八十一圓九十八錢 當期總益金
一金一千四十一萬二千八十七圓八十三錢 當期總損金
差引
金一百三萬四千七百九十四圓十五錢 當期純益金
金四十萬六千八百八圓六十九錢 前期繰越金
計 金一百四十四萬一千六百八十四錢

此の分配計算左の通
金二十四萬圓 缺損補塡準備金
金六萬圓 配當平均準備金
金七萬圓 役員賞與金及交際費
金四十三萬五千一百五十四圓五十錢 株主配當金(政府持株を除きたる殘餘株に對し年九分)
金二十二萬五千圓 新株配當金(年九分)
金四十一萬一千四百四十八圓三十四錢 後期繰越金

綿糸輸出增加

綿糸綿布の輸出は支那に於ける日貨排斥の爲め他の貨物よりも一層甚だしい打撃を蒙り四月以來前月に漸次減少の傾向を持續し其の前途は甚だ悲觀されてゐたのであるが最近排日熱の稍沈靜すると共に之等綿糸布に對する引合も旺盛となり相當に註文がある處で七月中旬には綿糸先づ輸出の增加を見次で不況を傳へられて居る綿布輸出が前月に比して甚だしい增加を見せたが紡績聯合會の調査に依ると七月中旬の綿布輸出高は總計一千百五十九萬六千四百七十四碼價格百廿四萬四千九百六圓で前旬に比すると數量に於て二百五十四萬千六百九十四碼價格に於て七十四萬五千七百七十四圓の增加といふ甚だしい好況を見せてゐる之を前年同期に比較すると價格に於てこそ十六萬九千餘圓の減少であるけれど數量に於ては八萬餘碼の增加で細別次の通りである(某所調査)

種別	數量(千碼)	價格(千圓)
綾木綿	二、七〇四	七五八
細綾金巾	三、七八九	八六二
生金巾	三、六五〇	九六四
シーチング	四、八八八	一、五〇六
晒金巾	五六二	一五二

仕出港別	數量(千碼)	價格(千圓)
大阪	一〇、〇九二	五、二〇〇
神戸	四、八五九	一、五〇七
門司	一五三	四四
横濱	二四三	六六
名古屋	二四三	六六

內地次第か
漢銀　韓翼教氏談

銀行の貸出が減少すると世間には銀行が引締めたやうに解釋する向きもあるが是は甚だしい間違ひである、成る程不景氣になると擔保品の價格は或程度迄下落するかも知れぬが銀行としては別に警戒を加へる譯では無い、確實であると云ふ見込みさへ付けば貸出す事を惜まない、だが商品的に事業界は購買力減退と共に益々不振を極めてゐる今日、積極的方針の下に資金を投じた處で結局引合はぬ事が分り切つてゐるから手控へて機會を待つと云つた風でツマリ資金の需要が無い併し貿易も近く出超期に入り支那の日貨排斥も大分下火に向つて來たから內地の大勢が幾分でも好轉すれば朝鮮は之に順應して事業界も擡頭するだらうと思はれる要に角現在の處商人も手を束ねて機會を待つと云ふ狀態であるが幸いに綿糸商方面の觀察者も漸く愁眉が開か捗してゐるやうだから今後景氣が少しでも立直れば決して是等の再起は困難であるまいと思ふ

化粧品界近況

一般生活の向上殊に最近特に高調さるゝ所謂文化生活の風潮は一時化粧品の消費を多からしめたが其の需要は主として內地であつて海外輸出は極めて少である、今化粧品同業組合の調査に於ける製造及販賣業者の販賣總高は一千三百九十四萬九千打此金額一千六百九十五萬一千圓で此の內內地需要一千二百六十七萬六千打價格千五百十二萬三千圓輸出百二十七萬三千打價格百八十二萬九千圓で內地は九割である、右の中には海外から輸入した分も加算されて居るが其の割合は約四割に相當する。輸出先は支那、關東州、英領印度、蘭領印度、英領海峽殖民地等が主で品物は香水、香油、白粉、齒磨粉、化粧用クリームの四種であるが大正十年は輸出總額五十八萬二千圓の中香水及香油は三割六分を占めて居る。今大正五年から十年迄の化粧品海外輸出額を擧げると次の如くである(單位千圓)

	五年	六年	七年	八年	九年	十年
香水香油	一五五	一九七	三三五	四〇三	二〇一	一四三
齒磨粉	三三七	四三七	六〇三	六〇四	三〇三	四三四

即ち此の數字に依つて明かなる如く大正七八年を最高とし爾來輸出は年々減少を來たして居る右は戰後各國が優秀なる化粧品を輸出する事となつた爲めであるが邦て內地は增加の傾向である

客月手形交換高

京城手形交換所に於る七月中手形交換高は枚數十萬一千七百二枚金額四千六十五萬二千六百六十八圓にして六月中交換高十萬八千五十一枚四千六百八十四萬二千二百八十七圓に比較すれば枚數に於て六千三百四十九枚金額に於て八百十八萬九千六百十九圓の各減退なるが更に之を昨年七月中の交換高に對比すれば枚數四千二枚金額一百五十萬四千百七圓の減少を示して居るが減少に就いて特殊の原因なく一般財界不振に依る自然の趨勢なるべしと因に大正八年より五ケ年に於ける七月中の交換高を見れば左の如くにして大正十年來の不成績を示して居る

	枚數	金額
大正八年七月	三二、四四四	四四、七七三、一六三
同　九年七月	九六、三八六	三三、二七三、一三三
同　十年七月	九二、九〇〇	四四、八〇一、一七一
同十一年七月	一〇五、七〇四	四二、一五六、七七二
同十二年七月	一〇一、七〇二	四〇、六五二、六六八

不渡手形增加

京城手形交換所調査七月中不渡手形は枚數八十四枚金額二萬四千二百六十八圓二十三錢にして之を前月中不渡に對比すれば枚數に於て十四枚金額に於て九千九百七十九圓一錢の各增加を示して居るが手形交換高の減は増加せるに反し不渡手形の增加せるは財界不良の反映と見るべしと

最近株式利廻

勸銀調査に據る最近一ケ年間の重要株式利廻りは左の通り(但每月初めの相場に據り算出)

	拂込金額	相場	利廻
十一年八月	三七、三一	一三六、三五	六、九八
同　九月	三七、三一	一三〇、九八	六、二〇
同　十月	三七、二三	一三六、五六	六、八五
同十一月	三七、二五	一三一、三九	六、六四
同十二月	三七、二五	一三〇、四〇	六、六二
十二年一月	三七、二五	一三四、三七	六、八一
同　二月	三七、二五	一三九、三七	八、八六
同　三月	三七、三五	一三五、六〇	八、〇二
同　四月	三七、三五	一三八、一〇	七、九九
同　五月	三七、三五	一三九、一九	七、九九
同　六月	三七、九八	一三一、九八	七、九六
同　七月	三七、〇〇	一三一、七	八、〇二

東拓新規貸出

東拓の七月中に於ける新規貸出は十四口の二十八萬二千五百圓にして回收七口五萬五千九百八十圓六十七錢結局七口の二十二萬六千五百十九圓三十三錢の增加である尙七月末貸出現在は五百口の千三百六十萬四千六百二十七圓五錢にして其內譯は定期貸出二十七口三百四十六萬千七百九十二圓二十錢、年賦三百六十二口九百五十四萬二百八十五圓三十六錢、代理一口二十三萬二千五百四十九圓四十九錢、証券擔保二十一口三十七萬圓である

横濱生糸相場

總督府へ入電左の如し
七月三十一日　新光ロへ商談あれども耳新しきものなく活氣なき成行なり在荷日に增加し買人買急ぎの氣味あり信州武州格一、八三〇圓見當

各地繭相場

總督府へ入電左の如し
七月二十五日　平北昌城に於て乾繭一石に付交雜種白繭最高五九六圓最低五四圓賣捌六九圓の割にて一〆四石の取引ありたり

商品市況

砂糖（軟弱）海外ジャバ當物十四ギルダ半珍瑪五弗十二仙五厘先物珍瑪五弗と軟弱な唱へで內地筋の需要季なるに拘はらず海外の氣迷ひに買進まず當地之等軟材料にて市中商品も依然振はず實需當用筋の小買位にて更に活氣なく會社の賣値ジエ廿八圓七十錢唱へも買方は四五十錢と呼び値に振合つかずエスエッチ廿六圓六十七錢ワイビ廿八圓ワイアール廿六圓一、廿錢見當の商狀である

洗濯石鹸（保合）天候不順るが先物軟弱な思惑であるも大して變化はなかるべく觀測されて居る

牛肉（弱保合）賣行夏枯時季にて捗々しからざるも相場は朝日光化門六圓處と保合つて居る

一圓並物九十六圓見當上物百十圓中物百十圓見當にて捗々からず相場上物百十圓中物九十六圓見當で先物需要季も漸次切迫して弗々賣行增加の傾向あれば此の邊保合にて推移するものと觀測されて居る

綿絲布（軟弱）米綿相場の崩れにより三品市場低落を告げ現物相場は混沌とし一般に氣迷なり當地は相變らず不賣行にて市況閑散本日の仲値は左の如し

粗布三エ一二百五十八圓九龍二百五十七圓大エ一二百四十八圓金剛山二百二十八圓金鵰二百十七圓燈管二百五圓白頭山百八十圓細布飛大(十三手)十三圓六十錢丗樂島十二圓四十錢晒金巾進軍十三圓四十錢金鼎十三圓三十錢綿絲扇面(十六手)二百三十五圓双女二百十四圓晒木綿竹一圓十五錢棒一圓八十七錢

鮮魚（強調）引續き天候不良にて入荷少なく相場は強調を辿り一二圓方の上鞘なり

たい五十圓小ぶり十五圓ひらす十六圓さはら十五圓たこ十七圓すゞき三十五圓はも三十圓あはび三十五圓にべ十五圓

雜記帳

▲一時減少傾向であつた不渡手形が昨今著しく增加して來た▲京城組合銀行の七月中の手形交換高は前月に比し八百萬圓の減退だが不渡手形は却て增加してゐる▲不渡手形が增加したと謂に之れを以て不況の反映と見るは當らぬかも知れぬが財界の爲に喜ぶべき現象では無いのは明白だ▲銀行信用貸縮の結果無盡の崩落は盛に行はれ一般では個人間の貸借が益々殖えて來たとの事▲個人金利は日步十錢は普通だが中には月一割と云ふ高い金利を貪つてゐる者もあるらしい▲斯う云ふ高い金利を拂つて居るを聞いてゐる小商人が京城に何れだけあるだらうか▲不景氣風よ早く去れ

株式

現株中值出來値（一日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	三九·三〇	三九·八〇	三九·三〇	三九·八〇
	引	三九·三〇	三九·三〇	三九·二〇	……
仁取	寄	一〇八·三〇	……	一〇八·三〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	三九·〇〇	……	三九·〇〇	……
	引	……	……	……	……
鮮銀	寄	八三·四〇	……	八三·四〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	二一·三〇	……	二一·三〇	……
	引	……	……	……	……
殖銀	寄	四八·二〇	……	四八·二〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	……	……	……	……
	引	……	……	二一·二〇	……
漢銀	寄	四三·三〇	……	四三·三〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	二〇·〇〇	……	二〇·〇〇	……
	引	……	……	……	……
商銀	寄	三九·三〇	……	三九·三〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	九·三〇	……	九·三〇	……
	引	……	……	……	……
朝銀	寄	三七·三〇	……	三七·三〇	……
	引	……	……	……	……
東拓	寄	五四·八〇	……	五四·八〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
鮮土	寄	二九·〇〇	……	二九·〇〇	……
	引	……	……	……	……
朝紡	寄	一三·一〇	……	一三·一〇	……
	引	……	……	……	……
鮮毛	寄	六·七〇	……	六·七〇	……
	引	……	……	……	……
京電	寄	五七·〇〇	……	五七·〇〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	一六·五〇	……	一六·五〇	……
	引	……	……	……	……
實興	寄	二·六〇	……	二·六〇	……
	引	……	……	……	……
金剛	寄	一九·五〇	……	一九·五〇	……
	引	……	……	……	……
朝郵	寄	三三·〇〇	……	三三·〇〇	……
	引	……	……	……	……
朝鐵	寄	七·七〇	……	七·六〇	……
	引	……	……	……	……
中鐵	寄	三·八〇	……	三·八〇	……
	引	……	……	……	……
同新	場前	九·〇〇	……	九·〇〇	……
西門	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
京南	寄	一〇·五〇	……	一〇·七〇	……
	引	……	……	……	……
全鬪	寄	一四·五〇	……	一四·五〇	……
	引	……	……	……	……
南鮮	寄	七·四〇	……	七·四〇	……
	引	……	……	……	……
滿鐵	寄	一〇七·五〇	……	一〇七·〇〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	三三·五〇	……	三三·五〇	……
	引	……	……	……	……
東電	寄	一〇·八〇	……	一〇·八〇	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	二·一〇	……	二·〇〇	……
	引	……	……	……	……
鮮火	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
現信	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
鮮信	寄	五·六〇	……	五·七〇	……
	引	……	……	……	……
朝信	寄	七·九〇	……	七·九〇	……
	引	……	……	……	……
敷信	寄	八·六〇	……	八·六〇	……
	引	……	……	……	……

乙の部

銘柄		前場	後場
安取	寄	……	……
	引	……	……
準信	寄	……	……
	引	……	……
大新	寄	……	……
	引	……	……

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七二·四〇	七二·一〇	七二·三〇	七二·二〇
	後	七二·八〇	七三·〇〇	七三·二〇	七二·六〇
仁取	前	一〇九·〇〇	……	……	……
	後	……	……	……	……
同新	前	三九·四〇	三九·九〇	三九·九〇	三九·四〇
	後	……	……	……	……
朝紡	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
中新	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
拓新	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
安取	前	一七·九〇	一八·〇〇	……	……
	後	……	一八·〇〇	……	……

大阪株式

銘柄	一日前場寄付	三十一日後場大引
大株	九四、九〇	九四、〇〇
同新	七四、三〇	七三、五〇
郵船	九五、二〇	九五、五〇
同新	三一、七〇	三六、五〇
商船	四〇、四〇	三九、二〇
同新	一一、〇〇	一〇、八〇
鐘紡	二九三、〇〇	二九一、五〇
同新	二七一、四〇	二七〇、〇〇
東紡	一一四、五〇	一一五、〇〇
日魯	一〇六、六〇	一〇六、二〇

大阪短期取引

銘柄	一日前場大引	一日後場寄付
大株	九四、〇〇	九四、〇〇
同新	七四、一〇	七四、三〇
郵船	九五、二〇	九五、一〇
同新	三一、六〇	……
商船	……	……
同新	一〇、六〇	一一、〇〇
鐘紡	二九三、二〇	二九三、九〇
同新	……	二七一、三〇
東紡	一一四、七〇	一一四、九〇
日魯	一〇六、四〇	一〇六、七〇

○一日前場	寄付	大引
大新	七二、三〇	七二、九〇
鐘新	二六六、九〇	二六六、八〇
天取	……	……

一日後場	寄付	大引
大新	七三、二〇	七三、四〇
鐘新	二六七、三〇	二六七、二〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
○三十一日前場 安取當	……	……
先	……	……
○一日後場 安取當	……	……
先	……	……

鎭平銀

	寄付	大引
三十一日後場 當	……	一八、九〇
一日前場 當	……	……
先	……	……
當限	一二三、五五	一二二、五三
先限	一二二、六二	一二二、五七

▲前場大新反騰

京取依然下邊る

紡績株の瓦落から延いて大新の慘落となり昨後場は短期の大新七十二圓止めたる氣先今朝は大阪大新七十二圓三十錢の引返しを入れたので大新はマバラ小口の崩れ買を喚び三圓十錢と一圓六十錢方反騰し京取は大阪の勝落も響かずマバラの小商内に二三十錢方小戻し下値りの商狀となり安取は買方大口の投物ありしも有田筋の新規買に好く消化して相場は變らず其他は見るべき手口更になく不氣乘閑散に大引した

長期　▲京取當三十錢高、先二十錢高、其他の雜株は更に出來ず

短期　▲大新一圓六十錢高、仁取五十錢高仁新出來ず、安取十錢高

▲後場閑散
諸株共に保合

前場大新反騰諸株保合の氣先後場は大阪大新七十三圓二十錢と引續き反騰を入れしも人氣引立たず大新は二圓八十錢と始め三圓二十錢の高値ありしも三圓ドタと同調に打止め其他仁取新株は鬮つた商內があつて小高く打止め安取は買方主力が續いて大口投物を注いだ外見るべき手口なく京取の如き今來週共僅かに十枚宛の不氣乘で相場は相變らず大體を通じ至極閑散不勢に大引した

長期　▲京取當三十錢安、先保合の各一本、實銀當二圓六十錢

短期　▲大新十錢安、仁取出來ず、仁新六十錢高、安取保合

京取は進退兩難

京取株は頃來不透明の保合を續け昨前場から後場へかけての鍾紡の瓦落も大新の崩落も殆んど感じがなく今も新田、定岡筋の買物以外には見るべきものなく買物も是等散派の利食買以外には見るべき賣物なくして相場は二三十錢方の小戻しを告げた、何株紡績株の瓦落大新の慘落等小恐慌的の相場とも見られるのでだから此機に敢派に賣叩いたならば相場は譯もなく散派の唱ふる理想値迄くまでは落ちて行つたかとも思はれたのであるが散派はムザく此好機を逸し徒らに見送つたかの觀があつた爲めに敢派が何故に追擊を敢てしなかつたか、是に對する市人の見解は漸く疑ひを挾むの振合があると共に散派の此の態度か買方をして其頃から受腰を强からしむる事となり同時に旗頭が多いとも見られ易い結果となつて人氣は大阪の瓦落に反つて逆行するの振合を呈するに至つた模様である然し従つて相場も下落つて居るのであるが併し此の下げ盤つて居るのは何等新規賣方が現れた爲めでもなく從來の賣方が買直して來た爲めでもなく單に敢派の利喰に依つて支へられて居るのだから此邊賣方に過信する譯には行かないと共に散派の利喰かなかつた氣の潜在も餘りに過信する譯には行かないと共に散派の利喰かなかつたならば相場は自然今一段安に立つて居るとも見られ居る事が散派主力の關引とも見られある事を喰つて居るのであるが敢派が利食ならば相場は自然今一段安に立つて居る等の事もあつた大體の方針が單に值を叩いて利を得んとする爲めではなく叩いて安値を拾はんとするのが眞の目的ではあるまいか近來餘り目立つては居ないが一部の買物が弗々有力筋に引取られて居る事實があり延いては今日以下を否定し難き事となり萬一相場を叩いても是等有力筋が買株目的の小口筋に拾はれる恐れがある爲めに敢派が斯く逡巡して居るものと想像されて居る左れば京取株として現在の買方に新田筋を向ふに廻して買向ふ程の有力な手口は見當らず相場を買上げる程の力は認め難い左れば京取株としては差當り買へず賣れず進退に窮して居る

鐘紡安の原因

大新は深押しなからん

大新は昨暴落の氣先今朝は小戻しを告げて今回の大新安は何等大新自體に起つた材料の爲めに崩れたのではなく全く紡績株の瓦落に因るものであると見られて在るものと見られ何れか大材料の出現しない限り當分は此邊の小往來を續けるものと見られ易い

大阪に於ける紡績株は操短成立見越して幾分氣を持つて居たのであるが其後之れが雲行怪しくなりつゝあつた矢先米綿の引續く激落の報と綿絲市況が悪化の商勢を示すに至つたので昨三十一日の如き三品筋の賣物が鐘新に集中し夫れに從來鐘新には有力筋の買方が附隨して居たとの説があつて買方は免角警戒勝ちで殆んど提灯をつける有力筋の買方に提灯を付けて居たので昨卅一日は之れ等提灯連の投げと三品筋及地場の新規賣りに斷くも近來の瓦落を告ぐるに至つたものであると云ふ左れば紡績株も之等提灯連の投げ物一巡するまでは小康を得るに至るべく延いて大新も之れ以上の深押しはなからうと觀測されて居た(前場)

安取底堅し

安取株は今朝買方主力筋の大口投げ物があり一部の寄惑へがあつたが有田筋の買物好く之れを消化して別に値を崩すことなく反つて十錢方の小締りを告げた有田筋の買物が新規買であるか或は某方の肩代りの買物かは兎に角市人の注意を惹いたが同時に筋の事情が斯く明白になつたので深い物の大口投げとなつた依然値を保つて居る所より見てもそれかく值を保つて居る所より見て安取の業績如何は別として安外底堅いと所が見られ之れ以下の深值はあるまいやうに見られて居た(前場)

出來高　▲甲部千二百五十枚、乙部出來ず累計十五萬五千九百六十枚▲短期三千四百三十枚累計四百五十三枚累計九萬三百二十枚

算定　仁取百〇九圓、仁新三十九圓、安取十八圓、大新七十三圓

日步　仁取四十五錢、仁新二十錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取十錢大新四十錢

京取大新喰合尻
一日前場現在

▲京取　當限組高五、五〇〇　賣方池田四六〇、川崎三三〇、(以下略)

▲同先　[illegible]

▲大新　短期取組高三、六八〇　▲賣方有田[illegible]

米況（一日）

仁川期米

新甫爆發す

新甫十限は昨日の成行きより推して三十丁方の下鞘發會を唱へられたが今朝は又もや雨天十砂降りに加はへて阪地が意外にも中三十四圓五十錢と云ふ大高値に發會し當地の出來ず三十四圓と云ふ高値を唱ひ人氣一轉沸騰して當出來ざりしも中三十五錢

十一錢の急騰を移した

新甫三十四圓九十錢

十錢と新甫三十圓二

何れも高値發會

▲第二節　當出來ず大阪跡三十五圓三十一錢と四十丁高を入れしも一節に早耳せし後とて其の割り利目薄く中十錢より二十九圓九十五錢先十錢に始め二十九圓九十六錢と押し三十圓〇一錢と引

▲第三節　當出來ず中九圓九十五錢より四六錢を持合しかは新甫三十圓丁度より九圓九十四錢と押し天候懸念の買物に〇六錢と跳返して引

▲第四節　當出來ず中九十七錢より三十圓の四錢と締り九圓九十九錢と挨合いしかは新甫三十圓〇二錢に始め九圓九十七錢と下這いせしも押目は買氣衰へず〇二錢と跳返し一錢と手堅く引

▲第五節　當出來ず大阪跡三十錢方の手堅き移りに中九十五錢より三十圓に始めしも忽ち三十圓十錢と跳返し〇七八錢の持合いに引

▲第六節　大阪跡七十九錢の移りに當二十九圓六十錢中三十圓〇五錢より十九錢と締り五錢と手堅きに先一層買氣を刺戟して十二錢より三十三錢と更に吹き上げ三十錢と引

▲第七節　當出來ず大阪止め八十九錢の高移りに中三十圓三十錢と更に反撥せしかば買過ぎ模様の先限は結局三十圓十錢と大引した

買方の一仕事か

今朝は本天災期の十限が生れる新甫の發會當日とて豪雨も無ほ場內は來客が立錐の餘地なき迄に詰めかけ生れ値の如何に注目されて居る折柄大阪は天候晴れにも拘はらず中限五十六丁上鞘の三十四圓五十一錢を傳へたので人氣は忽ち沸騰し當限出來ず中三十四圓と見られた新甫も三十十圓に始め三十十一錢と後は當三十二錢と同鞘に發會なす等阪地以上に當場の騰貴を演じたが之れは要するに地場買いの客買ひと作柄懸念の買物にて入れ換つて加へ阪地が好順無視の反撥を入れた爲め一時に買方の狼狽振れを喚起せしものにして別に深き情の潜在せる模様もなきのみか阪地とても當所と同一に來客筋の總寄りであつた爲め新甫の發會を好機に買方が一仕事目論見んだのではなからうかと觀測して居る向が最も多い

精取商內

內地の好轉に伴ひて惡角不勢の傾きであつた當市場も阪地今朝の急騰に脅かされ人氣は忽ち買に變じ三十圓に三十五錢八十九錢の一段高を入れたるに拘はらず却つて買過ぎの反動を蒙びて三十圓十錢と不勢に大引し後場は更に廿九圓七十錢と不勢に大引したる後場は先限の手前掲み過ぎた嫌ひありて引際大阪止め乘じ過ぎた嫌ひありて引際大阪止め後場は更に廿九圓七十錢と不勢に叩き込まれしも新甫早々の事とて買方も投げ退かず押目は依然買物多へずに中限の手前掲を買つて中限を買込みは先限の下鞘を買つて中限を買込み納取商內を行ふ向が尠なくなかつた

依然割高推移か

鮮米が內地米に比し割高を唱へられるのは今更始つた事ではなく年初以來當に産地高で押し通して來たのであるが其の原因はといへば第一豐家の米が平均擴りをなす事第二は阪地に古く米が市場に向つて居た事第三は定期の受渡などが主なる原因であるらしいが現在阪地に在る鮮米は未だ四十萬叺以上を算せられ市場の出來値は當所より綜合して見ると鮮內各所に於ける在米の薄いのは一般で此の點から綜合して見ると鮮內各安いと現在に東京神戸等にも鮮米が相當停滯されて居るとの事である尙其外東京神戸等見るの外なく今後內地へ移出された結果鮮米が消化し盡さるまでは依然鮮の割高は變るまいと言はれて居る

後場買過反動

▲第一節　當出來ず中三十圓三十六錢先二十九圓九十錢と二十丁の下放れに寄付

▲第二節　當出來ず中三十圓丁度より二十九錢と引締りて引公定三十圓丁度先二十九圓七十七錢より八十九錢と締り八十六錢引

▲第三節　當出來ず中三十圓丁度の寄止め先二十九圓八十七錢より八十九錢と返し八十三錢と押し九十五錢引

▲第四節　當出來ず中三十圓丁度の寄止め先八十三錢より七十九錢と押し九十四錢と返して引

▲第五節　當三十圓〇一錢の寄止め中二十九圓九十九錢より三十圓〇一錢と締り九圓九十九錢引公定三十圓〇一錢度先九圓九十七錢より八十九錢と九十錢と戻して引

▲第六節　當出來ず中九圓八十錢先九圓九十錢引

○一日前場		○一日後場
寄付	三〇、二〇	二九、九〇
止値	三〇、一〇	二九、九〇
高値	三〇、三三	二九、九七
安値	二九、九四	二九、七七

▲前場公定値		▲後場公定値
一節	三〇、二〇	二九、九〇
二節	三〇、〇〇	二九、八四
三節	三〇、〇〇	二九、八六
四節	三〇、〇五	二九、八三
五節	三〇、〇七	二九、九一
六節	三〇、一〇	二九、九〇
七節	三〇、一〇	……

限月	値段	入
當限	二九、六〇	……
中限	三〇、一〇	……
先限	二九、九〇	一五

取組高		
當限	一千七百石	
中限	一萬六千石	
先限	一萬五千石	
出來高計	二十二萬九千四百石	

大勢と目先觀

昨今の强弱意見を解剖して見ると强氣の根據とせる處は天災に重きを置いて居る事は勿論農家も本年の作柄を見定めるまでは定期の如何に拘はらず賣急ぎがないと云ふ事や商人が割安の定期に目をつけて産地の買附をなす事等より今後新穀迄の正米は出廻りを制限されるのを見て安心して買ひ得べしと云ふ目先採算本位に過ぎない事で弱氣の悲觀として尤に依然四圓の事情や財界の不況に重きを置き殘存米の豐富と外米安等假りに本年不作をするも尙其の不足を補ふに足るべき可能性はあり又た天候も實際は土用入り後順調にて一時悲觀された作柄も漸次見直しつゝある等結局は安き米なりと云ふ理想が强きを得ると云ふ一方の事情で賣方の鋼桿に喰ひ込むで居る次第なるが買方の目先觀と賣方の大勢觀と何れが勝つか孰も今後の天災如何にありといふ外なからう

賣買差引殘

賣方		買方	
七一〇〇	丸夕	六六〇〇	
四九〇〇	㊀	二五〇〇	
一三〇〇	丸	一八〇〇	
一二〇〇〇	㊂	一四〇〇	
一〇〇〇	㊁	一〇〇〇	
	丸吉	七〇〇〇	
	常	四〇〇〇	
	金益	三〇〇〇	
	三輪	二〇〇〇	
	丸大	二〇〇〇	
	㊃	二〇〇〇	
	川田	一〇〇〇	
	丸久	一〇〇〇	

米界餘聞

今年の天候は一體に片意地なと云ふ譯言をして置いた通りの天候となりかな前月の十九日頃から降り出した雨は今日まで大なり小なり降らぬ日とてはなく只の一日もない▲いくら朝鮮の稻作が雨さへ降れば文句はないといはれても之れでは滿足の作が得られるかどうか危つかしいものである然し同じ鮮內でも太田から南に行くと內地に劣らぬ好順氣で稻は恐らやましい程の出來榮へである作柄まで定期と同樣一方の好いとか作柄まで定期と同樣一方の好い時に片一方もいいと云ふ譯に行かないのは困まつたものだ▲因まつたと言へば忠清道以北は昨年も作柄は不良に終つて現物屋さん達は品薄で每日の雨續きで結局丁度今頃から每日の雨續きで結局であつた▲今年も亦同樣連日雨に祟られては氣丈けでも强くならざるを得ない譯である▲然し新甫が高いと吃度跡で屁古垂れるのが今年の相場癖となつてるから此の邊のものを强氣も調子に乘るのは考へものかも知れない▲何れにせよ今朝生れた十限と云へば本天災を通り越して弗々新米の出廻る頃に納會を告ける丈に强敢共に餘程自重を要するらしい

京城穀物

正米現物

期米新甫の奔騰移りと朝來の豪雨によつて水害懸念も伴ひて人氣頓に揚がり三等合格三十圓十錢四等二十九圓六十錢と一圓五六十錢方の暴騰を演じたが雨天と白米との採算上賣買は皆無である

仁川正米

延　前場出來不申後場八月中限二九九〇▲八月末限二九八、八七▲九月中限二九六五、六二▲九月末限二九六九、六八出來高千二百石

定期の急騰に賣物稀薄となつた地場正米は丸キ四等二十九圓三十錢見當の唱へであるが白米移出商談の不振にて各精米筋は甚の外不氣乘りにて取引閑散を示して居る

釜山正米

左して買人はなしと雖も賣物稀薄の折納期米新甫の沸騰移りを入れて氣配二三十錢方締り改良都二十九圓九十錢神力二十九圓四十錢處にて一千個出來した

大豆　十八圓見當

大邱正米

現物二十八圓七十錢八月中限二十九圓五十五錢九月中限二十九圓三十錢より八十錢九月末限二十九圓九十錢より八十七錢出來高二萬千石

東京期米

	一日前場	一日後場
先寄	三六、七九	三六、六一
二節	、五二	、四六
三節	、六五	、五〇
四節	、六九	、七〇
五節	、七二	、五九
六節	、七五	……

大阪期米

	○一日前場	一日後場
當寄	三三、四六	三三、七六
止め	三四、一〇	三四、〇二
中寄	三四、五五	三四、九〇
止め	三五、二九	三五、〇三
先寄	三四、九一	三五、四一
二節	五、三一	三五、〇一
三節	、三九	、四七
四節	、二九	、五四
五節	、三〇	、五八
六節	、四五	、六九
七節	、七五	……
八節	、八九	……
九節	、八九	……
十節	……	……

兵庫期米

	一日前場	一日後場
寄付	三四、三一	三五、一三
止め	三五、二九	三五、五二

下關期米

	一日前場	一日後場
寄付	止め	寄付 止め
當限	……	……
中限	……	……
先限	三三、三〇 三四、〇一	三四、〇三

桑名期米

	一日前場	一日後場
寄付	三三、五六	三四、六一
止め	三四、九六	三四、七三

大阪三品

	一日前場寄付	前場大引
八月限	三九、〇〇	三八、六〇
九月限	三九、八〇	三八、六〇
十月限	三一、〇〇	三〇、五〇
十一月限	三〇、七〇	三〇、七〇
十二月限	三〇、七〇	三〇、七〇
一月限	三一、〇〇	三〇、八〇
二月限	三一、〇〇	三一、〇〇

一日後場寄付		後場大引
八月限	三七、五〇	三七、五〇
九月限	三八、七〇	三七、七〇
十月限	三九、二〇	三八、〇〇
十一月限	三九、〇〇	三八、〇〇
十二月限	三八、〇〇	三八、〇〇
一月限	三八、八〇	三八、八〇
二月限	三七、七〇	三七、五〇

京日案內

債權　取立整理　不問額の多少遠近を問はず迅速確實　辯護士照會　京城府旭町一ノ九一　公明社

旅館　用等收入アルモ家事ノ都合ニテ讓タシ希望ノ方ハ左記ヘ御照會下サイ　電本局一、四五八番

ほねつぎ　うちみ　くじき　一切の治療御依頼に應ず　京城明治町二丁目　柔道整骨　[illegible]

招聘　看護婦及び看護生若干名　急入用希望者は履歷書携帶來談あれ　京城明治町二丁目　電本二、六二三　森醫院

女　藥劑士　見習看護婦　右入用希望者來談　京城若草町　電話一、八三一　今村醫院

乳母　健康にして血統正しき方を至急本人御來談ありたし御希望の方は若草町一〇六　電話本二九五六　後藤虎雄

新案　特許　本店都合に依り至急讓りたし御希望の御方は左記へ御來談を乞ふ　京城府黃金町　現在營業物件　大和家

恩給　年金退職料四年分立替證書引換現金渡す　京城若草町百六番地　電話本局二、六二三番　西村商會

民衆　法律相談、相談無料　受託諸取立、仲介讓渡、起訴、示談　京城府南大門通　[illegible]

貸家　家賃壹ケ月六拾五圓　御入用の御方は(中央醫療合資會社)日卜部喜太郎へ　市內本町五丁目　電話光化門一

採用　高給社員採用年齡三十歲以上　御入用の御方は前中來談あれ　京城水標町二丁目　大正生命

金融　確實取扱　電話其他一般貸金

貸家　新築二階建　六疊二間浴室其他設備完全　西大門停留場より北約一丁目前　家賃三十圓　電話龍山七七八番

交換　手見習採用　希望者は履歷書持參本人來談あれ　東洋拓殖株式會社京城支店

購買　入札執行　朝鮮總督府遞信局　詳細八月二日ノ本府官報ニ在リ

第七期營業報告書
貸借對照表　大正十二年上半期

資産之部　資本金、積立金、諸預金、未拂配當金、再割引手形、支拂承諾、他店ヨリ借、借入金、本支店間未達勘定、給付金、未拂利息、未經過割引料、前期繰越金、當期純益金、合計

負債之部　拂込未濟資本金、貸付金、當座預金貸越、諸預ケ金、振替貯金、他店へ貸、支拂承諾見返、有價證券、什器、地所建物、當座流込物件、現金、合計

利益金處分　法定積立金、別途積立金、不動產償却積立金、役員賞與金、後期繰越金

大正十二年七月
平壤府大和町四番地
株式會社　大同銀行

頭取　横山直槌
取締役　富田儀作
同　宮川五郎三郎
同　大橋恒藏
同　伊藤佐七
同　李鎭泰
監査役　松崎時久
同　山根政治
同　西崎鶴太郎
支配人　李孝健

十八銀行營業報告

第十二期　貸借對照表

資產之部　諸貸付金、割引手形、當座預金貸越、有價證券、他店へ貸、預ケ金、所有動產不動產、營業用土地建物、雜勘定、現金、合計

負債之部　資本金、積立金、諸預金、借入金、支拂承諾、他店ヨリ借、未拂配當金及未經過割引料、前期繰越金、當期純益金、合計

利益金處分　積立金、役員賞與金、配當金、後期繰越金

大正十二年七月
長崎市築町百七番戶第壹號
株式會社　十八銀行

頭取　松田精一
專務取締役　足立龍二郎
取締役　藤田宗一郎
同　田添龍敏
同　松田一三
監查役　永見德太郎
同　松田貞一
株式會社十八銀行京城支店
同　仁川支店
同　新義州支店
同　群山出張所

第六回決算報告
(大正十二年六月三十日現在)
貸借對照表

科目	金額
未拂込資本金	七五〇、〇〇〇、〇〇〇
土地	六五、七〇〇、〇〇〇
建物	三九、九〇五、〇〇〇
什器	三五、五五〇、〇〇〇
貸付金	三八、〇〇〇、〇〇〇
銀行預金	四三〇、〇〇〇、〇〇〇
保證金	[illegible]
前期繰越損	[illegible]
未經過保險料	[illegible]
未收入家賃	[illegible]
未收入地代	[illegible]
受取利息	[illegible]
營業用什器	[illegible]
受取手形	[illegible]
銀行有高	[illegible]
合計	[illegible]
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
借入金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
借家保證金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算
利益金處分　法定積立金、別途積立金、重役賞與金、株主配當金(年八株一株ニ付金五十錢)、後期繰越金

右ノ通り候也
大正十二年七月九日
北大門通十二丁目
株式會社　建物會社
追而取締役赤松與三郎、賛辭[illegible]、北野喬造、關紫太郎、李章善城島正人、任期滿了ニ付改選ノ結果何レモ再選重任セリ

バイオリン尺八
特別欄
通信教授　何人もスグ上達する新發明講義錄　規則書進呈(郵券二錢)　福岡市中島町七〇　大日本家庭音樂會

大田案內

東亞藥房　化學工業用藥品　醫療器械衛生材料　ペイント及各種塗料　大田春日町一丁目　振替京城一〇三三番　長電話一五番

遠藤商會　ビタミンクラッカー製造元　大田春日町一丁目　電話三〇番　振替京城一九四八一番

鹽崎時計店　大田驛前　時計眼鏡貴金屬寶石蓄音器　日本蓄音器商會專屬店　長電話二〇番　振替京城五〇〇九番

南鮮商會　京釜線大田本町一　和洋家具指物建具類　貨物運送委託販賣　㊅大田共同組　長電話二七七番

久納洋服店　京釜線大田本町　長電話二〇番

壕鐵工所　專門發動機　忠南大田春日町　長電話一一六番　淺野セメント株式會社特約店

斯文堂教育品店　教育用圖書掛圖・物理化學用器械・博物學標本模型・運動遊戲用器具・幻燈器械並映畫・其他各種教材品・生徒用机腰掛・學校諸官衙用品　朝鮮京釜線大田　振替京城三六五七番　電話長三四九番

內田操男　京釜線大田市場　巡査派出所前　內科　外科　耳鼻咽喉科　專門

三枝藥舖　京釜線大田本町一　長電話一五六番　振替京城六二五五番

松井高等洋服店　京釜線大田本町一

富士家　大田春日町一　和洋料理　御料理貸席　長電話五七番

森繁醸造場　醤油　忠南大田春日町　長電話二一四番

井出時計店　大田本町一丁目　とけい　めがね　ゆびわ　電話三二〇番　振替京城七八六七番

瀧川銃砲店大田支店　大田春日町　長電話一二九番　振替京城一七九二番　ラーヂー、ケント自轉車特約店

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

第百九十五回

長「松永彈正には只今まで通り政治を執り行はせ義輝を補佐いたすべきやう」といふ遺言をして同月四日遂に三好長慶病死をいたした、時に年四十三、此の日向守、下野守、主税之助は三好の三人衆と云はれた、此三人衆兎角義輝の若年なるを侮り輕んじ、己等が權威を恣にいたす、どうも同じやうな身分の者が三人あると互に勢ひを爭ひ、夫が爲に政事を專斷にいたすは免れない處だ、又松永彈正は彼等三人が權威を爭ふを幸ひ、凡ての事を此の彈正が己が心の儘にいたし義輝將軍ありと雖も之は有名無實、將軍と云ふは名のみである、之に依つて兎角に三人衆と松永彈正とは不和である、將軍家も又餘りに松永が無禮なる振舞をお憎しみ遊ばして居る、三好は近頃將軍家を疎んじ奉り、何うかないたして義輝公を退け、阿波の御所義澄公の御子義維と申し上げるお方を將軍家にいたさんと云ふ下相談である、義維と仰しやるお方は、前の將軍義澄の御子、義晴將軍の弟であつて、阿波の國にお在であつたから之を阿波の御所と申上げた、其の阿波の御所殿の御子息の義維、之に將軍宣下をさせんと云ふ、三人衆松永の下心である、何時か此事將軍義輝公のお耳に入つて、俄か之は躊躇いたすべきでない、先んづる時は人を制し後るゝ時には人に制せらるゝと云ふ、必ずとも近き中に三好松永等の奴原予をば失はんとか、または遠き國に逃さんとかいふ相談を計るに相違あるべからず、と兹で義輝公は一色淡路守、有馬源太郎、上野兵部太夫、結城主膳、高野伊豫守、阿部雅樂頭、斯くの如き人々をばお集めになつて如何取計らはんと云ふ御意である、一同の方々は君と共に生死をいたすといふ、之は足利將軍義輝公に對して大忠無類の人々である、此の人々は後に高家と云つて徳川の時代にもお祿は少いが御位は高かつた、高家旗本といふのに家が殘つた、其人々がさまざまに評議をいたしたが、何を云ふにも今日三好松永の勢ひ盛大、當方より先に事を起すといふ事は容易でない、所で愈々永祿八年五月、三好日向守、岩成主税之助等義輝公へ何れかへ御遊歩に立出で給ふやう近頃清水へ成らせられては如何でございますと、物見させては景色見物などの事をさまざまにお勸め申上げたが、是は武士少く、女中達大勢を召連れられてお出でになるから、其路次に於て不意に起つて討取らせんといふ陰謀、處が將軍家は豫て彼等の相談のあることを疾く承知してお在でなさるに依り、兎角に二條の御所より御外出を被遊ない、其處で彌々三好松永、將軍家を何れに引出す事も能はず、然らば當方より起つて御所を襲はんと、五月十九日夜半、愈々三好松永が御所を望んで取詰めるといふことになつた、御所の大手には三好修理太夫義繼を總大將となし、又搦手より三好笑山石齋、同じく下野守、西門よりは松永彈正久秀、北門よりは岩成主税之助、同勢總體で一千五百有餘人、既に二更の頃ほひ鬨の聲を揚げて御所へ取詰めて來た、此の時義輝將軍は只今御近臣方女房方をお集めになり、お盃のお酌みである此の時に傍らに控へて居つた有馬源太郎、御城外の何となく騒がしきに若侍を召して源「コリヤ早疾く參つて御築地の樣子を窺つて參れ」一人の若侍が表御門へ參つてお築地の此方より彼方を見れば只今までは森々として居りしに何時ぞへ松明の光り萬燈の如く、小印大印を押立てゝ、フーワツと取詰める有樣、若侍早くも引返して此の儀を有馬源太郎に注進に及ぶ、此の源太郎は寄手、味方何れに取つても武勇隠れなた人でございます。

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話二三四〇番

三品歯科醫院
京城郵便局左側サクラバー北隣
ドクトル 三品敬吉

京城明治町一丁目
佐々木胃腸病院
入院隨意 電話一六五九番

醫學と高週波電流

三浦博士が始めて東京醫科大學にヂアテルミーを輸入されて以來機械の改良に連れて至る所大病院に設置されて其功果と共に益々普及して殆ど流行物の如き觀を呈するに至り遂には施術を誤り或は申し譯的に施術する者等出でし爲却て功果を疑はしむる者さへ出する樣に成りましたが一方施術法も非常に進んで驚くべき功果を現すもの多く機を見るに敏なる人に依り療器と稱する是に似て否なる數種の小器が出づるに至りました
◎最もよい適應症は神經痛、腰痛、リウマチス、氣管支炎、胃腸諸病、婦人病等、慢性關節炎、睾丸炎、前立腺炎、淋疾慢性病等ですから困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致します
電光化門四〇〇樞內廿四

京城師範臨海教育團

元山より

【第六信】　緒方生

二十二日。雷鳴を伴ひ沛然たりし昨夜の豪雨も拭ふが如く霽れて旭日の光り眩きばかりに、森羅萬象透徹して見え、吾等も亦蘇生の思ひがあつた。八時税關跡の露國避難民の慰問に出掛けた吾等が曾つて想像だにしなかつた慘憺たる彼等の生活状態を見て感慨無量であつた帝政の復古を夢見て過激派たる赤衛軍と戰ひ、遂に無慘なる運命に陷り本國を逐はれウラル山脈を越え、或は馬に跨がり或は橇に引かれ或は野獸の爪牙に襲はれながらも、弱き者を助け幼き者を背負ひて、相共に相扶けて三年の長年月を雪の曠野に暮し明かして遙々、浦鹽斯德に出たのである。而も昨年十月浦港に於いての最後の奮戰に刀折れ矢盡きて遂に此の元山に避難せざるを得なきに至つてのである而も彼等白衛軍は一先づ元山に上陸し、滿洲に出で、再擧を企てる豫定であつたのである。而るに天は彼等に幸せず彼等は斯くの如き生活の苦境に陷るの已むなきに至つたのである、吾等は此の目前に突き付けられた慘憺すべき彼等の生活状態を見て轉々同情の涙なきを得なかつた、丁度此日日曜の事とて、彼等舊教徒の禮拜式が行はれて居た白髮金髮の美女が讃美歌を朗かに唱ひ敬虔な心を以つて神に祈つて居た頑是なき少年達は前途の光明を何時何處で求める事か出來るのか、彼等は今迄永い間生死と戰つて來たのである、彼等が乘つて來た、リザヤ號が疑問の白塗りの船體を横たへてゐる嗚呼故國の爲めに戰ふ、白衛軍達よ、私は御身等が將來安全ならん事を祈りて已まぬ。

暦

八月二日（舊暦六月二十一日）
▲一白 ▲暗劍北方 ▲金曜
▲戊申 ▲友引 ▲除 ▲鬼宿

▼一白▲落着きのない日、轉居旅行、開業等不利、失せ物用心、坤の西が吉
▼二黒▲心を勞してばかりゐて利得は少い、辛抱第一の日、坤と艮が吉
▼三碧▲好運の日、思はぬ儲け事に邂り合はする、待人必ず來る、巽が吉
▼四緑▲慌てゝは敗目、落着いて事を行うて收益の多い日、西と巽が吉
▼五黄▲念に念を入れても敗れ易なる日、大取引見合せ、巽と東と乾が吉
▼六白▲損に比べて利の多い日、正しい事は行うて益々吉、東と乾が吉
▼七赤▲目上の引立に逢ふ事ある日、怠らなければ概ね吉、東と乾が吉
▼八白▲足元の見えぬ事がある、進むよりは退くに利、巽と坤と乾が吉
▼九紫▲心に迷ひを生じ易い日、方針を誤り易い日、飲食物注意、東と艮とが吉

テニス用具
ラケット（軟球用）
イ 二圓四十錢　ロ 三圓二十錢
ハ 四圓　ニ 四圓八十錢
ホ 六圓五十錢　ヘ 六圓八十錢
荷造送料（二本迄六十錢 四本迄一圓）
■其他硬球用ラケット共各種取揃へて居ります
赤Mボール 一打 二圓二十錢 送料 三十錢
ネット
三號 六間物 五圓四十錢
三號 六間半 六圓
三號 七間物 六圓三十錢
二號 六間物 六圓五十錢
二號 六間半 七圓
二號 七間物 七圓五十錢
送料 六十錢
■其他硬球用ラケット、ボール、各運動用具品揃ひ致して居ります
多少共御用命願上候
京城太平通 合資會社京日代理部
振替京城三〇〇番 電話本局長二六九〇番 二七四八番

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番病院用 三七二二番宅用

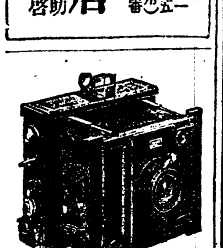
朝鮮信託
◎營業科目
信託 金錢信託 有價證券信託 不動産ノ信託
代理 代理貸付 保證 其他一般信託業務
●營業案內進呈
株式會社
京城明治町 電一五九九番
仁川本町 電一三二番

ミツワ石鹸

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話（三一一二番）
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話（六二・四九〇番）
仁川本町二丁目 百三十銀行仁川支店 電話（五〇八二番）
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話（九一・一八番）
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話（四九八番）
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話（三三二番）

◇お野菜にも肉のものにも＝風味を引立て味をよくし
◇おすましやシチウ類にも＝玄人跣足のそのおいしさ
◇浸し物、揚げ物を問はず＝唯の一匙で無類の美味さ
◇和食、洋食のきらひなく＝玄人にも素人にも大歡迎
◇精進料理に味の素の應用＝は多大の御好評を博す
味の素本舗 鈴木商店
東京 大阪 名古屋 上海

資本金五千萬圓
積立金參千五百五拾萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
株式會社第一銀行京城支店
電話（長一一〇一・一二八八五・二五八一番（來客用））
振替貯金京城一一番
頭取 佐々木勇之助
支配人 永非 啓



寫眞機械材料（目錄進呈）
京城本町一丁目
岩瀬寫眞機店
電話七五八番 振替七八五番

大阪西區土佐堀三
大日本除蟲粉株式會社
電話土佐堀六二六
口座大阪九一〇